

347
43



始



トエ70-77

内地に確たる地歩を有し

輸出向には特に永き經驗を有する「蝶矢印シヤツ」は今や到る處絶大なる信用を博しつゝ、
あり責任ある輸出向シヤツの製造は潮谷へ仰付
を乞ふ

ホワイトシヤツ
カラ
縮シヤツ
縮反物



蝶矢印シヤツ發賣元

株式會社 潮谷商會

本店 東京日本橋區橋町
貿易部 日本橋區西河岸
支店 大阪シンガポール
スラバヤスマラン



創業一千九百十一年

館主

せきホテル

關清吉

馬尼刺市キヤプ區ヒダルゴ街
第一〇八九、一〇九一、一〇九三號
電話 四五〇九番

SEKI HOTEL
CONTRACTOR TO
All Kind Japanese Labor
No. 1089, 1091, 1093, HIDALGO QUIAPO,
MANILA, P. I.
TEL. 4509

- 一、弊館は邦人向設備にして専ら衛生に留意し旅情を慰する事を旨と致し候。
- 二、食物は新鮮なる者を撰擇し各位の御好みに應じ申候。
- 三、各位の御希望に應じ諸事御案内を確實懇切に可致候。

NANYO BOYEKI KAISHA.

(The South Ocean Trading Co., Ltd.)

Capital ¥3,000,000.00

Head Office: No. 1 Kamiyanagiwaracho, Kyobashiku, TOKYO.

Codes used:
A. B. C. 5th Code
A. B. C. Improved
Private codes.



Code address:
NANYO. TOKYO.

IMPORTERS, EXPORTERS & GENERAL MERCHANTS
LINE OF BUSINESS.

Trade, Navigation, Plantation and Marine Industries,

BRANCH: JAPAN, OSAKA, YOKOHAMA.

ABROAD: SINGAPORE (AGENCY), MENADO
AND 10 BRANCHES IN THE
SOUTH SEA ISLANDS

取扱品目

護謨原料、椰子、椰子油、
獸脂類、錫、鉛、
茶箱、罐詰類、諸雜貨
等

直輸出入業

合名會社 三宅商會

東京市日本橋區南茅場町四番地
電話 浪花 三二二二
(長) 二三七〇

347
43



第 二 南洋年鑑興信錄

附南洋要覽

合資 日南公司藏版

大正 7. 3. 26 内交

侯爵 橫濱正金 銀行頭取

大隈重信閣下序文
井上準之助君題辭
頭山滿翁題辭
伊藤友治郎著

○南洋各地の相場及商況等を知らんとする者は時報及通信を讀め!!
○而して群島の産業状態を詳かにせんとする者は必ず本紙に來らざる可からず。
○何となれば南洋の開拓指導者は獨り南方時報と南洋通信あるのみなればなり。

週刊 南方時報

一ヶ月銀五十仙
廣告一行五十仙

日刊 南洋通信

一ヶ月銀五弗

新嘉坡

發行所 南洋通信社

支局 東京府下代々木東山谷
同 彼南市
同 米領マニラ市
同 スラバヤ市

IMPERIAL DENTAL HALL. RANGOON.
15, Phayre Street Rangoon.

緬甸蘭貢市フエヤストリート
十五號

帝國齒科醫院

院長ドクトル 岩坪純太郎

序 文

南洋の富を説き、南國の天恵を語り、南進の急務を議するもの今や流行の如くなれり、是れ今次の世界戦役が我日本帝國に教訓したる結果に外ならず南洋の各地を探險し尤も南國の事情に通曉せる伊藤君近頃來りて其著南洋年鑑を示し老生に其序を需む、老生深く其勇氣を推賞し、其志氣の壯なるを喜び茲に所感を述べて序に代ふ。

蓋し南洋を拓くの大職は今や我日本帝國に外ならず、若し今後にして此南進の勢にして止む無くんば太平洋の平和と文明は自ら其中心を我日本に定めらるものなり、此れ帝國が眞に世界の文明に負ふ所以也、世界の競争に獨立し得るの時なり、吾人圖南の志亦此に外ならず。

大正七年一月

侯爵 大隈重信

破荒 南天

為伊後仁兄

井上書



子獨

里生

子

自序

年鑑及興信録の必要は今更暇々するの要なし。況んや南洋年鑑南洋興信録に於てをや。苟くも志を南國の富源に展べんとするの實業家は、必ずや正鵠なる年鑑及信憑すべき興信録を備へ、畫策利用するを怠るべからず。

今や南進の聲漸く高く、従つて南洋に関するの述作頻りに出版せらるると雖ども其凡ては紀行文若くは皮想の觀察記に過ぎず而かも之等の著作に據て過られたる渡南者の數亦少からず。要するに南洋の事情は未だ全く闡明せられずして徒らに『あの山越へて』と憧憬の眼をみはれるの觀なきに非ず。嘆ずべきにあらずや。され、護謨、椰子の栽培、採鑛タピオカの製造事業や砂糖染料の輸入貿易の如きは近時著しく發達し殊に歐洲戰亂の起りてよりは我が貿易品の需用頓に激増し、輸出貿易品は茲に未曾有の盛大に赴けり。従つて新に貿易を企つるもの渡航を圖る者續出すること、なれるが未だこれ等の指針たるべき統計書なく、量額の數字表なく而して信憑するに足る機關なきを以て其企業や徒らに臆測を基礎とするより外なかりしなり。宜べなるかな、折角其事業に入るも遂に失敗に終り或は

僅かに僥倖を得たる者なきに非ざるも、多くは空しく資力を浪費せしに過ぎざりしを。
 予は之を遺憾となし、あらゆる困難に忍びて其企業者、貿易業者、渡航者の爲めに南洋發展の針路を誤らしめざらん事を期し一九一六年度に於て第一回の本書を刊行したるが、更に第二回、一九一八年度の改版を爲すに至れり、之を前者に比すれば稍々進歩の跡なきに非ざるも、未だそれ著者の理想の萬分の一だにも達せず、顧みて其努力の足らざるを耻づ。然れども本書に因つて幾人たりとも渡南鵬程の志をして過つことなからんか。著者の志望は空しからず。願くば、尙ほ南進勇飛の實業家に據て更らに其指導と鞭達に待たざる可らず。

於東京府下代々木

伊藤友治郎

一九一七年十二月

南洋年鑑、興信録附南洋要覽 目次

第一編 海峽殖民地

第一章 政治……………一
 1 政治 2 行政権 3 總督
 第二章 面積及人口……………四
 1 新嘉坡 2 彼南 3 ウェルスレー洲 4 マラツカ 5 人口 6 人種別
 第三章 生産及死亡……………五
 第四章 教育……………六
 第五章 司法及行政……………六
 第六章 財政……………六
 1 海峽殖民地歳入出 2 同上綱目
 第七章 國防及産業……………八
 1 國防 2 産業
 第八章 工業……………八
 1 棧橋及船渠 2 「セントラル」機關工場 3 材木工場 4 鳳梨罐詰工場 5 煉瓦工場
 第九章 商業……………九
 目次

1 海峽殖民地各港 2 最近四年間に於ける各國貿易額 3 輸出入統計表 4 彼南殖民地輸出入比較表 5 最近三ヶ年マラツカ輸出入統計 6 最近ラブアン輸出入總額 7 クリスマ島輸出入總額 8 テンデンケスの輸出入總額 9 一九一六年新嘉坡及彼南に於て積み換へしパラ護謨の總量 10 海峽殖民地及馬來輸出總計表 11 輸出入合計品種大別 12 外國貿易分年比較表 13 海峽殖民地及半島護謨産額累年表 14 同上産出額三ヶ年比較表 15 同上輸出別累年表 16 同上エステートに於ける印度人労働者數 17 同上印度人労働者の本國郵便爲替送金額 18 半島エステートに於ける支那人労働者數 19 半島に於ける爪哇人労働者數

第十章 海運……………六

1 入港船舶 2 出港船舶

第十一章 市政其他……………六

1 開拓せられたる面積 2 氣候の高値及雨量 3 教會 4 新開發行數 5 乾船渠 6 商業 7 殖民地建設の年月 8 海峽殖民地最高丘 9 殖民地の距離及周圍、遊覽地 10 移民

第十二章 貨幣及信用度量衡對照……………六

1 貨幣 2 度量衡

第十三章 屬地ラブアン島……………六

一、面積及人口 二、貿易 三、交通 四、サゴの製粉所

第二編 馬來聯邦洲

第一章 政治

1. 半島の位置 2. 馬來聯邦の組織 3. ケランタン 4. トレンガン 5. ケダ 6. ペルリス

第二章 ジョホール王国

一、ジョホール州 二、面積及人口 三、住民の種別 四、歴史 五、鐵道の布設 六、道路 七、産業 八、國防 九、財政

第三章 財政

一、馬來聯邦州歳入歳出表 二、同上五年間比較表(歳入の部) 三、同上(歳出の部) 四、土地收入五年間比較表 五、森林收入五年間比較表 六、土地賣拂收入五年間比較表 七、特許稅五年間比較表 八、關稅五年間比較表 九、錫の輸出稅五年間比較表 十、郵便電信收入及び電信電話費年別表 十一、政府の貯蓄銀行

第四章 交通

一、電信電話架設哩數五年間比較表 二、同上線の長さ五年間比較表 三、馬來聯邦州の鐵道

第五章 面積及人口

一、州別面積表 二、一九一五年永久權の下に讓與せし面積 三、各種農産物に使用せらるる面積 四、森林保存の面積 五、人口の國別表 六、人種別人口表 七、人口の總括表

第六章 教育

一、學校數及生徒數

第七章 貿易及産業

一、五年間輸入比較表 二、五年間輸出比較表 三、一九一五年輸入價格の總括 四、同上輸出價格の總括 五、重要輸入品の量額 六、重要輸出品の量額 七、ゴブラ、パラ臘、米五箇年間輸出比較表 八、錫、鐵石及錫輸出五箇年間比較表 九、馬來聯邦州の金産額

第八章 衛生

一、過去五年間に於ける死亡數及死亡率 二、五箇年間に於ける出生數及出生率 三、五箇年間に於ける病別死亡者 四、耕地衛生 五、五箇年間に於ける二都市の死亡率 六、病院別數

第九章 輸入稅及輸出稅の稅率

第三編 英領印度

第一章 地理上の區域

一、英領印度 二、ヒマラヤ山地 三、印度斯恆河流域低地 四、半島地 五、緬甸

第二章 政治及概要

一、行政上の區劃 二、面積及人口 三、宗教及教育 四、裁判及法官數 五、歳入歳出 六、兵備 七、造船數及出入船舶數 八、鐵道 九、郵便局及郵便函數

第三章 英領地及土人洲の面積人口

一、英領地諸州と土候諸州の面積及人口 二、職業人口別 三、宗派別人口 四、重要な土語の種類

第四章 印度の土人洲

一、土人州 二、マラタ族土人州 三、シーク族土人州 四、ジャット族土人州 五、ラーガプターナのラーガプット族土人州 六、カタアツターのラーガプット族土人州 七、北部印度其他のラーガプット族土人州 八、南部印度人の土人州 九、東部印度土人州

第五章 農業

一、米作付反別及産出高 二、油種子作付反別及收穫高 三、棉花の耕地面積及收穫高 四、黄麻の作付反別産額及輸出額 五、藍の耕地面積及産額 六、棉花作付反別及收穫見積高 七、甘蔗作付反別及收穫高 八、藍作付反別及收穫高 九、落花生 十、胡麻

第六章 工業及鑛業

一、綿製品の産額 二、黄麻製造業の發達比較 三、黄麻製品の産額 四、最近石炭産出額累年比較表 五、石炭輸出額及價格表 六、石油の産額 七、滿俺の産額 八、滿俺輸出額

第七章 商業

一、輸出入額累年表 二、輸出入總額 三、對外貿易國別輸入總額 四、輸出品に於ける各國の比較 五、重要輸入品の細

第四編 蘭領印度

第一章 政治

1. 蘭領東印度 2. 行政 3. 總督

第二章 面積人口及氣候

1. 位置 2. 面積及人口 3. 氣候 4. 氣溫

第三章 財政

一、土候管轄に係る歳入歳出 二、五年間に於ける政府歳入出

三、五年間政府專賣及事業の收入 四、其二 五、五ヶ年間政府事業支出 六、其二 七、五年間に於ける收税額 八、其二

第四章 教育

一、農業初等學校 二、師範學校 三、教師講習會 四、高等農業學校 五、獸醫學校 六、家畜検査講習所 七、徒弟小學校 八、徒弟中學校 九、美術工業學校 十、中等工業學校 十一、特別工業講習所 十二、私立初等徒弟學校 十三、公立高等學校生徒數 十四、私立高等學校生徒數 十五、公私學校の經費及補助額 十六、小學校の數及生徒數 十七、私學校の數及教師生徒數 十八、歐人學校經費及補助額 十九、專門學校生徒數

第五章 犯罪

一、有罪人種別 二、犯罪數

第六章 商業

一、最近關領農産物の輸額比較 二、其二 三、最近五年間農産物輸出品類比較 四、最近輸入品類比較 五、其二 六、最近輸出額國別比較 七、カボック最近三年間港別輸出額 八、同上全上國別輸出額 九、最近茶輸出額 十、重要輸出入國別額 十一、本邦對貿易額 十二、本邦對大正二年度以降の貿易額

第七章 工業

各製造及工業

第八章 鑛業

一、バンカ島の錫鑛業 二、ピルトンシンケブ兩會社の錫鑛業 三、金、銀、ダイヤモンドの産額 四、石油及鑛油の輸出 五、其二

第九章 農業

一、爪哇に於ける砂糖栽培面積及産額 二、現在ゴム植付反別 三、現在咖啡植付反別

第十章 家畜水産

一、五年間に於ける家畜數 二、五年間に於ける水産の輸出

第十一章 船舶

一、出港船舶別五ヶ年表 二、重要港出港船舶

第十二章 銀行及金融

一、銀行増資額の比較 二、政府銀行の預金額及利率 三、郵便貯金局の數及預金者數

第十三章 蘭領東印度關稅定率表

第五編 比律賓諸島

第一章 歴史及政治

歴史 位置及面積 政治 人口 歳入出 主要物産 出入港船舶

第二章 農業

卅七、ネグロス・オクシデンタル州 卅八、ロムブロン州 卅九、バラクラ州 四十、ザムボアンガ州 四十一、ミサミ州 四十二、スリガオ州 四十三、ダバオ州 四十四、コタバト州 四十五、スール州

第六編 濠洲

濠洲聯邦

一、面積及人口 二、人種及宗教別人口 三、總督及内閣員 四、議會 五、國防 六、財政 七、産業 八、農業及牧畜 九、鑛業 十、外國貿易 十一、船舶 十二、濠洲移民出入状況

新南威耳斯

行政 面積人口 産物 鐵道

ウキクトリヤ

行政 面積人口 重要物産

クインズランド

行政面積人口 歳入出 物産

南濠太刺利

行政面積人口 歳入出 物産

西濠太刺利

行政面積人口 歳入出 物産

タスマニア

行政面積人口 歳入出 物産

北部地方

行政面積人口 歳入出 物産

新西蘭

行政面積人口 歳入出 物産 船舶及鐵道

屬地チヤタム諸島

位置面積人口

一、耕作反別及生産額 二、米最近五年間の産額 三、麻最近五年間の輸出額 四、麻栽培反別地方別 五、椰子、最近五年間の輸出額 六、砂糖最近五年間の輸出額 七、同上全島に於ける耕地面積 八、煙草最近四年間の産額 九、各種煙草の輸出額 十、材木五年間の輸出

第三章 商業

一、米國領有後に於ける十五年間の貿易表 二、各國人の商業及製造業投資額 三、最近三年間に於ける外國貿易 四、重要輸出品價額兩年對照表 五、重要輸入品價格兩年對照表

第四章 氣温及交通

一、五二

第五章 各洲の狀態と物産

一、アブラ州 二、アルバイ州 三、アンボス、カマリネス州 四、バタンガス州 五、アラカン州 六、バタン州 七、カガヤン州 八、カビチ州 九、イロコスノルテ州 十、イロコス、スール州 十一、ラグナ州 十二、リザール州 十三、ヌエバエシハ州 十四、ヌエバビスカヤ州 十五、バムバンガ州 十六、パンガシナン州 十七、ソルソゴン州 十八、タヤバス州 十九、タラツク州 二十、ラ、ウニオン州 廿一、ザムパレス州 廿二、イサベラ州 廿三、ベンゲット州 廿四、レバント、イホニトツク州 廿五、プリンシパル及インファンダの二州 廿六、マリンドケ州 廿七、マヌバタ州 廿八、ミンドロ州 廿九、サマル州 卅、レイテ州 卅一、セブ州 卅二、ホホル州 卅三、イロイロ州 卅四、アナンケ州 卅五、カピス州 卅六、ネグロス・オリエンタル州

オークランド諸島 位置 面積 一七九
 クック島及南洋諸島 位置 面積人口 物産 一七九
 ケルマデック諸島 位置 面積 一八〇
 パプア地方(英領ニュー) 位置 面積 行政 物産 歳入出 一八〇
 フキシール島 位置及行政 面積人口 歳入出 物産 一八〇

第七編 香港

第一章 地理及面積、戸口 一八二
 一、總説 二、香港島 三、舊九龍 四、九龍租借地 五、人口、人種 六、人口増加率 七、戸數
 第二章 政治 一八四
 第三章 財政 一八四
 一、香港發達の順序 二、最近十年間の歳入出表 三、當政廳資産表
 第四章 氣候及衛生 一八五
 一、各月の温度及平均 二、死亡原因 三、傳染病 四、出生率 五、過去六年間の出生率六、一般出生率の中非支那人の出生率 七、死亡率 九、非支那人の死亡率
 第五章 貿易 一八八
 一、總説 二、入港船舶數及貨物の噸數

第六章 各國銀行 一九〇

第八編 英領北ボルネオ

一、位置及面積 二、政體 三、歳出入及輸出入 四、貿易 五、財政 六、輸出入税 七、鐵道 八、ブルネイ及サラワク 九、氣温 十、雨量

第九編 佛蘭西領

第一章 佛領印度支那 一九五
 面積及人口 政治 歳入出豫算 陸軍兵員 關稅同盟 輸出入總額 主なる輸出品 入港船舶
 一、安南 面積及人口 產物 出入船 二、柬埔寨 三、交趾支那 四、東京 五、老撾 六、廣州(支那租借地) 七、佛領印度
 第二章 屬地十七邑 一九五
 第三章 ニュージーランドニヤ屬地 一九八
 一、其面積と人口 二、地方歳入出 三、礦物の輸出 四、貿易額 五、出入船舶 六、屬地 七、ニュー・ヘブリデキース諸島
 第十編 暹羅 二〇〇

第十一編 葡萄牙領

一、國王 二、行政權 三、面積及人口 四、宗教 五、財政 六、防備 七、主要物産 八、輸出入及船舶 九、鐵道 十、貿易

第十二編 南洋占領諸島

一、面積、人口 二、葡領印度 三、澳門 四、葡領チモール

第十三編 日本對南洋貿易

第一章 日南貿易 二〇八
 一、日南貿易戰前後輸出入比較 二、最近四年間の對南洋貿易比較表 三、大正五年度日南貿易明細表 四、無稅品の輸入 五、對印度南洋諸國輸入額港別表
 第二章 對海峽殖民地 二二五
 一、重要輸出入三箇年對照表 二、三箇年一期間輸出入比較對照 三、一九一六年日本、新嘉坡、彼南、マラッカ、ラバン輸出入關係
 第三章 對英領印度 二四八

實業家與信錄

第一章 海峽殖民地の部 (新嘉坡彼南マラッカ) 七
 橫濱正金銀行

實業家與信錄

臺灣銀行... 三井物産會社新嘉坡支店... 友田新嘉坡支店... 南洋日日新聞開社... 三ヶ月 春風樓... 日本ホテル... 山本齒科醫院... 庄司商店... 大野公司... 院 竹下商會... 會社新嘉坡出張所... 乙宗商店新嘉坡支店... 洋服店... 日本商會... 石津商店... 日英商會... 今井齒科醫院... 大佛商店... プリツシエホテル... 簡井商店... 科醫院 橋本齒科醫院...

三、蘭領爪哇島の部

島根商店 達磨商會... 日本館 佐々木寫眞館... 安倍洋行 小野寺洋行... 臺灣銀行 スマラン出張所... 野村洋行 富士洋行... 平松商會 福島洋行瓜哇支店... 長野商店 安田商會... 河合商店 博愛堂醫院... 張所 參天堂... 大久社 中島商店... 四、蘭領スマトラ島の部

日蘇貿易株式會社... 原島商店 戊辰商會... 宮口理髮店 三木屋商會... 松崎商店 山崎商店... 橫濱ホテル 高山旅館... 敷島ホテル はやし商店... 濱田寫眞館... 每熊寫眞館... 隅田商店 山川藥舖... 眞館...

目次

二、馬來聯邦州の部

鈴木齒科醫院 結城齒科醫院... 笠田護謨園... 久米ゴム園 大貫醫院及附屬仁濟大藥房... 栗田ゴム園 吉兼ゴム園... 朝水ゴム園 南貿易商行... 佐々木徳二郎 隆山寫眞館... 石井旅館 渡邊商店... 芙蓉商店(松永麟太郎... 岩田護謨園 宮崎寫眞館... 東郷護謨園 天南ゴム園... 高橋ゴム園 日本醫院大藥房... 橋本齒科醫院 長久貿易商會... 醫院 小堀商店... 花家 草野理髮店... 木下護謨園 ニューホテル... 巴生大日本醫院 中島商店... 吉村ゴム園 江浦ゴム園... 小浦ゴム園 妹尾同生堂... 浦田齒科醫院 武士商行... 雲綿堂醫院 藤山寫眞館... 内川ゴム園 松尾ゴム園... 旭ゴム園 佐藤源次郎商店...

五、米領比律賓島の部

野口商會... 田川商店...

南洋要覽

第二抄 在留日本人職業名錄

一、新嘉坡の部

會社及團體... 商店及雜業... ノースブリッジロード... ミッドルロード... ヴィクトリアストリート... クイーンストリート... マルローストリート...

ベントレーンストリート プリンセツプストリート ショー
トストリートセルギーロード プラスバサロード………共
オリチヤーロード タンクロード スタンフォードロード
ペンストリート ロビンソンロード ラブルスプレース
ライストリート………七
ハイナムストリート マラバストリート スプリングストリ
イト………七
ロイチョーロード ワイヤンストリート ポキーストリート
アルバートストリート ラブルスキートン ジョーンカト
ン………七
二、彼南市の部………八〇
彼南在住日本人口年別 職業別人口 ケダ州 ブケツト州
三、マラツカの部………八二
四、馬來聯邦州の部………八二
A、ネギリスミラン州
日本人會役員 スレンバン コーラペラ ダムビン
B、セランゴール州………八四
日本人會役員 日本人職業別別 コーランボ市 カラン
ツヤン コーラクボ ラサ ララン ゴム栽培業者
C、ペラ州………八七
イツボ市 トラクアンソン タイビン バトガシヤ トロノ
イプーシユン ゴーピン カンバー タバー ビドー

五、爪哇島の部
パタビヤ………九八
スラバヤ市………九八
スマラン………九八
バンドン市 チェリボン テカル ペカロンガン………九八
ソロー ジョクジャ ケデリ 其他の地方………九八
六、スマトラ島の部………九七
在東海岸州日本人口 同上國別人口 邦人旅行者の東海岸
州來去一覽 スマトラ日本人會
メダン市………一〇〇
マカン テビンテンギ………一〇三
シヤンタル キサラン タンジョンパレー ビンセイ………一〇三
シユンパンテカ パンカランプランダン コーラシユンパン
ランサ パレンバン………一〇四
モントク………一〇五
七、比律賓群島の部
マニラ市………一〇五
オロンガツボ イロイロ………一〇七
八、ミンダナオ島栽培業者の部
一、太田興業株式會社自營者………一〇七
二、下バコ外人リビ氏耕地日本人自營者………一〇七
三、ローヤン平田會社自營者………一〇七
四、イラム岡田會社自營者………一〇七
五、パンカス繁澤拓殖會社自營者 六、カタルナン農業會社

自營者………一〇七
七、志良灣拓殖株式會社自營者 八、ラサンダ拓殖株式會社
自營者 九、マナプラン拓殖會社自營者………一〇七
十、バヤマス拓殖會社自營者 十一、バート拓殖會社自營者
………一〇七
十二、テカ上野堅重組合耕地自營者 十三、同地小谷義昌耕
地自營者 十四、ラツパンダイに於ける自營者 十五、ダリ
ヤオン古川拓殖株式會社 十六、アナラン拓殖株式會社 十
七、アナラン赤嶺兄弟拓殖株式會社………一〇七
九、香港の部
一、領事館及團體………一〇九
二、銀行會社………一一三
三、各商店………一一三

第三抄 南洋物産詳解

第一 飲食物及香料の部………一二六
第二 護膜樹膠及揮發油の部………一二六
第三 染料の部………一二六
第四 植物性纖維の部………一二六
第五 材木の部………一二六

第四抄 諸法規及在留民須知事項

第一 爪哇在留民須知事項………一二六

第五抄 交通便覽

一、土地所有權の事 二、礦業權の事 三、漁業權の事
四、遺産の事 五、人國の事 六、住民權の事 七、居住營
業の事 八、職業者の事 九、醫師及齒科醫の事 十、實業
届の事 十一、送金額報告方 十二、人事に關する諸届の事
十三、旅券の事 十四、徴兵猶豫の事 十五、手数料の事
十六、諸届届様式
第二 蘭領東印度入國及居住規則………一〇五
A、歐洲人及對等者入國居住規則 B、爪哇及マヅラ島入國
條例 C、爪哇マヅラ島入國條例施行細則 D、爪哇マヅラ島
入國條例の施行規定 E、同上總督府訓令 F、爪哇及マヅ
ラ島内地通過旅客に關する司法部長通牒
第三 蘭領東印度土地法規………一〇六
一、土地に關する規定 二、礦業に關する規定 三、株式會
社の設立に關する規定
第四 北ボルネオに於ける土地租借及勞働者に
關する概要………一〇五
第五 海峽殖民地に於ける檢疫及防疫法令概要
………一〇六
第六 農園勞働者令………一〇六

一、南洋諸航路船客運賃表

一、日本郵船會社歐洲線往航船客運賃表 二、南洋郵船會社南洋航路瓜哇船客運賃表 三、東洋汽船北米航路桑津線船客運賃表 四、大阪商船會社運賃表 五、新嘉坡を中心とするもの 六、ボルネオを中心とするもの 七、セレスを中心とするもの 八、瓜哇を中心とするもの 九、ニューギニアを中心とするもの 十、濠洲を起點とするもの

二、主なる汽船會社航路

第一節歐洲線 第二節東洋北米線 第三節東洋南米南阿線 第四節東洋濠洲線 第五節印度線 第六節香港及比律賓線 第七節南洋諸島線 第八節香港海防線 第九節 香港盤谷線

第六抄 護謨椰子栽培業者一覽

一、ボルネオに於ける久原三菱の日本村 二、在新嘉坡ツヨホール州ゴム栽培業者と其反別 三、在馬來半島ゴム栽培業者及其反別

第七抄 對南會社商店要錄

一、會社の部 二、商店の部 三、ゴム製造業者の部

第八抄 在留人物一覽

Aの部 B、C、E、Fの部 Hの部 Iの部 J、Kの部 Mの部 Nの部 Oの部 Pの部 Qの部 Rの部 Sの部 Tの部 U、Vの部 追加

DIRECTORY

第九抄 官公吏會社商店要錄

一、新嘉坡官吏公吏の部 二、新嘉坡領事學校 三、新嘉坡商人專業者の部 四、マラッカの部 五、彼南の部 六、英領北ボルネオの部 七、スマトラ東海岸の部

第十抄 蘭領東印度輸出業要覽

一、バタビヤの部 二、タンゲランの部 三、バンドンの部 四、スマランの部 五、ベカロンの部 六、インドラマジョの部 七、スラバヤの部 八、ベンケイレンの部 九、パレンバンの部 十、パダンの部 十一、バンカラランランダンの部 十二、メダンの部 十三、タンジョンポラの部 十四、コタラジャヤの部 十五、インドラホーラの部 十六、シボガの部 十七、マツカツサの部 十八、メナドの部 十九、ゴロンタローの部 二十、パンツエルマシンの部 二十一、ボンテアナの部 二十二、バリツクパンの部 二十三、ボルネオの部 二十四、モルカスの部 二十五、ニューギニアの部 二十六、ロンボクの部

會社 日南公司南洋興信部規定

第一條目的

本部はわが邦人の南洋に於て實業に従事し、或は企業せんとする者の爲めに諸般の事情を闡明すべく、法人及個人の資産、信用、性格及び營業上の狀況を調査報告するを目的とす。

第二條會員

本部規定の金額を拂込み報告を受くるものを會員と稱す。

第三條會員區別

會員を分ちて左の三種となす。

▲第一種

一ヶ年金百圓拂込

▲第二種

一ヶ年二百回以内の問合を爲し得るのみならず本部の業務上調査したる事件は速に之を内報すべし。

▲第三種

一ヶ年百二十回以内の問合せを爲すことを得。

▲第四條印鑑

問合をなさんとする會員は豫め印鑑を差出し置き問合毎に同一の押印を爲し報告を請求せらるべし。

▲第五條加盟

加盟者は左の書式に倣ひ加盟誓約書を差出さる可し(書式略)

▲第六條調査區域

本部の調査區域は左の如し。
一、英領海峽殖民地 二、馬來聯邦洲 三、緬甸 四、印度 五、佛領印度 六、暹羅 七、スマト
ラ島 八、爪哇島 九、ニューギニア島 十、センベス島 十一、ホルネオ島 十二、濠洲及木曜島
十三、新領地諸島

▲第七條南洋年鑑の配布

毎年一回(四月)日南公司南洋調査部發行の『南洋年鑑興信錄附南洋要覽』は會員に限り無代配布す。

事務所 は當分東京府下代々木東山谷百十六番地に置く。

實用錄

一、日本西洋支那歷年比較表

日本曆	西曆	支那曆	干支	日本曆	西曆	支那曆	干支
1800	1801	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	14	1817	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1801	1802	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	1	1818	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1802	1803	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	2	1819	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1803	1804	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	3	1820	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1804	1805	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	4	1821	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1805	1806	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	5	1822	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1806	1807	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	6	1823	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1807	1808	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	7	1824	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1808	1809	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	8	1825	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1809	1810	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	9	1826	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1810	1811	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	10	1827	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1811	1812	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	11	1828	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1812	1813	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	12	1829	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1813	1814	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	1	1830	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1814	1815	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	2	1831	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1815	1816	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	3	1832	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙
1816	1817	嘉慶	庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙丙	4	1833	嘉慶	丁戊己庚辛壬癸甲乙丙丁戊己庚辛壬癸甲乙

實用錄

世界年報 國々圖表圖報

水

本表中、英國度量衡換算は、Statistical Abstract for the Principal & Other Countries (英國年報)に依り、日本度量衡換算は、主として外務省通商局發表表、"内外度量衡比較表"に依れり。表中()内の文字は略字を示す。

國名	單位日本名	單位原名	英國度量衡換算	日本度量衡換算
英 吉 利	トナ (噸) = 80 噸	Mile (m.)	1447 45 間 8 寸 3 分
	セントナ (磅) = 222 噸	Chain (ch.)	11 間 0 尺 3 寸 8 分 5 厘 38
	フナナ (噸) = 39 噸	Yard (yd.)	3 尺 1 分 7 厘 5 毛
	イナナ (吋) = 12 吋	Foot (ft.)	1 尺 5 厘 8 毛 4
	イナナ (吋) = 4 コー	Inch (in.)	8 分 3 厘 8 毛 2
	コナナ (物)..... 穀量	Gallon (g.)	2 升 5 合 2 勺 0 滴 14
	エナナ (物)..... 穀量	Quart (qt.)	6 合 8 勺 0 滴 8 滴 4
	エナナ (物)..... 穀量	Bushel	2 斗 1 合 6 勺 1 滴 11
	エナナ (物)..... 穀量	Acre	4 畝 24 步 17 寸 1
	エナナ (物)..... 穀量	Quarter	1 石 6 斗 1 升 2 合 8 勺 9
	エナナ (物)..... 穀量	Peck	5 升 4 勺 4 厘
	エナナ (物)..... 穀量	Last	16 石 1 斗 2 升 2 合 8 勺 9
	エナナ (物)..... 穀量	Stane	1 貫 693 匁 4 分 1 厘
	エナナ (物)..... 穀量	270 貫 3 分 9 厘 9 分 (但普通通用は、1680 斤、2688 貫 800 目を用ふ)
	重量 { 噸 = 2240 封度 磅 = 2000 封度 石 = 112 封度 セントナ = 16 匁 イナナ (封度) = 13 匁 コナナ (封度) = 13 匁 エナナ (封度) = 13 匁	Troy Avoirdupois { Long Ton Short Ton Hundred Weight Cwt. Pound (lb.) Pound (oz.) Ounce Grain (gr.)	13 貫 57 匁 2 分 9 厘 120 匁 9 分 5 厘 8 毛 7 匁 5 分 5 厘 9 毛 57 99 匁 5 分 3 厘 1 毛 1 8 匁 2 分 9 厘 4 毛 26 1 厘 7 毛 27 97

國名	單位日本名	單位原名	英國度量衡換算	日本度量衡換算
英 吉 利	ロード..... 材木量	Load	51 立方尺弱
	ロード..... 皮を削らざるもの	"	41 立方尺弱
	ロード..... 厚板	"	607 立方尺弱
	ロード..... 石炭量	London Quarter	7 石 3 斗 3 合 8 勺 5 厘
	ロード..... 石炭量	Vergees	19883 立方尺弱
	メートル (米)	Mètre	1.09 yard	3 尺 3 寸
	キロメートル (基米)	Kilomètre	0.621 of a mile	9 間 10 間
	平方基米 = 100 へクタール	Sq. Kilometre	0.386 of a square mile	100 町 8 段 3 畝 10 步
	立方米	Cub. Metre	1.308 cubic yards	35 立方尺 937
	ヘクタール (畝)	Hectare	0.0247 Acres	1 畝 0 步 25
	キログラム (斤)	Kilogramme	2.204 Lbs. Avoirdupois	1 町 25 步
	セントナ (噸) = 1000 斤	Quintal, Metrique	220.4 "	266 匁 5 分 5 厘 6 毛 57
	トナ (噸) = 1000 斤	Tonne	220.4 "	266 匁 5 分 5 厘 6 毛 57
	ヘクタール (物)..... 水	Hectolitre	22 Imperial Gallons	266 匁 5 分 5 厘 6 毛 57
	Verste	Verste	0.663 of a mile	9 町 4 段 間 4 尺 4 寸
ポード	Pood	36 Lbs Avoirdupois	4 貫 368 匁 1 分 3 厘	
ベルコベツ	Berkovets	860 "	48 貫 81 匁 3 分	
テケヴェツ	Tchevert	5.77 Imperial Bushels	1 石 1 斗 6 升 3 合 8 勺 7 厘	
デサチネ	Desiatine	2.7 Acres	1 町 1 段 4 步 9 33	
ヴェトロ	Vedro	2.7 Imperial	6 升 8 合 1 勺 8 89	
オクナ	Oquina	2.84 Lbs. Avoirdupois	34 匁 5 分 7 厘	
ライヴ	Livre	123.2 "	14 貫 962 匁 5 厘 2 毛 3 滴	
ドラチネ	Drachme	1.1 "	133 匁 5 厘 4 毛 弱	
ピク	Pic	1/4 of an Ounce	3 匁 7 分 8 厘 弱	
フェダム	Feddan	22.83 Acres	2 尺 2 寸 6 分 3 厘 1 毛	
オケ	Oke	1.038 Acres	4 段 2 畝	
アール	Arb	2.75136 Lbs. Avoirdupois	332 匁 7 分 9 厘 9	
アール	Ardeb	324.66 "	39 貫 270 匁 282	
アール	Ardeb	324.66 "	39 貫 270 匁 282	
アール	Ardeb	242.12 "	29 貫 285 匁 312	
アール	Ardeb	418.21 "	50 貫 585 匁 448	

實用錄

平

國名	單位	日本名	單位原名	英國度量衡換算	日本度量衡換算
北米合衆國・ フランス・ オーストラリア・ ニュージーランド	ブッシュェル(物) ガロン(液)	...	Bushel (Winchester) Gallon (Old English)	0.9688 of Imperial Bushel (33 Winchester B) 0.833 of an Imperial Gallon (6 United States Gallons=5 Imperial Gal- lons) 196 Des. Avoirdupois 2000 2400 "	149升5合3勺5 2升9勺5勺6 23度707及77 241度918及4(1512斤) 270度948及6(普通は168 0斤を用ふ)

五、各國度量衡一表

國名	單位	原名	單位英語	英國度量衡換算	日本度量衡換算
支那	兩(チヤン) 斤(チヤン) 斤(ツカ) 尺(チヤン) 丈(チヤン)	重量	Tael Catty Picul Tsun Chhin Chang Li	1.33 Ozs. 1.33 Lbs Avoirdupois 1.333 " 1.41 Inches 1.175 Feet 11.75 " 21.15 "	9度6分4厘6毛83 159度1分5厘088 15度9分15厘8毛 1寸5厘6毛 1尺5分6厘 1丈5寸6分 5寸16厘4尺8分
日本	里 方町 町 間 坪 石	尺度 土地	2.4403 Miles 5.9553 Square miles 5.423 Chains 2.4507 Acres 1.9884 Yards 3.9538 Square yards 39.7033 Gallons	...

六、金利換算表

一、二十ヶ年間單利積算 (金一圓に付毎年の單利積算)

年次	五分	六分	七分	八分	九分	一割	一割一分	一割二分
一	0.05	0.06	0.07	0.08	0.09	0.10	0.11	0.12
二	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17
三	0.15	0.16	0.17	0.18	0.19	0.20	0.21	0.22
四	0.20	0.21	0.22	0.23	0.24	0.25	0.26	0.27
五	0.25	0.26	0.27	0.28	0.29	0.30	0.31	0.32
六	0.30	0.31	0.32	0.33	0.34	0.35	0.36	0.37
七	0.35	0.36	0.37	0.38	0.39	0.40	0.41	0.42
八	0.40	0.41	0.42	0.43	0.44	0.45	0.46	0.47
九	0.45	0.46	0.47	0.48	0.49	0.50	0.51	0.52
十	0.50	0.51	0.52	0.53	0.54	0.55	0.56	0.57

二十五年	0.75	0.70	1.04	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.35
二十年	1.00	1.10	1.20	1.30	1.40	1.50	1.60	1.70	1.80

二、五十ヶ年間複利積算 (金一圓に付毎年の複利積算、但し毎半年に利子を元金に繰込む)

年次	三分	四分	四分五厘	五分	六分	七分	七分三厘	八分	一分
一年	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000	1.0000
二年	1.0010	1.0020	1.0030	1.0040	1.0050	1.0060	1.0070	1.0080	1.0090
三年	1.0030	1.0060	1.0090	1.0120	1.0150	1.0180	1.0210	1.0240	1.0270
四年	1.0060	1.0120	1.0180	1.0240	1.0300	1.0360	1.0420	1.0480	1.0540
五年	1.0090	1.0180	1.0270	1.0360	1.0450	1.0540	1.0630	1.0720	1.0810
六年	1.0130	1.0240	1.0340	1.0440	1.0540	1.0640	1.0740	1.0840	1.0940
七年	1.0170	1.0290	1.0400	1.0500	1.0600	1.0700	1.0800	1.0900	1.1000
八年	1.0210	1.0340	1.0460	1.0560	1.0660	1.0760	1.0860	1.0960	1.1060
九年	1.0250	1.0390	1.0520	1.0620	1.0720	1.0820	1.0920	1.1020	1.1120
十年	1.0290	1.0440	1.0580	1.0680	1.0780	1.0880	1.0980	1.1080	1.1180
二十五年	1.8100	2.1260	2.4420	2.7580	3.0740	3.3900	3.7060	4.0220	4.3380

三、年利月歩及日歩換算 (年利二割、一割五分及一割二分の換算)

年次	年利二割	一割五分	一割二分
廿五年	2,103.33	2,033.77	1,964.21
廿五年	2,143.33	2,073.77	2,004.21
廿五年	2,183.33	2,113.77	2,044.21
廿五年	2,223.33	2,153.77	2,084.21
廿五年	2,263.33	2,193.77	2,124.21
廿五年	2,303.33	2,233.77	2,164.21
廿五年	2,343.33	2,273.77	2,204.21
廿五年	2,383.33	2,313.77	2,244.21
廿五年	2,423.33	2,353.77	2,284.21
廿五年	2,463.33	2,393.77	2,324.21
廿五年	2,503.33	2,433.77	2,364.21
廿五年	2,543.33	2,473.77	2,404.21
廿五年	2,583.33	2,513.77	2,444.21
廿五年	2,623.33	2,553.77	2,484.21
廿五年	2,663.33	2,593.77	2,524.21
廿五年	2,703.33	2,633.77	2,564.21
廿五年	2,743.33	2,673.77	2,604.21
廿五年	2,783.33	2,713.77	2,644.21
廿五年	2,823.33	2,753.77	2,684.21
廿五年	2,863.33	2,793.77	2,724.21
廿五年	2,903.33	2,833.77	2,764.21
廿五年	2,943.33	2,873.77	2,804.21
廿五年	2,983.33	2,913.77	2,844.21
廿五年	3,023.33	2,953.77	2,884.21
廿五年	3,063.33	2,993.77	2,924.21
廿五年	3,103.33	3,033.77	2,964.21
廿五年	3,143.33	3,073.77	3,004.21
廿五年	3,183.33	3,113.77	3,044.21
廿五年	3,223.33	3,153.77	3,084.21
廿五年	3,263.33	3,193.77	3,124.21
廿五年	3,303.33	3,233.77	3,164.21
廿五年	3,343.33	3,273.77	3,204.21
廿五年	3,383.33	3,313.77	3,244.21
廿五年	3,423.33	3,353.77	3,284.21
廿五年	3,463.33	3,393.77	3,324.21
廿五年	3,503.33	3,433.77	3,364.21
廿五年	3,543.33	3,473.77	3,404.21
廿五年	3,583.33	3,513.77	3,444.21
廿五年	3,623.33	3,553.77	3,484.21
廿五年	3,663.33	3,593.77	3,524.21
廿五年	3,703.33	3,633.77	3,564.21
廿五年	3,743.33	3,673.77	3,604.21
廿五年	3,783.33	3,713.77	3,644.21
廿五年	3,823.33	3,753.77	3,684.21
廿五年	3,863.33	3,793.77	3,724.21
廿五年	3,903.33	3,833.77	3,764.21
廿五年	3,943.33	3,873.77	3,804.21
廿五年	3,983.33	3,913.77	3,844.21
廿五年	4,023.33	3,953.77	3,884.21
廿五年	4,063.33	3,993.77	3,924.21
廿五年	4,103.33	4,033.77	3,964.21
廿五年	4,143.33	4,073.77	4,004.21
廿五年	4,183.33	4,113.77	4,044.21
廿五年	4,223.33	4,153.77	4,084.21
廿五年	4,263.33	4,193.77	4,124.21
廿五年	4,303.33	4,233.77	4,164.21
廿五年	4,343.33	4,273.77	4,204.21
廿五年	4,383.33	4,313.77	4,244.21
廿五年	4,423.33	4,353.77	4,284.21
廿五年	4,463.33	4,393.77	4,324.21
廿五年	4,503.33	4,433.77	4,364.21
廿五年	4,543.33	4,473.77	4,404.21
廿五年	4,583.33	4,513.77	4,444.21
廿五年	4,623.33	4,553.77	4,484.21
廿五年	4,663.33	4,593.77	4,524.21
廿五年	4,703.33	4,633.77	4,564.21
廿五年	4,743.33	4,673.77	4,604.21
廿五年	4,783.33	4,713.77	4,644.21
廿五年	4,823.33	4,753.77	4,684.21
廿五年	4,863.33	4,793.77	4,724.21
廿五年	4,903.33	4,833.77	4,764.21
廿五年	4,943.33	4,873.77	4,804.21
廿五年	4,983.33	4,913.77	4,844.21
廿五年	5,023.33	4,953.77	4,884.21
廿五年	5,063.33	4,993.77	4,924.21
廿五年	5,103.33	5,033.77	4,964.21
廿五年	5,143.33	5,073.77	5,004.21
廿五年	5,183.33	5,113.77	5,044.21
廿五年	5,223.33	5,153.77	5,084.21
廿五年	5,263.33	5,193.77	5,124.21
廿五年	5,303.33	5,233.77	5,164.21
廿五年	5,343.33	5,273.77	5,204.21
廿五年	5,383.33	5,313.77	5,244.21
廿五年	5,423.33	5,353.77	5,284.21
廿五年	5,463.33	5,393.77	5,324.21
廿五年	5,503.33	5,433.77	5,364.21
廿五年	5,543.33	5,473.77	5,404.21
廿五年	5,583.33	5,513.77	5,444.21
廿五年	5,623.33	5,553.77	5,484.21
廿五年	5,663.33	5,593.77	5,524.21
廿五年	5,703.33	5,633.77	5,564.21
廿五年	5,743.33	5,673.77	5,604.21
廿五年	5,783.33	5,713.77	5,644.21
廿五年	5,823.33	5,753.77	5,684.21
廿五年	5,863.33	5,793.77	5,724.21
廿五年	5,903.33	5,833.77	5,764.21
廿五年	5,943.33	5,873.77	5,804.21
廿五年	5,983.33	5,913.77	5,844.21
廿五年	6,023.33	5,953.77	5,884.21
廿五年	6,063.33	5,993.77	5,924.21
廿五年	6,103.33	6,033.77	5,964.21
廿五年	6,143.33	6,073.77	6,004.21
廿五年	6,183.33	6,113.77	6,044.21
廿五年	6,223.33	6,153.77	6,084.21
廿五年	6,263.33	6,193.77	6,124.21
廿五年	6,303.33	6,233.77	6,164.21
廿五年	6,343.33	6,273.77	6,204.21
廿五年	6,383.33	6,313.77	6,244.21
廿五年	6,423.33	6,353.77	6,284.21
廿五年	6,463.33	6,393.77	6,324.21
廿五年	6,503.33	6,433.77	6,364.21
廿五年	6,543.33	6,473.77	6,404.21
廿五年	6,583.33	6,513.77	6,444.21
廿五年	6,623.33	6,553.77	6,484.21
廿五年	6,663.33	6,593.77	6,524.21
廿五年	6,703.33	6,633.77	6,564.21
廿五年	6,743.33	6,673.77	6,604.21
廿五年	6,783.33	6,713.77	6,644.21
廿五年	6,823.33	6,753.77	6,684.21
廿五年	6,863.33	6,793.77	6,724.21
廿五年	6,903.33	6,833.77	6,764.21
廿五年	6,943.33	6,873.77	6,804.21
廿五年	6,983.33	6,913.77	6,844.21
廿五年	7,023.33	6,953.77	6,884.21
廿五年	7,063.33	6,993.77	6,924.21
廿五年	7,103.33	7,033.77	6,964.21
廿五年	7,143.33	7,073.77	7,004.21
廿五年	7,183.33	7,113.77	7,044.21
廿五年	7,223.33	7,153.77	7,084.21
廿五年	7,263.33	7,193.77	7,124.21
廿五年	7,303.33	7,233.77	7,164.21
廿五年	7,343.33	7,273.77	7,204.21
廿五年	7,383.33	7,313.77	7,244.21
廿五年	7,423.33	7,353.77	7,284.21
廿五年	7,463.33	7,393.77	7,324.21
廿五年	7,503.33	7,433.77	7,364.21
廿五年	7,543.33	7,473.77	7,404.21
廿五年	7,583.33	7,513.77	7,444.21
廿五年	7,623.33	7,553.77	7,484.21
廿五年	7,663.33	7,593.77	7,524.21
廿五年	7,703.33	7,633.77	7,564.21
廿五年	7,743.33	7,673.77	7,604.21
廿五年	7,783.33	7,713.77	7,644.21
廿五年	7,823.33	7,753.77	7,684.21
廿五年	7,863.33	7,793.77	7,724.21
廿五年	7,903.33	7,833.77	7,764.21
廿五年	7,943.33	7,873.77	7,804.21
廿五年	7,983.33	7,913.77	7,844.21
廿五年	8,023.33	7,953.77	7,884.21
廿五年	8,063.33	7,993.77	7,924.21
廿五年	8,103.33	8,033.77	7,964.21
廿五年	8,143.33	8,073.77	8,004.21
廿五年	8,183.33	8,113.77	8,044.21
廿五年	8,223.33	8,153.77	8,084.21
廿五年	8,263.33	8,193.77	8,124.21
廿五年	8,303.33	8,233.77	8,164.21
廿五年	8,343.33	8,273.77	8,204.21
廿五年	8,383.33	8,313.77	8,244.21
廿五年	8,423.33	8,353.77	8,284.21
廿五年	8,463.33	8,393.77	8,324.21
廿五年	8,503.33	8,433.77	8,364.21
廿五年	8,543.33	8,473.77	8,404.21
廿五年	8,583.33	8,513.77	8,444.21
廿五年	8,623.33	8,553.77	8,484.21
廿五年	8,663.33	8,593.77	8,524.21
廿五年	8,703.33	8,633.77	8,564.21
廿五年	8,743.33	8,673.77	8,604.21
廿五年	8,783.33	8,713.77	8,644.21
廿五年	8,823.33	8,753.77	8,684.21
廿五年	8,863.33	8,793.77	8,724.21
廿五年	8,903.33	8,833.77	8,764.21
廿五年	8,943.33	8,873.77	8,804.21
廿五年	8,983.33	8,913.77	8,844.21
廿五年	9,023.33	8,953.77	8,884.21
廿五年	9,063.33	8,993.77	8,924.21
廿五年	9,103.33	9,033.77	8,964.21
廿五年	9,143.33	9,073.77	9,004.21
廿五年	9,183.33	9,113.77	9,044.21
廿五年	9,223.33	9,153.77	9,084.21
廿五年	9,263.33	9,193.77	9,124.21
廿五年	9,303.33	9,233.77	9,164.21
廿五年	9,343.33	9,273.77	9,204.21
廿五年	9,383.33	9,313.77	9,244.21
廿五年	9,423.33	9,353.77	9,284.21
廿五年	9,463.33	9,393.77	9,324.21
廿五年	9,503.33	9,433.77	9,364.21
廿五年	9,543.33	9,473.77	9,404.21
廿五年	9,583.33	9,513.77	9,444.21
廿五年	9,623.33	9,553.77	9,484.21
廿五年	9,663.33	9,593.77	9,524.21
廿五年	9,703.33	9,633.77	9,564.21
廿五年	9,743.33	9,673.77	9,604.21
廿五年	9,783.33	9,713.77	9,644.21
廿五年	9,823.33	9,753.77	9,684.21
廿五年	9,863.33	9,793.77	9,724.21
廿五年	9,903.33	9,833.77	9,764.21
廿五年	9,943.33	9,873.77	9,804.21
廿五年	9,983.33	9,913.77	9,844.21
廿五年	10,023.33	9,953.77	9,884.21
廿五年	10,063.33	9,993.77	9,924.21
廿五年	10,103.33	10,033.77	9,964.21
廿五年	10,143.33	10,073.77	10,004.21
廿五年	10,183.33	10,113.77	10,044.21
廿五年	10,223.33	10,153.77	10,084.21
廿五年	10,263.33	10,193.77	10,124.21
廿五年	1		

幣 表

西哥弗銀以下銀貨に對しては、大正6年5月中本邦税關に於て適用すべ
のものなきも、其の比較的多く用ひらるゝものを掲ぐ。表中“金”とある
とあるは紙幣本位制の略字なり。

國 名	本 位(實施年)	單 位 日 本 名	單 位 原 名	日本貨幣 換算價格
英領印度	金爲(1899)	留比ルペー(16安)	Rupee	円 銀 65.09
		安アツツ(12杯)	Anna	4.07
		杯パイ	Pie	.34
秘 露	金(1901)	リブラ(10ソル)	Libra	9.7632
		ソル	Sol	97.63
亞爾然丁	金(實際は紙)	ペソ(100セントボ)	Peso	1.9355
		セントボ	Centavo	1.94
智 利	金(1899以降紙)	コンドル(20ペソ)	Condor	14.6448
		ペソ(100セントボ)	Peso	73.22
		セントボ	Centavo	.73
ブラジル	金(實際は紙)	レイル(1000レイ)	Milreis	1.0957
		レイル	Rei	.11
		ミルレイ	Milreis	65.11
		レイ	Rei	.07
貨幣名又は 國 名	本 位(實施年)	單 位 日 本 名	單 位 原 名	本邦税關に 於て大正 6 年 5 月中適 用する換算 率
墨西哥弗銀	弗ドル(100仙)	Dollar	1.17.20
		仙セント	Cent	1.17
英吉利弗銀	弗ドル	Dollar	1.10.10
香港弗銀	弗ドル	Dollar	1.10.10
支 那 銀		上海兩テール	兩ヤン	1.62.70
		天津兩	兩	1.71.40
		漢口兩	兩	1.68.10
		海關兩	兩	(1.11.04 上海兩)
		錢	錢チエーン	1/10兩
		分	分フエーン	1/10錢
		厘	厘	1/10分

南洋年鑑									
二六五	三〇〇	二五五	二五〇	二四〇	二三五	二四〇	二三五	二四〇	二三五
九六七	九四九	九三二	九一三	八九四	八七六	八五六	八四六	八三〇	八二〇
三三五	三三〇	三〇五	三〇〇	二九五	二九〇	二八五	二八〇	二七五	二七〇
一一四	一一三	一一一	一〇九	一〇七	一〇九	一〇八	一〇七	一〇六	一〇五
三六五	三三〇	三三三	三〇〇	三〇三	三〇二	三〇一	二九九	二九八	二九七
一一三	一一四	一一六	一一八	一二九	一二四	一二三	一二二	一二一	一二〇
四一〇	四〇五	四〇〇	三九八	三九三	三九〇	三八五	三八〇	三八〇	三八〇
二四九	二四七	二四〇	二四〇	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二	二四二
四三三	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇	四三〇
一六六	一六三	一六三	一六三	一六六	一六八	一五〇	一五〇	一五五	一五五
五〇〇	四九七	四九〇	四八五	四八〇	四八〇	四七五	四七〇	四七〇	四七〇
一八五	一〇七	一七九	一七〇	一七〇	一七一	一七三	一七三	一七三	一七三



南洋年鑑

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|-------|-------|------|-------|-------|---------|-------|------|----|--------|---------|---|
| 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 | 七 | 六 | 五 | 四 | 三 | 二 | 一 |
| 香港 | 濠洲 | 比律賓諸島 | 蘭領東印度 | 英領印度 | 馬來聯邦洲 | 海峽殖民地 | 日本對南洋貿易 | 南洋新領土 | 葡萄牙領 | 暹羅 | 佛領印度支那 | 英領北ボルネオ | 八 |

外 國 貨

本表は、純金 0.749997 瓦を邦貨 1 圓として換算せるものである。但し墨く、4 月 1 日の官報に告示せるものを掲ぐ。表中單位邦名の略字は、一定は金本位制、“金爲”とあるは金爲替本位制、“銀”とあるは銀本位制、“紙”

國 名	本 位(實施年)	單 位 日 本 名	單 位 原 名	日本貨幣 換算價格	
英 吉 利	金(1816)	}	磅ポンド(20志)	Pound	9.76.32
			志シリング(12片)	Shilling	48.82
			片ペンス(4フアーシング)	Penny	4.07
			フアーシング	Farthing	1.02
北米合衆國	銀(1878)	}	弗ドル(100仙)	Dollar	2.00.62
			仙セント	Cent	2.01
獨 逸	金(1907)	}	麻克マーク(100布)	Mark	47.79
佛 蘭 西	銀(1876)		布ペンニヒ	Pfennig	.48
佛 蘭 西	銀(1878)	}	法フラン(100參)	Franc	38.71
			參サンテーム	Centime	.39
瑞 士	銀(1868)	}	利リラ(100參)	Lira	38.71
			參サンテーム	Centime	.39
丁 瑞 蘭	金(1879)	}	抹典	Kronor	53.76
			威 蘭	Gulden 又は Florin	80.64
和 國	金(1875)	}	ペセタ(100センチモ)	Peseta	×38.71
			センチモ	Centimo	×.39
西 班 牙	銀	}	エスクード(100センチボ)	Escudo	216.76
			センチボ	Centavo	2.17
葡 萄 牙	金(1891以降紙)	}	ピアスター	Piaster	8.82
			リラ 又は 土耳其磅(100ピアスター)	Lira	8.81.99
土 耳 其	金	}	クローネ	Krone	40.65
澳 匈	金(1900)		留ルーブル(100哥)	Rouble	1.03.23
露 西 亞	金(1899)	}	哥コペック	Kopeck	1.03
			ペソ(100センチボ)	Peso	1.00.31
比 律 賓	金爲(1903)	}	センチボ	Centavo	1.00
			錫チカル	Tical	74.40

(備考) ×は金ペセタ及センチモに對する價格なり。

英領土	佛領	蘭領	葡領	米領	暹羅	獨逸
印度	爪哇及マツラ	ボルネオ	スマタラ	セレンベス	アモア群島	ニューギニア
海峽殖民地	大洲	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
馬來聯邦州	亞州	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
錫蘭	亞州	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
香港	亞州	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
濠洲共和國	亞州	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
ニユーシラランド	亞州	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
ホーランド	亞州	細州	亞州	比律賓	モア群島	ニューギニア
面積	1,021,133	1,153	5,500	5,500	101	1,000
人口	35,066,351	75,550	1,250,000	8,266,801	8,266,801	8,266,801
人口一平方哩の密度	34	66	223	132	80	80
最近推定人口數	75,550	75,550	75,550	75,550	75,550	75,550
一平方哩の密度	166	166	166	166	166	166

南洋年鑑

伊藤友治郎著

第一編 海峽殖民地

第一章 政治

1、海峽殖民地 は直轄殖民地にして、新嘉坡、彼南、(ウエスレー州、デンディング州、ラブアン、コ、ス島、クリスマス島、キリン島を合す) 及マラッカの總稱なり。一千八百六十七年四月一日帝國議會の協賛を経て印度政府の管轄より分離して殖民事務大臣の直轄に屬したり、コ、ス諸島は千八百八十六年二月一日の勅許狀に據りクリスマス島は八十九年一月八日の勅許狀に據り共に海峽殖

海峽殖民地

民地管内に編入せられたりしが、クリスマス島は千九百年にコ、ス諸島は千九百三年に新嘉坡殖民地に合せり。

2、行政權 は總督の掌る所にして參事會之を輔佐す、參事會は軍隊、司令官、殖民地書記官、財務官、會計検査官長、殖民地土木長官を以て之を組織す、又立法會の設あり總督自ら之が議長と爲る、議員は官吏議員九人、官吏に非ざる議員七人より成り、官吏に非ざる議員の内五人は勅選にして二人は新嘉坡及彼南商業會議所の選出に係り皇帝之を認可す。政府は新嘉坡に在り、總督「サー、アサー、ヘンダーソン、ヤング」(就任一九一四、九、六)

3、總督 はペラツク、セラランゴール、ネギリ、センピラン及びバン聯邦の高等代理官及びボルネオの高等代理官及總領事を兼ね。而して海峽殖民地内の各殖民地には地方自治團體あり其議員の一部は納稅者之を選出し一部は總督之を任命す。

第二章 面積及人口

1、新嘉坡 は長さ二十七哩幅十四哩周圍六十七哩、其面積二百六方哩にして、赤道を距ること北に八十哩馬來半島の極南「ジョホール」海峡を隔てたる滿緑の一小島なり。此近傍十數個の小島を合せて新嘉坡殖民地とす、島の東南海水の灣入する所婉々起伏せる小丘に沿ひ市街あり新嘉坡即ち之なり。一千八百十九年二月六日「サー、スタンフォード、ラッフルス」の建設する所に係る。

2、彼南 は馬來半島の西岸を離れマラッカ海峡北方海峡の入口に在り長さ十五哩、幅八哩面積百〇七方哩の一島なり、彼南島と大陸との間にあり海峡は其幅二哩乃至十哩にして此海峡を隔て、其對岸にウエルスレー州あり。

3、ウエルスレー州 は彼南殖民地の一部にして其幅平均八哩沿岸線四十五哩に達し「クリアン」河の南方十哩の土地を合せて面積二百七十方哩あり

彼南の重なる都會は「デョーラジ、タウン」なり、又ペラックの海岸を離れてバンコールの小島あり對岸大陸の一帶地と共に英領に歸しデンデンダグスと總稱す。

4、マラツカ は半島の西岸にして新嘉坡と彼南の中間(新嘉坡を距ること凡百十哩、彼南を距ること二百四十哩なり)に在りて長さ凡四十二哩廣さ八哩乃至二十四哩の一帶地なり千九百三年にココス即ちキーリング諸島は此殖民地に合併せり。

5、人口 一千九百十一年の調査に據れば海峡殖民地に於ける人口は左の如し

新嘉坡(市内人口三九、六〇〇) 三〇三、三三二
 彼南(同) 一〇一、二八二 一四一、五五九
 馬刺加(同) 二二、一九一 二四、〇八一
 ラブアン 六、五五九
 クリスマスアイランド 一、三三九
 ココス、キリング島 七、九七
 ウエスレー地方 二六、九六

デンデンダグ 七、四六六
 合計 七四、〇六九

尙ほ他に八千六人の浮浪者あり。

6、人種別 由來海峡殖民地は各人種の集合を以て有名なるが試に市街に出で、一瞥せんか赤裸の黑人あり褐色跳足の馬來人、南洋人あり、辨髮緩衣の支那人、白面長身の歐米人等其面貌言語風俗の千種萬態なる多く他に類例を見ざる處なるが此等各國人は又各特種の體力技能ありて自ら一種の勢力範圍を構成し居ること最も注目し値すべきなり左に一千九百十一年より十三年に至る三年間の人種別人口を示さん

地名	歐洲人	歐亞人	支那	マレー人	印度人	他國人	合計
星嘉坡	六、〇五五	四、九四三	三三、三三三	四四、一四〇	元、三三三	三三〇、九六四	三三三、三三三
彼南	一、〇三三	一、五七七	九、七七八	三、二七七	三、九七九	一四、〇三三	一四、〇三三
ウエルスレー	三、五五五	三、〇三三	三、七三三	五、〇三三	三、三三三	一八、〇三三	一八、〇三三
デンデンダグ	一、七三三	一、三三三	一、八三三	五、〇三三	一、五三三	一〇、〇三三	一〇、〇三三
マラツカ	三、〇三三	一、三三三	三、三三三	四、〇三三	九、九七七	一三、〇三三	一三、〇三三
ラブアン	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	一六、〇三三	一六、〇三三
合計	七、六六六	八、五五五	三、八三三	二、八三三	一、八三三	一、八三三	一、八三三

第三章 出産及死亡

新嘉坡 出産數(一九二五年) 八、八二六
 死亡數 九、二二四

海峽殖民地 合計 三三、八二二

海峽殖民地

第四章 教育

1、教育 は自由制度にして其費用の一部は政府より之を補助す、一九一五年の學校及び平均生徒出席数を擧ぐれば左の如し

校名	校数	平均出席生徒数
官立英人學校	八	
補習學校(支那人タミル)	三四	
官立國語學校	一八六	
馬刺加高等教員養成所	一	
英人學校平均出席生徒数	七、五五一	
馬刺及土人學校平均出席生徒数	一、一六一	
新嘉坡	五、二九九	
彼南及ウエルスレイ地方	一、四八八	
マラツカ	四、七三四	
合計	一四、三三八	一一、四三七

第五章 司法及行政

1、法律 は殖民地の地方諸規則或は英國印度の法律訓令にして此殖民地に適用し得べきものを用ふ、刑法は印度刑法に少しく變更を加へたるものを採用し英國裁判法に基ける民法訴訟法を有す、又一の高等裁判所あり此裁判の重罪裁判は二箇月毎に新嘉坡及彼南に開廷し三箇月毎に馬刺加に開廷す、民事裁判は新嘉坡及彼南には毎月、馬刺加には三箇月間に一回若くは二回之を開廷す。又警察署及海事裁判所の設あり。

第六章 財政

1、海峽殖民地歳入歳出 一千九百五年以來九年間の分を表示すれば、

歳	入の部		出の部	
	豫算	實收入	豫算	實支出
一九〇五	一一、五〇、三五五	一一、五七、四四四	實 一七、七〇九	一、三六〇、二四〇
			豫 一〇、九七、五二六	豫 三、八三、七二四

2、同歳入歳出の綱目 一千九百十三年に於ける歳入歳入の重なる綱目を擧ぐれば左の如し。(一九一五年の官報)

歳	入の部		出の部	
	豫算	實收入	豫算	實支出
一九〇六	九、五七四、〇六四	九、六八八、三二二	〃 四、四二、五二一	一〇、一〇一、五八八
一九〇七	九、四三六、九三二	一〇、〇三三、〇二六	〃 五、六、〇八四	九、一〇八、六三四
一九〇八	九、六八五、三三三	八、九六九、〇一五	豫 七、一六、三二七	一〇、三三〇、七二三
一九〇九	九、二二二、三八四	八、七九五、〇〇一	〃 四、七、三三三	九、三三八、〇七七
一九一〇	九、九四三、六七〇	九、三六六、三三八	實 三、九二、六五六	八、六四六、八五二
一九一一	九、一〇〇、四三五	一、四〇九、三二一	〃 二、三〇、八七六	八、八四五、二〇八
一九一二	一、二〇七、一四八	一、三九七、七四七	〃 三、七〇、五九九	九、六五五、〇六七
一九一三	一〇、八九〇、三六八	一、三九七、七四七	〃 一、五〇、七三九	一、一〇、一八、二四
一九一四	一、八〇一、五二五	一、五〇、七三九	〃 一〇、五八、五九六	一〇、四六八、六二八
				豫 五、四九、四九六

海峽殖民地

教育費	三〇四七九
海軍費	二六七八六
雜支	九五一〇三
郵便局費	五九六三二
公共事業費	三二、五二
監獄費	三三、三六〇
其他	三、七八、五六

第七章 國防及産業

1、國防 新嘉坡の港は石炭庫、埠頭、船渠と共に數個の砲臺及水雷を以て防護す、砲臺には甲鐵を穿つべき大砲數門を備ふ、其建築費は殆んど十萬磅に達し殖民地の歳入中より支出し本國政府は唯大砲及軍需品を供するのみ、衛戍兵は砲兵二中隊（歐洲人）及土人兵一中隊、工兵半中隊水雷隊中隊にして此他マドラスの歩兵二大隊あり、又志願兵員若干あり。

2、産業 海峽殖民地に於て廣く産出するものは

ウエスレー州の胡椒、馬刺加及ウエスレー州の「タバコカ」及米、ウエスレー州の砂糖等なり。

第八章 工業

海峽殖民地殊に新嘉坡に於て注目すべき工業の存在せざる理由は物資の原産地にあらず消費地にもあらず廣袤僅かに三百平方哩の一小島人口三十五萬に充たざるの港市にして其現在貿易額に相當すべき生産消費の實力及び本港七億弗の輸出入額を有するものは實に本港が貨物の仲繼地たる事實に原因するものにして工業地にあらざるを知るべきなるが、特殊の事情に依れる或種の工業又は製造業の存在するは必要缺く可らざる事にして之を例せば船舶の修理、船舶用機關の製造等の如し、此種の工業は本港が各國船舶の寄港地たる資格を失はざる限り其必要に應ずる爲め存在せざる可らざるものに屬す。

1、棧橋及び船渠 の設備は新架坡を以て東洋第

一に推さるを得ず、曾て私立會社の經營たりしが一千九百〇八年政府に於て二千八百萬弗にて買上げ爾來更らに棧橋船渠の改良増設其他防波堤の築造等には大設計を行ひ七百八十萬磅の公債を募集し、海面の埋立等漸々工事を進め將に完了を見るに至れり。

尙ほ同船渠は商船及び運用船の建造をも行ふこの外私營に屬する造船所及鐵工場を擧ぐれば「ライリー、ハーグリーブ」商會「ハワース、エルスキン」商會等あり。前者は船體の組立、汽罐其他船用機關の製造を主とし、後者は専ら鐵製建築材料の供給をなす。

2、「セントラル」機關工場 は支那人の經營に屬し小蒸氣船の製造の外新嘉坡製油工場あり元獨逸人の創設する所にして「ボルネオ」瓜哇馬來半島沿岸地方より「コブラ」を輸入し椰子油を製出し又製罐所を有し適當の容器を製作す、同會社の産出額は一日三十噸乃至四十噸にして副産品としては油

海峽殖民地

糟及木臘等あり。

3、材木工場 としては「リオン、マン、サン」號、（支那人）「ジン、ラスマン」（印度人）新嘉坡蒸氣木挽工場（支那人）等あり。

4、鳳梨罐詰工業 としては、「チョップ、チン、ギヤップ」鳳梨罐詰工場（支那人）「タン、トワ、ヒー」號（同上）「チョップ、リヤング、スウン」號（同上）等あり

5、煉瓦工場 「バタム」の同工場は「ラジャリー」の所有にして一日優に六萬個の煉瓦を製造し

6、飲料の製造 は「フレージャー、ビーウブ」商會を以て名あり。

第九章 商業

1、海峽殖民地各港 にては輸入輸稅及出稅を課せず商業の中心は新嘉坡にして其多くは通過貿易なり。而して主要なる輸出品は錫、砂糖、胡椒、肉、豆蔻、「タバコカ」米、牛皮及角、籐、「コブラ」珈琲、護謨、染料及煙草等なり。

2、最近四年間に於ける各國貿易額

輸 入	英國及其		保 護 國		英 本 國		シブラルルタ		マ ル タ		ア デ ン		英領ボルネオ		ア ル ノ ー		サ ラ ヲ ク		孟買及マラバ		カハカツタ		マドラス及コロ		マンデル海岸		錫 蘭		香 港		ケ 州	
	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
	九,四八八,一九〇	九,三三〇,七四四	七,六五八,四〇二	六,六五七,二七九	九,四八八,一九〇	九,三三〇,七四四	七,六五八,四〇二	六,六五七,二七九	三,六三三	一,二六七	五,五九四	一,〇五三,九〇〇	一,〇四四,六五七	四,〇八三,三九一	三,九四四,六五三	五,四三三,七二五	六,三三六,八四〇	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八

輸 出	沙ヨホー		ケラント		ネギリセ		ラ ン		ハ ン		セランゴ		ツレンガ		加 奈 太		濠 州		ニューシ		モウリチ		南亞米利		合 計		其他英領		外 國		白 耳 義	
	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
	九,四八八,一九〇	九,三三〇,七四四	七,六五八,四〇二	六,六五七,二七九	二,七〇〇,五七九	二,〇一八,三六五	二,〇一八,三六五	二,〇一八,三六五	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八	三,八八八,八八八

アンマーグ	四、三、一、〇〇〇	三、二、八、七、一	四、四、六、一、〇	二、〇、一、〇、一	二、四、一、八、六、七	一、三、三、一、一、六	一、七、四、七、七	一、七、五、九、三	一、一、五、八、三、五	五、九、七、五、六
佛國	二、〇、五、一、七	三、四、三、〇、六	二、四、三、〇、〇	二、七、九、七、九	三、五、七、九、五	三、〇、〇、〇、〇	七、六、九、〇、三	三、二、四、九、三	六、八、五、八、一	六、八、五、八、一
獨逸	五、三、三、〇、〇	二、四、三、〇、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇	一、九、七、九、〇
伊太利	四、三、三、五	三、六、三、二、八	三、五、七、八、一	四、〇、八、六、三	五、〇、〇、四、三	二、〇、七、三、八	三、五、八、三、九	三、〇、三、〇、一	三、〇、三、〇、一	三、〇、三、〇、一
和蘭	二、七、九、二、四	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七	二、九、四、九、七
ノルウエー	一、五、九、三	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五	六、七、七、五
露國	三、八、八、六	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇	八、二、七、〇
西班牙	八、二、九、九	五、五、九、八	九、二、七、三	三、五、三、三	三、五、三、三	三、五、三、三	三、五、三、三	三、五、三、三	三、五、三、三	三、五、三、三
スエーデン	一、七、七、〇	一、〇〇、〇、〇	二、五、六、四	三、八、五、〇	一、六、九、四	一、六、九、四	一、六、九、四	一、六、九、四	一、六、九、四	一、六、九、四
土耳古	四、七、九、五	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八	一、三、六、八
亞刺比亞	一、五、一、五	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三	五、四、三、三
支那	九、八、八、一	八、四、二、三	九、八、八、一	九、八、八、一	九、八、八、一	九、八、八、一	九、八、八、一	九、八、八、一	九、八、八、一	九、八、八、一
埃及(アフ)	二、九、四、五	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一	四、七、九、一
佛領印度	一、〇、六、三	六、四、八、二	一、七、〇、七	一、三、三、四	一、三、三、四	一、三、三、四	一、三、三、四	一、三、三、四	一、三、三、四	一、三、三、四
同領地	二、〇、五、九	五、三、七、三	九、五、六、三	二、八、八、四	一、五、〇、七	一、五、〇、七	一、五、〇、七	一、五、〇、七	一、五、〇、七	一、五、〇、七
同保護國	八、四、九、六	八、二、一、八	五、四、八、九	一、〇、二、八	四、八、〇、〇	四、八、〇、〇	四、八、〇、〇	四、八、〇、〇	四、八、〇、〇	四、八、〇、〇
獨逸ニューギニア	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九	七、〇、九
日本	二、五、三、〇	六、〇、八、三	三、七、三、七	九、三、七、九	六、六、六、六	五、〇、五、六	三、二、三、九	六、〇、三、三	二、八、四、三	五、六、六、七

アナン州	一、八、二、五	七、一、六	三、四、〇、〇	二、六、九、七	三、五、四、八	八、二、〇、三	二、〇、一、三	二、七、九、三	三、七、一、五	六、四、二、一
バリ及ロンボ	三、八、八、九	二、二、〇、六	一、六、八、四	二、五、九、三	一、四、七、八	一、〇、六、〇	七、九、八、四	六、六、三、七	六、一、〇、五	五、五、八、三
ボルネオ	二、六、〇、八	一、〇、八、九	九、九、〇、九	一、八、七、三	五、三、六、七	五、七、四、九	五、七、四、九	五、七、四、九	五、七、四、九	五、七、四、九
セレーマス	二、二、〇、〇	一、六、七、五	一、五、二、八	二、〇、五、九	三、〇、八、〇	三、〇、八、〇	三、〇、八、〇	三、〇、八、〇	三、〇、八、〇	三、〇、八、〇
爪哇	一、八、二、五	七、一、六	三、四、〇、〇	二、六、九、七	三、五、四、八	八、二、〇、三	二、〇、一、三	二、七、九、三	三、七、一、五	六、四、二、一
セルカス	一、三、〇、六	七、九、五、三	七、三、九、三	九、五、六、八	二、五、一、五	五、一、五、九	五、一、五、九	五、一、五、九	五、一、五、九	五、一、五、九
ナツナ及アナ	二、〇、七、八	二、三、一、〇	一、五、一、〇	一、三、五、〇	二、七、七、〇	六、〇、五、七	五、九、六、三	五、九、六、三	五、九、六、三	五、九、六、三
ンバス諸島	三、五、二、七	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六
リオ及リンガ	三、五、二、七	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六	三、四、九、六
スマトラ東岸	一、〇、九、八	一、〇、七、七	二、二、五、九	一、七、二、六	四、七、五、五	九、三、九、四	九、八、二、七	九、八、二、七	九、八、二、七	九、八、二、七
同 西岸州	九、八、五、二	六、九、五、五	一、八、〇、四	一、三、五、三	四、九、四、九	六、六、三、七	六、六、三、七	六、六、三、七	六、六、三、七	六、六、三、七
其他蘭領諸島	四、三、四、二	四、七、六、六	八、四、五、九	八、二、八、三	一、四、四、九	三、七、〇、一	三、二、五、六	三、六、八、四	四、一、四、四	四、七、六、六
ホルンシヤ	三、五、一、六	一、三、六、八	六、一、八、〇	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九
度ホルンシヤ	七、一、六、〇	三、〇、七、七	九、四、八	六、三、三、三	五、四、〇、一	三、三、三、三	二、二、八、八	二、四、八、七	二、七、三、三	二、五、四、四
度ヒリツピン	一、八、七、八	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九	一、五、〇、九
島及スス諸島	七、五、〇	三、〇、七、七	八、四、七、三	八、四、七、三	八、四、七、三	八、四、七、三	八、四、七、三	八、四、七、三	八、四、七、三	八、四、七、三
アジャロシヤ	三、五、一、六	一、三、六、八	六、一、八、〇	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九	一、四、四、九
暹羅本國	三、〇、九、九	三、七、七、七	六、八、三、六	四、四、四、四	八、三、〇、〇	七、九、二、七	八、一、七、五	八、一、七、五	八、一、七、五	八、一、七、五
同半島東海岸	四、四、六、二	二、八、四、六	三、七、七、三	四、〇、六、九	五、九、五、六	一、四、七、五	一、二、七、三	一、三、七、三	一、三、七、三	一、三、七、三
同 西海岸	一、七、一、七	六、三、三、五	一、〇〇、十	一、〇〇、十	三、三、三、三	一、八、五、三	七、八、九、四	三、六、三、一	七、〇、九、七	七、〇、九、七

4 彼南殖民地輸出入比較表 (一九一五、一六兩年度)

輸出國	輸		入		增	減
	一九一五年	一九一六年	一九一五年	一九一六年		
合計	一四六,一六六,九六六	一四四,八七〇,一〇九	一五,九〇〇,〇七	一七,五五五,〇〇	一八八,八八	一六,四七
(一) 製造品及半製品	一九,六三三,五〇六	二二,八一九,〇八	四,六三三,八〇〇	五,四四四,〇九	三,九六六	二,八〇六,七三
A 纖維	二,八一九,三〇〇	三,一〇〇,〇〇〇	三,三三三	七,三三三	四,四四四	二,二二二
B 金屬	八,〇七〇,〇〇〇	一,八一〇,〇〇〇	一,七九九	七,二二二	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
C 其他	一〇,八七三,八〇〇	五,九七九,〇〇〇	九,九九九	二九,八〇〇	二,八二一	一九,六六六
合計	三三,六二二,三五六	一〇,九六八,〇〇〇	一五,九九九	三九,〇〇〇	九九,〇〇〇	四八,五五五
商品總額	四四,三三三,三三三	三三,三三三,三三三	三三,三三三	三三,三三三	〇	〇
(二) 貨幣及地金銀	三三,三三三,三三三	三三,三三三,三三三	〇	〇	〇	〇
輸出總額	一九一五年 三三,三三三,三三三	一九一六年 三三,三三三,三三三	一九一五年 三三,三三三,三三三	一九一六年 三三,三三三,三三三	一九一五年 三三,三三三,三三三	一九一六年 三三,三三三,三三三

輸出	輸		入		增	減
	一九一五年	一九一六年	一九一五年	一九一六年		
合計	一四四,八七〇,一〇九	一四六,一六六,九六六	一七,五五五,〇〇	一五,九〇〇,〇七	一八八,八八	一六,四七
(一) 生物、食料、飲料	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇
(二) 貨幣及地金銀	三三,三三三,三三三	三三,三三三,三三三	〇	〇	〇	〇
商品總額	三三,三三三,三三三	三三,三三三,三三三	〇	〇	〇	〇
合計	三三,三三三,三三三	三三,三三三,三三三	〇	〇	〇	〇
(三) 原料	五,六三三,五〇六	五,六三三,五〇六	〇	〇	〇	〇
A 纖維	一,二二二,二二二	一,二二二,二二二	〇	〇	〇	〇
B 金屬	五,〇〇〇,〇〇〇	五,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇
C 其他	一〇,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇	〇	〇	〇	〇

南洋年鑑

本國	八、九一、六四	一〇、八〇、三五	二、二八、六八	一八
英領及保護國其他				
シアララター				
マデレ				
アララ				
サラ				
孟買	五〇三、一三三	四九一、一〇五		三、二九
カルカッタ	二、七三、二四四	三、三九、四五四	四、六三、二一〇	
緬甸諸港	二、三六、一七四	一、四〇、六七二	二、七二、〇九〇	
マドラス	二、八〇、四一八	四、一七、九六五	一、三三、五七七	
錫蘭	三三、四七七	一、八五、七五七		三、六〇
香港	二、九三、八二二	三、四三、三五〇	一、四〇、六八九	
馬來聯邦州				
バハ				
ケラント				
ケラント				
ネギリセンピラン	五、五〇、一八二	七、三三、〇二八	一、五九、八六六	
ハ	七、七六、〇一六	五、九八、〇七二		一、八九、一三四
セランゴール	二、七、九四、九八〇	三〇、三〇、六六六	二、四六、七九六	
加奈	五、四〇、九三二	五、七六、四三六	三〇、三、六三三	
南アフリカ併合國	三三、一〇、九	四、五、四〇四	二、三、一九六	
南アフリカ併合國	二、九	五、〇〇、〇〇〇	四、八、一	

諸外國

其他英領埃及	三三、一、三〇	二、三、〇一八	一〇、三、一八二	五七、三三
合計	六、五〇、七五	九、五〇、四一八		三九、一九六
奧地利				
白耳義				
アンマ	三、三、三〇	一、八、〇三〇		五、四三
佛蘭西	四、六、八四一	四、四、九九三		五〇、六〇
伊太利	三、一、〇〇			三、一、〇〇
和蘭	四、〇、六三	七、七、二二	二、七、七二	一〇、八、八
ノルウェー	九、九、九	三、三、三		一〇、二、二
瑞典	三、三、六	三、〇、〇	七、八、八	四、八、八
西班牙	三、三、〇	三、三、〇		五
アラビア	二、三、三、三	二、八、〇、三	三、九、七	
支那				
埃及				
佛領印度	五、五、五〇	五、四、三	二、二、二	
佛領印度支那保護國	六、七、五五	一、六、八〇	九、二、二	
日本	二、〇、〇、七	三、三、三、三	一、三、三、六	
南領印度				
海峽殖民地				一九

南洋年鑑

植民地内地	一九一五年	一九一六年	増加	減少
アチン諸港	三、二九一、八四四	三、五八三、六三六	二九一、八三二	
蘭領ボルネオ	三、三二一、四四五	三、四七五、二二二	一五三、七七七	
瓜哇	一、八三三、九四六	二、二九〇、五七七	四五六、六三一	
スマトラ東海岸	三、三三二、八二五	三、八〇四、八九九	四七二、〇七四	
同 西海岸	三、八四四、四五五	五、三〇〇、五七五	一、四五六、一二〇	
蘭領印度	三、三三二、八二五	三、三〇〇、五七五		
ヒリツピン	三、三三二、八二五	三、三〇〇、五七五		
シヤムム本國	一、五五〇	一、九七〇	四二〇	
同 西海岸	一、五五〇	一、九七〇	四二〇	
同 太平洋岸	一、五五〇	一、九七〇	四二〇	
合衆國太平洋岸	九七六、一五九	一、七六〇、七四八	七八四、五八九	
同 太平洋岸	三、三三二、八二五	三、三〇〇、五七五		
其他植民地	三、三三二、八二五	三、三〇〇、五七五		
合計	二八、〇六六、八〇六	三〇、五七一、九四四	二、四五五、一三八	
植民地内地の合計 を除きたる總計	一、〇六三、三二五	一、〇六三、三二五		
總計	二九、〇三〇、一三一	三一、五八五、二六九	二、五五五、一三八	
マラツカ	一、〇二一、三四五	一、〇二一、三四五		
新嘉坡	七、九三三、〇七	九、四九一、七四六	一、五六八、六七一	
デンデンガス	七、〇九六、六六	一、二八九、九四三	五八〇、二七七	
合計	八、七三〇、〇四八	一〇、八四〇、一四一	二、一〇九、九七	
植民地内地の合計 を除きたる總計	一、〇六三、三二五	一、〇六三、三二五		
總計	九、七九三、三七三	一二、九〇三、四六六	三、一〇九、九七	

同上輸出

輸入國	一九一五年	一九一六年	増加	減少
英 本 國	一、九一五、五	一、九一六、六	一一一	
英領並保護其他	三、七七八、五九	三、三〇三、七七	四七五、八二	
ア ン	六、七〇	五、二九	一、四一	
ホルネオ	七、〇七	八、六四	一、五七	
サラツタ	三、三三、三三八	三、五四、〇九	二一〇、七二	
孟 買	一、四六五、七五八	一、四六五、七五八		
カルカッタ	一、四六五、七五八	一、四六五、七五八		
緬甸諸港	六、七〇	六、七〇		
マドラス	三、三三、三三八	三、三三、三三八		
錫 蘭	五、四〇、六一六	六、一〇〇、〇五	六九九、四三九	
香 港	八、五八	八、五八		
馬來聯邦州	一、〇〇、〇〇	一、〇〇、〇〇		
ケランタン	五、四二、三四	五、四二、三四		
シヨホール	六、三三	六、三三		
ネギリセンピラン	九、七八四、四七	一、九三三、〇三九	七、八五一、四三	
パ ン	二、三三八、八六二	二、三三八、八六二		
ハラク	二、三三八、八六二	二、三三八、八六二		
海峽植民地	二、三三八、八六二	二、三三八、八六二		

南洋年鑑

セランゴール	四、七五、八〇〇	五、三三、八五五	五、三三、七〇五	一一一
ケダ	二、〇九七、八三三	三、〇四四、七九六	一、〇三六、九八三	一一一
加奈太	二、九五、八〇八	一、六二、五六一	一一一	一一一
濠洲	二、八七、〇一〇	四、三、七五八	一一一	一一一
ニューシラント	五、六四四	一〇、〇三三	四、四八八	一一一
モウリチウス	二、一〇〇	六、〇〇〇	三、九〇〇	一一一
南亞弗利加併合國	五七〇	一一一	一一一	一一一
其他英領埃及	八七、九三五	一一一	一一一	一一一
合計	二九、五〇、五〇〇	三三、一三、八三三	三、三六、三三六	一一一

諸外國

奧太	一一一	一一一	一一一	一一一
白耳義	一一一	一一一	一一一	一一一
デンマーク	二、四四一、八二四	七、一一、五〇六	一一一	一一一
佛蘭西	二、三三九、八六六	一、三三二、〇三三	一一一	一一一
獨逸	一一一	一一一	一一一	一一一
伊太利	一一一	一一一	一一一	一一一
和蘭	二、七五、五二〇	七、四、一〇六	四九八、六六〇	一一一
ノルウェー	一一一	一一一	一一一	一一一
ロシア	一、五三九、〇〇〇	五七、四七七	一一一	一一一
西班牙	一一一	一一一	一一一	一一一
瑞典	一一一	一一一	一一一	一一一
合計	一一一	一一一	一一一	一一一

關領

アラビヤ	一一一	一一一	一一一	一一一
支那	一一一	一一一	一一一	一一一
佛領印度	一一一	一一一	一一一	一一一
シヤム東岸	一一一	一一一	一一一	一一一
佛領印度	一一一	一一一	一一一	一一一
日領	一一一	一一一	一一一	一一一
アナン諸港	一一一	一一一	一一一	一一一
ボルネオ	一一一	一一一	一一一	一一一
セレス	一一一	一一一	一一一	一一一
瓜哇	一一一	一一一	一一一	一一一
スマトラ東岸	一一一	一一一	一一一	一一一
同 西岸	一一一	一一一	一一一	一一一
其他の外國	一一一	一一一	一一一	一一一
シヤム本國	一一一	一一一	一一一	一一一
同 西岸	一一一	一一一	一一一	一一一
アシア土耳其	一一一	一一一	一一一	一一一
合衆國太平洋岸	一一一	一一一	一一一	一一一
同 太平洋岸	一一一	一一一	一一一	一一一
合計	一一一	一一一	一一一	一一一

海峽殖民地

合計	一一一	一一一	一一一	一一一
----	-----	-----	-----	-----

南洋年鑑

6、最近ラフアンの輸出入總額（一九一五、一六兩年度）

合衆國太平洋岸	五,670	10,100	4,000	(内地諸港)
同 太平洋岸	—	1,500	—	新嘉坡
合 計	7,000	11,600	—	南 洋
其他諸港	—	—	—	彼 南
新嘉坡	3,000	7,800	—	合 計
南 洋	3,000	10,200	—	總 計
總 計	6,780	11,400	—	増 加
増 加	10,100	11,600	10,200	—

6、最近ラフアンの輸出入總額（一九一五、一六兩年度）

國 別	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出
英本國合計	1,000	1,700	900	1,800
英領ボルネオ	3,300	1,300	1,500	3,900
ア ン ン	5,500	3,400	6,900	1,700
サ ラ ヲ	7,000	7,500	9,500	6,700
南ラフア併合國	—	2,000	—	2,600
合 計	16,800	15,800	18,800	16,700
(諸外國)	—	—	—	—
ロ シ ア	—	1,900	—	1,100

7、クリスマス島の輸出入總額（一九一五年、一六兩年度）

國 別	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出
和 本	—	300	—	7,600
日 本	—	100	—	20,000
佛 蘭 西	—	18,000	—	3,400
伊 太 利	—	7,000	—	4,000
支 那	—	5,000	—	1,500
合 衆 國	—	3,000	—	1,500
其 他	—	3,000	—	1,500
合 計	—	38,000	—	29,500
新嘉坡	3,000	38,000	1,700	22,300
總 計	3,000	41,000	1,700	24,000
増 加	1,300	42,700	1,400	25,500

7、クリスマス島の輸出入總額（一九一五年、一六兩年度）

國 別	輸 入	輸 出	輸 入	輸 出
英 本 國	2,800	—	—	—
濠 洲	—	5,800	—	—
ニユーシラランド	—	—	—	—
(諸外國)	—	—	—	—
澳 太 利	—	—	—	—
海峽殖民地	—	—	—	—

一九一六年 四六六、四九四 (二七、七六七)
增加額 一〇九、六〇六 (六、五二四)

10、一九一五年に於ける海峽殖民地及英領馬來輸出入總計表

品名	輸入			輸出		
	數量	金額	單位	數量	金額	單位
牛	植民地 三、八〇〇	一、〇二二、三九五	頭	四二五	二四、九四七	頭
馬	馬來聯邦洲 五、六三三	三三三、四三三	頭	二	八	頭
合計	九、四三三	一、三五六、七八二		四二七	二四、九五五	
羊及山羊	植民地 五、二〇〇	五七、六六七	頭	二八	一、三三三	頭
馬	馬來聯邦洲 七、七	九、二二一	頭	二	二〇	頭
合計	一二、八〇七	六六、八八八		三十	一、三五三	
馬小及馬	植民地 一、九六	四、〇七五	頭	二〇	一、九七五	頭
馬來聯邦洲 二	二〇〇	七〇	頭	一	一〇	頭
合計	一、九七八	四、二七五		二一	二、〇〇五	
Beche-de-Mer	植民地 二、〇八三	二〇、八三三	担	二〇、八三三	二〇、八三三	担
馬來聯邦洲 一、三三三	二四、四八四	二八、六	担	一、三三三	一、三三三	担
合計	三、四一六	四五、三一七		二二、一六六	二二、一六六	
家禽	植民地 三、九七九	三〇、四六六	頭	六	五〇	頭
馬來聯邦洲 六	八二	一〇、四八二	頭	三	九	頭
合計	三、九八五	四〇、九四八		九	五九	
猪	植民地 二、〇八三	二〇、八三三	頭	二、〇八三	二〇、八三三	頭
馬來聯邦洲 一、三三三	二四、四八四	二八、六	頭	一、三三三	一、三三三	頭
合計	三、四一六	四五、三一七		二二、一六六	二二、一六六	

品名	輸入			輸出		
	數量	金額	單位	數量	金額	單位
鳥糞	植民地 七、八五九	七、八五九	噸	五九、二二二	五九、二二二	噸
馬來聯邦洲 七、八五九	七、八五九	七、八五九	噸	元	元	噸
合計	一五、七一八	一五、七一八		五九、二二二	五九、二二二	
包及	植民地 八、五八八	八、五八八	噸	五〇、七二四	五〇、七二四	噸
馬來聯邦洲 一〇、七〇〇	一〇、七〇〇	一〇、七〇〇	噸	一	一	噸
合計	一九、二八八	一九、二八八		五〇、七二五	五〇、七二五	
牛乾及酪	植民地 五、九三〇	五、九三〇	噸	六、五三三	六、五三三	噸
馬來聯邦洲 三、四九三	三、四九三	三、四九三	噸	一	一	噸
合計	九、四二三	九、四二三		六、五三四	六、五三四	
椰子	植民地 一、九三三	一、九三三	噸	一、九三三	一、九三三	噸
馬來聯邦洲 一、九三三	一、九三三	一、九三三	噸	一	一	噸
合計	三、八六六	三、八六六		一、九三三	一、九三三	
藥材	植民地 一、一九九	一、一九九	噸	一、一九九	一、一九九	噸
馬來聯邦洲 三、〇二七	三、〇二七	三、〇二七	噸	一	一	噸
合計	五、〇二六	五、〇二六		一、一九九	一、一九九	
種藥	植民地 二、七九八	二、七九八	噸	二、七九八	二、七九八	噸
馬來聯邦洲 一、七六八	一、七六八	一、七六八	噸	一	一	噸
合計	四、五六六	四、五六六		二、七九八	二、七九八	
醫藥	植民地 二、七九八	二、七九八	噸	二、七九八	二、七九八	噸
馬來聯邦洲 一、七六八	一、七六八	一、七六八	噸	一	一	噸
合計	四、五六六	四、五六六		二、七九八	二、七九八	

歐洲製酒精料			葡萄酒			其他		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
數量	七四	一〇五,九五	四一,四四	一,〇四九,六六	一,〇四九,六六	一,〇四九,六六	一,〇四九,六六	一,〇四九,六六
金額	二,八七〇	四九,四三二	二〇,四七〇	一,五三三,三三三	一,五三三,三三三	一,五三三,三三三	一,五三三,三三三	一,五三三,三三三
數量	一	一	一	一	一	一	一	一
金額	六	六	六	六	六	六	六	六

水酸炭及泉礦			糖			其他		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
數量	一〇,三六	一〇,三六	一〇,三六	一〇,三六	一〇,三六	一〇,三六	一〇,三六	一〇,三六
金額	六四,三三	六四,三三	六四,三三	六四,三三	六四,三三	六四,三三	六四,三三	六四,三三
數量	一	一	一	一	一	一	一	一
金額	六,三三	六,三三	六,三三	六,三三	六,三三	六,三三	六,三三	六,三三

食糧			其他			其他		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
數量	二,六二,八九五	二,六二,八九五	二,六二,八九五	二,六二,八九五	二,六二,八九五	二,六二,八九五	二,六二,八九五	二,六二,八九五
金額	一,九四五	一,九四五	一,九四五	一,九四五	一,九四五	一,九四五	一,九四五	一,九四五
數量	一	一	一	一	一	一	一	一
金額	一,二五,五三	一,二五,五三	一,二五,五三	一,二五,五三	一,二五,五三	一,二五,五三	一,二五,五三	一,二五,五三

食			其他			其他		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
數量	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七	一,〇三,一〇七
金額	七九,〇七五	七九,〇七五	七九,〇七五	七九,〇七五	七九,〇七五	七九,〇七五	七九,〇七五	七九,〇七五
數量	一	一	一	一	一	一	一	一
金額	五〇,八六〇	五〇,八六〇	五〇,八六〇	五〇,八六〇	五〇,八六〇	五〇,八六〇	五〇,八六〇	五〇,八六〇

胡椒			胡椒			胡椒			胡椒			胡椒		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
數量	三九,七三三	八二四,一九三	三六,三三二	三六,三三二	三六,三三二	數量	三六,三三二	三六,三三二	數量	三六,三三二	三六,三三二	數量	三六,三三二	三六,三三二
金額	八二四,一九三	九〇,一五〇	九〇,一五〇	九〇,一五〇	九〇,一五〇	金額	九〇,一五〇	九〇,一五〇	金額	九〇,一五〇	九〇,一五〇	金額	九〇,一五〇	九〇,一五〇
合計	三九,七三三	八二四,一九三	三六,三三二	三六,三三二	三六,三三二	合計	三六,三三二	三六,三三二	合計	三六,三三二	三六,三三二	合計	三六,三三二	三六,三三二

胡椒			胡椒			胡椒			胡椒			胡椒		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
數量	三九,七三三	八二四,一九三	三六,三三二	三六,三三二	三六,三三二	數量	三六,三三二	三六,三三二	數量	三六,三三二	三六,三三二	數量	三六,三三二	三六,三三二
金額	八二四,一九三	九〇,一五〇	九〇,一五〇	九〇,一五〇	九〇,一五〇	金額	九〇,一五〇	九〇,一五〇	金額	九〇,一五〇	九〇,一五〇	金額	九〇,一五〇	九〇,一五〇
合計	三九,七三三	八二四,一九三	三六,三三二	三六,三三二	三六,三三二	合計	三六,三三二	三六,三三二	合計	三六,三三二	三六,三三二	合計	三六,三三二	三六,三三二

海峽殖民地

三七

石鑛錫			石鑛鉛			石鑛鋅			石鑛銅			石鑛鐵			石鑛其他			石鑛其他					
馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地			
35,510	1,110	36,620	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220

木			炭			石			炭			炭			炭		
馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220

海峽殖民地			檳榔嶼			麻坡			芙蓉			怡保			馬六甲		
馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220

檳榔嶼			麻坡			芙蓉			怡保			馬六甲			海峽殖民地		
馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地	馬來	聯邦	植民地
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220
1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220	1,110	1,110	2,220

鐵板(鐵板)			鐵釘			鐵板(鐵板)			鐵釘及鐵板		
合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
1,800,000	1,100,000	1,360,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000

錫板			鋼鐵			自備自車自備			器鉛及板鉛		
合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
1,800,000	1,100,000	1,360,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000

金及物			車轉自及			器銅皮船銅			器鑰真		
合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
1,800,000	1,100,000	1,360,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000

機			藥彈及器兵			油漁粗數			維織品製			物織毛他其		
合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
1,800,000	1,100,000	1,360,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000

金及物			車轉自及			器銅皮船銅			器鑰真		
合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
1,800,000	1,100,000	1,360,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000

金及物			車轉自及			器銅皮船銅			器鑰真		
合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
1,800,000	1,100,000	1,360,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000	1,500,000	1,000,000	1,000,000

海峽殖民地	念珠玉			竹及籐器			火藥			トイマナイダ		
	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
	八、四九八		八、四九八	三、〇〇〇	一、六三三	三、九八八	七、四〇〇	一、七五九	五、七〇〇	三、六〇〇	五、三九六	一、七〇〇
	二、四六三		二、四六三	三、八七〇	三、七七七		九〇	九〇	三、七七七	三、七七七		三、七七七
	一、七五三		一、七五三	三、九八〇	一、三三三	三、九八〇	三、九八〇	三、九八〇	三、九八〇	三、九八〇	三、九八〇	三、九八〇
	七、七〇〇		七、七〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
	七、七〇〇		七、七〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

南洋年鑑	其他金銀製品			亞及船鉛皮			プーロヤイア			鐵機械器具		
	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地	合	馬來	殖民地
數量												
金額	三、三〇〇	一、〇一八	四、三一八	七、四八二	二、七〇〇	四、七八二	九、〇〇〇	二、〇〇〇	三、〇〇〇	五、六〇〇	三、〇〇〇	四、三〇〇
數量												
金額	二、二一七	七二	二、二八九	〇、七二七	三、〇〇〇	〇、七二七	一、四一七	一、四一七	一、四一七	一、四一七	一、四一七	一、四一七
	六、五三三		六、五三三	一、三三〇	七、〇八〇	八、四一〇	四、八七六	六、三六二	四、八八三	四、〇七二	一、七二二	八、〇九七
	七、七〇〇		七、七〇〇	三、三三九	一、三〇八	三、〇四一	二、八一	二、八八一	二、八八一	二、八八一	二、八八一	二、八八一
	七、七〇〇		七、七〇〇	三、三三九	一、三〇八	三、〇四一	二、八一	二、八八一	二、八八一	二、八八一	二、八八一	二、八八一

南洋年鑑

五〇

數量 輸入 金額 輸出 金額

化學藥品			トシメセ			車及車ノ材料			ラト		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計	合	計	合	計	合	計	合	計	合
1,100,000	3,200,000	4,300,000	1,100,000	3,200,000	4,300,000	1,100,000	3,200,000	4,300,000	1,100,000	3,200,000	4,300,000

數量 輸入 金額 輸出 金額

花火			娛樂品			磁器及陶物			鐘及計時		
植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來	植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計	合	計	合	計	合	計	合	計	合
1,100,000	3,200,000	4,300,000	1,100,000	3,200,000	4,300,000	1,100,000	3,200,000	4,300,000	1,100,000	3,200,000	4,300,000

硝子及硝子器

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
7,000,000	1,000,000	8,000,000

鞣皮

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
2,600,000	1,000,000	3,600,000

製皮品 (ナイフ等)

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
2,300,000	1,000,000	3,300,000

漆器

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
7,100,000	1,000,000	8,100,000

海峽植民地

for Sticks

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
1,100,000	1,000,000	2,100,000

及工具

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
1,100,000	1,000,000	2,100,000

深靴及短靴

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
3,800,000	1,000,000	4,800,000

皮製品

植民地	馬來聯邦	馬來
計	合	計
6,100,000	1,000,000	7,100,000

2. 出港船舶 (一九一五年)

船名	商船		軍艦其他	
	隻數	噸數	隻數	噸數
新嘉坡	五、八三	六、九三、八四	三、七六	八、三〇、九〇
彼南	二、八六	二、八九、九六	七、〇〇	三、三、四六
マラツカ	九、九	四〇、五五	二、〇〇	四、九、六一
クリスマス、アイランド及ラブアン	三、七	一、八、三三	一、七	二、三、三九
合計	九、四三	一〇、四六、八六	一三、三三	一、〇七、六一
總計	三三、七七三隻	一一、九七四、四四噸	一、一、九七四、四四噸	一、〇七、六一噸

第十一章 市政其他

1. 開拓せられたる面積 (一千九百十七年調査)

地名	星嘉坡	彼南ウエレスレーデンダング	馬刺加
開拓せられたるもの	六九、五四四	二九五、六三	二五、一七三
開拓せざるもの	七五、四五六	二二五、四四一	二〇九、九四七
合計	一四四、〇〇〇	四二一、〇五五	四六五、一一〇
總合計	一、〇七、一七五		

2. 氣候の高低及雨量 一九一三年の調査にかゝる氣候の高低及雨量を示せば左の如し。

地名	最高		最低		平均		中間
	月日	度數	月日	度數	最高	最低	
星嘉坡	三	九三	三	七〇	八八、三	七四、五	八二、一
彼南	三	九七、〇	三	七〇、〇	八六、八	七三、四	八三、二
ウエレスレー	三	九七、〇	三	六六、〇	九〇、四	七三、一	八八、九
馬刺加	三	九六、八	三	六六、〇	八七、一	七三、一	八七、七
星嘉坡	三	一一〇、〇	三	一〇六、二			

3. 教會

教會名	新嘉坡	彼南	ウエレスレー	馬刺加	マラツカ
プロテスタント (耶蘇新教の)	九	三	三	三	二
ローマンカソリック (羅馬舊教の)	七	五
アルメニアン (アルメニアの)	一

4. 新聞發行數

言語	新嘉坡	彼南	馬刺加	マラツカ
英語	三	二	一	二
支那語	二	二
タミル語
馬來語

海峽殖民地

5. 乾船渠

新嘉坡	船臺の長
ビクトリア船渠	四五八呎
アルバート船渠	四七一呎
キングス船渠	八七九呎
第一船渠	三三〇呎
第二船渠	四三五呎
彼南	無し
ウエルスレイ	一箇所
マラッカ	無し

6. 商業 (一九一五年)

(金銀貨幣を除く)

新嘉坡	輸 入	輸 出
彼南	三〇、一五、三三	二七、五八、二四
マラッカ	二〇、六六、四九	三、八九、〇三
ラアアン	三、六二、八五	一六、〇九、七六
クリスマス	七五、五二	三三、五九
アイランド	一八、三三	五、四、六七
合計	四六、八三、一六	五九、三三、三九

7. 殖民地建設の年月

面 積	年 月
新嘉坡	一、五六〇平方哩
彼南	一八一九年二月六日
マラッカの和蘭より譲受けたる	一七八六年八月十二日
海峽殖民地英領トナル	一八二四年三月十七日
ラアアン海峽に編入さる	一八六七年四月一日
海峽殖民地最高丘	一九〇七年一月一日
新嘉坡	五一九
彼南	二、七二四
プロビンススウェレー	一、七八七
馬刺加	一、八二八

9. 殖民地の距離及周圍

距離	海程
新嘉坡彼南間	三七〇哩
同馬刺加間	一一八哩
同デンデン間	二九一哩
彼南マラッカ間	二五一哩

同デンデン間

七八哩

新嘉坡一周

六六哩

彼南一周

四四哩

遊 覽 地

新嘉坡

植物園、ラツフルス博物館、エスブラネード(斜堤草地)

土人の市(勸商場)、柵を圍らした貯水場(サウザンド街)

タンジョンバガー波止場及構内

彼 南

ゾータフォール公園、瀧、彼南小丘の攀登。

マラッカ

フラグスタッフ近傍のセントブールの古き教會(バペン第二僧正の墓及フランシスザビエルの記念碑)。

セントジョーン小丘の古要塞。

エスブラネードニ近き要塞の入口、(古時の武器

海峽殖民地

あり)。

ナニング戦役に歿せし兵士の墓あるアロールガジャ。

町より十五哩のアイアバナス温泉。

ブンガラヤニ於る三百年前のポルトガル教會。

10 移民 一千九百十五年に於ける海峽殖民地に移

民したる支那及印度人は左の如し。

新嘉坡 五、七五八(支那人)

彼南ウエ 一〇、八四四(二六、六六 支那人) 合計二七、六〇二

スレー 一、一五二(五、一五 印度人)

第十二章 貨幣及信用度量

衡對照

1. 貨幣 千八百九十五年二月二日の勅令に依り墨其西哥銀弗(四百十七「グレイン」)七四の量目にて純分〇・九〇二七を以て本位貨とす英國弗及香港弗は目方四百十六「グレイン」純分〇・九〇〇にして亦合法貨幣たり而して流通上の最低量目を四百

六五

十一「グレイン」(二六)「グラム」(五八三三)とす、補助銀貨は五十仙、二十仙、十仙、五仙の四種にして二弗を超へざる取引に於て合法貨幣とす。又銅貨は一仙、半仙、四分の一仙の三種にして一弗を超へざる取引に於て之れ亦合法貨とす。

2. 度量衡 殖民地にて用ゆる尺度は英國の碼尺なり、又測地には英國「エーケル」を用ふ、然れども今尙ほ土人の舊制をも用ふ、商業上の權衡比較は左の如し。

殖民地 英吉利 日 本

一「カテ」即一六「マイル」 一封度三分の一(重量)
 一擔即ち一〇〇「カテ」 一三三封度三分の一(同)
 一「コヤン」即四〇擔 五、三三三封度三分の一(同)
 一封度三分の一に當る「カテ」を支那「カテ」と稱し其他を馬來「カテ」と稱す馬來「カテ」は今猶ほ彼兩地に行はれ二十四西班牙弗即ち九「グレイン」九八四に均し、此制に依れば一擔は百四十二封度六二八「コヤン」は五千七百五封度一四三に當る殖民

地一般普通の斗量は「ガンタン」即ち「ガロン」及び「チューバック」即ち「クワート」なり。

第十三章 屬地ラブアン島

同島は一九〇七年一月一日海峽殖民地に編入せらる。

一、面積及人口 ボルネオ島の北西に位す面積三〇、二三方哩、ボルネオ海岸より六哩を距る處にあり、一九一一年三月の調査に依れば人口六千五百四十六人、内男三千六百六十二人、女二千八百八十四人あり。

二、貿易 一九一三年に於ける同島の貿易は一九一二年に比し輸入に於ては二二、三〇一弗の減少を來し、輸出に於ては三三、二五二弗の増加を來せり。最近四年間の輸出入を表示すれば

年	輸入	輸出	合計
一九一〇	一、四七、三九〇	一、三七、三三一	二、八四、七二一
一九一一	一、二八、八八五	一、〇五、三三六	二、三四、二二一

一九一二 一、二八、七三三 一、四七、三四一 二、四四、〇五五
 一九一三 一、二四、四三三 一、二〇、五九三 二、四五、〇二五

而して重なる収入財源は煙草、酒、阿片等の販賣税なり。同島は良港を有するを以てボルネオ島海岸に在る諸産物の市場たり、其市場に提供せらるゝ重なる者は蜂蠟、カンホー、ペルチャゴム、印度ゴム、眞珠、龜の甲等にして同島の商人に依り新嘉坡に輸出せらる。

三、交通 ストレート汽船會社に於ける新嘉坡とサンダカンとの間に一週一回づゝの定期船あり、其外尙ほヒーブ、エン、モー汽船會社の北ボルネオ港との沿岸航路の汽船ありて三週間一回づゝ航行せり。

四、サゴの製粉所 島内二ヶのサゴ製粉所あり、原料は北ボルネオより輸入し、製品は凡て新嘉坡に輸出せらる。

香夢伊藤友治郎著

南洋事情 附邦人の飛躍

菊版五百頁 定價三弗

- ◎この書は南洋に於けるわが成功者を擇んで縦横に品説したる活ける在留邦人の發展史なり
- ◎この書は南洋の風景風俗を其まゝに敘したる南國のパノラマなり
- ◎この書は西方の冒險者が理想に畫きたる全的生活の南洋殖民史なり

第二編 馬來聯邦洲 及保護國

第一章 政治

1. 半島の位置 印度支那大半島の南極部に位しク
 ラの地峽を以て亞細亞大陸に連接しバツシヤレ河
 を界として英領緬甸の南端に起り蜿々六百餘哩、
 スマトラの北部と平行して南ルーマニヤ岬に終る
 地形は大蛇の半身を造り其幅員最も狭きは地峽四
 十哩の邊にて下つて二百哩に膨脹し再び南部に縮
 少せり、東に支那海あり、シヤム灣を横ぎりて、
 カンボチャ半島に對し、西にベンゴール灣あり、
 マラッカ海峽を距て、スマトラに隣し南は幾多の
 群島を遙かに濠洲大陸に連れり。

2. 馬來聯邦の組織 ペラ及セラランゴトルの二州は
 一千八百七十四年に、バハン州は一千八百八十八

年に英國保護の下に管轄したりしが、一千八百九
 十六年この三州の外ネギリセミラン州を合せて馬
 來聯邦政府を組織し各州に知事を置きて海峽殖民
 地總督これを總ふ。

最近一千九百〇九年英國はトレンガン、ケダ、ケラ
 ンタン、ペリスの四州を暹羅より割いて保護の下
 に置けり。

3. ケランタン 馬來半島の東部にあり面積凡五千
 八百七十方哩、人口二十八萬六千七百五十一人の
 内暹羅人五千三百五十五人支那人五千八百四十四
 人を合む、首府をコタ、バルと云ふ千九百十三年
 の歳入六十七萬六千二百弗歳出六十七萬二千三百
 十七萬弗にして主なる物産は米、椰子實、護謨、
 胡椒、砂糖等とす、千九百十三年の出入船舶噸數
 十二萬三千七百三十四噸なり。

4. トレンガン 面積凡を六千方哩、人口千九百十
 一年に十五萬四千三十七人、首府をクアラ、トレン
 ガンと云ふ人口一萬四千人あり、物産は殆んどケ

ランタンに同じ。

5. ケダー 馬來半島の西部ウエルスレー州及ペラ
 州の北に位し面積三千八百方哩、人口千九百十一
 年に二十四萬五千九百八十六人ありて其八割は馬
 來人一割三分は支那人三分は暹羅人二分は印度人
 なり、首府はケダー河畔のアロル、スターなり、
 千九百十三年の歳入は二百四十萬七千九百九十五弗
 歳出二百三十四萬千二百三十九弗北部ケダーの重
 要物産は米にして南部ケダーに於て護謨、椰子等
 の大産地あり。

6. ペリス 馬來半島の西部ケダーの北に位し面
 積三百方哩、人口千九百十一年に三萬千七百四十
 六人あり其九割は馬來人五分は支那人四分は暹羅
 人なり重要物産は米にして高價の錫及烏魚を産す

第二章 シヨホール王國

一、シヨホール州 馬來半島の南端に位す一八八
 五年の條約に依り英國の支配を受く「サルタン」

馬來聯邦洲

(王)の名はエツチ、エツチ、イブラヒムと稱す、政
 治は「サルタン」監督の下に於て地方長官之を行ふ
 二、面積及人口 面積は九千方哩を有す、處々に
 高丘の突起するあれども幾多の河川州を流れて灌
 漑するを以て地味肥沃にして概ね平坦なり。最高
 峯を「オバイヤ」山と云ひ高サ四千八百八十七呎あり
 州の首府はシヨホールにて人口九千三百五十九、
 州の南端に位す。其他西岸には「バンター、マハラ
 ニ」(人口四千九百七十六)「バツバハ」(三千九百九
 九)東岸には「コタテンギ」「エンダ」等の小邑あり
 州の人口は一九一一年の調査に依れば 一八〇、四
 一二人にして内男一二二、一二九人、女五八、二八
 三人あり。之を一方哩に割り當つれば二十三人な
 りとす。

三、住民の種別 を表示すれば

マレイ人 七、三五人 支那人 三、四五人

ジャワ人 三、七四人 印度人 五、六五人

四、歴史 一九〇九年の交までは州の大部分は鬱

々たる森林にして海岸地方及河川沿岸は馬來人及支那移民等の胡椒、ガンビヤの栽培に従事せるありしが交通の便なき其他の地方に於ては絶て人跡なくたゞ猛悪なる蠻民の割據に委かし居しもゴム栽培の盛なるに伴ひて交通大に開け現今に於ては昔日の片影だもなきに至れり。

五、鐵道の布設 一九〇四年馬來聯邦と商議の結果州の中央を縦斷する鐵道起工せられ、一九〇九年馬來聯邦の手に依りて竣成さる、是即ち馬來聯邦鐵道の延線にしてジョホールバルまで百二十哩の間開通せられたるが、此鐵道開通して以來著しき進歩發達を見るに至れり。

六、道路 「ジョホール、バル」「バンダー、マハラニ」近邊を除きては交通の便今尙全からず、道路哩數は百二十哩、其内重なるものはコタテンギに走る三十哩、ジョホール河を渡りマワイに通ずる四十二哩、ランボンに至る三十八哩、其他の地方に於ける不完全なる道路のみなりしが、一九一一

年、三、五二四、〇〇〇弗の費用を投じて三百二十七哩の道路を起工せられ今尙は着々として工事を急ぎつゝあり。

七、産業 錫はジョホール及ムーア川沿岸に於て採取せられつゝあるも未だ廣大なる錫床地の發見せられず、石油及石炭を産するも採取に従事するものなし。要するに鑛業は有望ならざるも、農業に於ては頗る多望なるべし、就中ガンビヤ、ココナツト、アルカナツト、タバコ、護謨、珈琲等の栽培は土地肥沃なるを以て尤も好適にして現時盛んに各國人の手に依りて栽培されつゝあり。

八、國防 國王支配の下に三百の馬來人常備兵及び三百の義勇兵、百の砲兵とあり。

九、財政 一九一三年末、八、八五二、四九二弗の公債あり、之れ即ち鐵道布設等に要せしものなり歳入は重に輸出入税とす、輸入品は阿片、酒精、煙草、米、鐵器等にして輸出品は、ゴム、ガンビヤ、胡椒、砂糖、錫等なり、一九一〇年の輸出租は四七〇、二一一弗なり。

第三章 財政

一、馬來聯邦州歳入歳出表(一九一五年度)

歳入	ペラ州	セラランゴ	ネギリセン	パハン州	合 計
一九一五年	三、九四、八三三	三、三三、五三三	一、五九、七五四	七、四〇、六一〇	一〇、八七、五七〇
一九一四年	三、三三、七四四	二、八八、八五八	一、七九、〇三三	六、〇一、六三五	九、〇二、二七〇
一九一三年	三、〇五、〇五八	二、五五、一五五	一、七九、〇三三	五、三九、二四六	八、四九、四九二
一九一二年	二、九〇、八二二	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	五、〇二、八五五	八、〇五、七〇〇
一九一一年	二、八八、八五八	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	四、九〇、八八〇	七、九〇、八八〇

二、同上五年前比較表(歳入の部)

年度	ペラ州	セラランゴ	ネギリセン	パハン州	合 計
一九一五年	三、九四、八三三	三、三三、五三三	一、五九、七五四	七、四〇、六一〇	一〇、八七、五七〇
一九一四年	三、三三、七四四	二、八八、八五八	一、七九、〇三三	六、〇一、六三五	九、〇二、二七〇
一九一三年	三、〇五、〇五八	二、五五、一五五	一、七九、〇三三	五、三九、二四六	八、四九、四九二
一九一二年	二、九〇、八二二	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	五、〇二、八五五	八、〇五、七〇〇
一九一一年	二、八八、八五八	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	四、九〇、八八〇	七、九〇、八八〇

三、同上(歳出の部)

年度	ペラ州	セラランゴ	ネギリセン	パハン州	合 計
一九一五年	三、〇五、〇五八	二、五五、一五五	一、七九、〇三三	五、三九、二四六	八、四九、四九二
一九一四年	二、八八、八五八	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	四、九〇、八八〇	七、九〇、八八〇
一九一三年	二、七九、〇三三	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	四、九〇、八八〇	七、九〇、八八〇
一九一二年	二、七九、〇三三	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	四、九〇、八八〇	七、九〇、八八〇
一九一一年	二、七九、〇三三	二、三三、〇〇〇	一、七九、〇三三	四、九〇、八八〇	七、九〇、八八〇

四、土地收入五年前比較表

年度	ペラ州	セラランゴ	ネギリセン	パハン州	合 計
一九一五年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一四年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一三年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一二年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一一年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇

五、森林收入五ヶ年間比較表

年度	ペラ州	セラランゴ	ネギリセン	パハン州	合 計
一九一五年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一四年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一三年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一二年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇
一九一一年	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	一、〇五、〇三三	四、一〇、〇〇〇

六、土地賣拂收入五ヶ年間比較表

Table showing land sale income from 1911 to 1915 for Malaya, Sarawak, and North Borneo, with a total column.

七、特許税五ヶ年間比較表

Table showing special tax income from 1911 to 1915 for Malaya, Sarawak, and North Borneo, with a total column.

八、關稅五ヶ年間比較表

Table showing customs income from 1911 to 1915 for Malaya, Sarawak, and North Borneo, with a total column.

九、錫の輸出税五ヶ年間比較表

Table showing tin export tax from 1911 to 1915 for Malaya, Sarawak, and North Borneo, with a total column.

十、郵便及電信收入年別表電信電話費及年別表

Table showing postal and telegraph revenue and expenses from 1911 to 1915.

十一、政府の貯蓄銀行

Table showing government savings bank deposits from 1911 to 1915 for Malaya, Sarawak, and North Borneo, with a total column.

第四章 交通

一、電信電話架設哩數五ヶ年間比較表

Table showing telegraph and telephone line construction from 1911 to 1915 for Malaya, Sarawak, and North Borneo, with a total column.

二、同上線の長さ五ヶ年間比較表

馬來聯邦洲

三、馬來聯邦洲の鐵道

Table showing railway statistics for Malaya, Sarawak, and North Borneo from 1911 to 1915, including revenue, expenses, and mileage.

ア	ン	ヂ	ヤ	ビ	四、一〇一	五、九二	一、二四六	二、五	四、四	一、五二	七、〇三二	八、七	七、九二
マ	レ	ン	ガ	リ	二、七六	三、六	六、八	一、〇	三、三	元	四、五九	五、〇	五、〇
ヒ	ン	ド	ス	タ	一、一〇	三	八、三	六	三、四	七	二、八五	三、五	三、一〇
ア	フ	ガ	ン		四、八〇	一、五	二、九八	七	一、七〇	二	一、〇	三、四	一、三
グ	セ	ラ	テ	イ	七	三	三、九	五	一、一	三	八、四	三、五	八、九
マ	ハ	ラ	ツ	タ	二	九	七	三	四	六	一、四	三	一、六
プ	ル	メ	ス	タ	七	二	六	七	三	四	一〇	三	三
其	他				七	九	六	七	四	六	三	三	三
合	計				五、〇七九	一、八、〇	五、五九	一、七、五八	一、四、四七	三、〇	五、八〇	七、九	一、七、四
其	他	ノ	人	種									
ア	フ	リ	カ	人	七	一	五	一	二	三	一	二	三
安	ラ	ビ	ヤ	人	元	一	二	五	一	一	五	一	二
ア	ラ	メ	ラ	ヤ	三	三	五	五	一	八	三	一	二
ヒ	リ	ツ	ヒ	ン	人	三	七	七	一	八	三	一	二
日	本	人			二	五	二	六	七	七	一	二	三
猶	太	人			一	三	六	元	七	七	一	二	三
シ	ン	ハ	ク	ス	人	二	七	二	二	六	三	一	二
シ	ン	ヤ	人		一	七	一	七	一	七	一	二	三
其	他				三	一	八	一	六	一	八	三	四

七、人口の總括表(一九一五年に於ける推定)

合	計	三三、一三六	六、〇	八、五	一、八	三、八	一、〇	三、三	一、八	三、三	一、八	三、三	一、八	三、三
其	外	九、〇	九	七	五	三	一	一	一	一	一	一	一	一
犯	罪	一、〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
合	計	三三、一三六	六、〇	八、五	一、八	三、八	一、〇	三、三	一、八	三、三	一、八	三、三	一、八	三、三

第六章 教育

一學校數及生徒數(一九一五年)	校數	在籍者數	出席生徒數
英語學校	三二	六、四八四	六、〇六九

第七章 貿易及産業

一、五年間輸入比較表(輸入せし地金銀及正金の價格を含む)

年別	マライ學校	タミル學校	支那語學校	マライ學校	タミル學校	支那語學校
一九一二年	九	六	一	九	六	一
一九一三年	二二、二二八	二、三三六	五	二二、二二八	二、三三六	五
一九一四年	一七、一九三	一、八六二	四	一七、一九三	一、八六二	四
一九一五年	一、八五	二、六五	一、八五	一、八五	二、六五	一、八五

二、五年間輸出比較表(正金の價格を含む)

年別	ベラ州	セランゴ	ネギリセン	パハン州	合計
一九二五年	五、五五〇	四、七三三	八、四三〇	四、八八〇	二、六六〇
一九二六年	七、七五〇	六、〇二二	三、三三〇	八、八二〇	二、九七〇
一九二七年	九、九〇〇	七、七〇〇	五、五〇〇	六、六〇〇	三、〇〇〇
一九二八年	三、九八〇	八、七七〇	三、三三〇	六、〇〇〇	二、九七〇
一九二九年	〇、〇〇〇	三、三三〇	五、五〇〇	六、〇〇〇	三、〇〇〇
一九三〇年	三、三三〇	五、五〇〇	七、七〇〇	九、九〇〇	三、〇〇〇
一九三一年	三、三三〇	五、五〇〇	七、七〇〇	九、九〇〇	三、〇〇〇
一九三二年	三、三三〇	五、五〇〇	七、七〇〇	九、九〇〇	三、〇〇〇
一九三三年	三、三三〇	五、五〇〇	七、七〇〇	九、九〇〇	三、〇〇〇
一九三四年	三、三三〇	五、五〇〇	七、七〇〇	九、九〇〇	三、〇〇〇
一九三五年	三、三三〇	五、五〇〇	七、七〇〇	九、九〇〇	三、〇〇〇

四、同上輸出價格の總括

類別	ベラ州	セランゴ	ネギリセン	パハン州	合計
生動物、食料	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
飲料、麻酔劑	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
原料	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
製造品	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
雑品	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
商品ノ總價格	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
地金銀、正金	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
總輸出ノ合計	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二

五、一九一五年に於ける重要輸入品の量額

三、一九一五年輸入價格の總括

類別	ベラ州	セランゴ	ネギリセン	パハン州	合計
生動物、食料	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
飲料、麻酔劑	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
原料	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
製造品	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
雑品	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
商品ノ總價格	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
地金銀、正金	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
總輸入ノ合計	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二

類別	ベラ州	セランゴ	ネギリセン	パハン州	合計
アラク酒及(サ)	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
サム酒	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
大豆、豌豆	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
ビール	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
糖	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
ブランデー	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
セメント	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
牛	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
肥料油精	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
マツチ	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
牛乳	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
葱洋及大蒜	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
阿片	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
板	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
石油	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
豚	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
米	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
鹽	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
石鹼及ソーダ	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
サロン	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
鋼鐵	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
砂糖	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
羊及山羊	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
茶	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
煙草	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二
サイスキ	一、二九三	一、二九三	一、二九三	一、二九三	五、一七二

石炭	コナツトナ	綿布キレ類	ダイナマイト	魚(干、鹽魚)	小麦粉	シソ酒	牛酪油	胡桃粉	獸皮	馬及小馬	鐵棒及釘	鐵(鐵板)	鉄釘	カチヤンナ	豚の脂	液體燃料	磨擦用油
二〇、一三三	一三、〇七三	二九三、八八五	一、〇三三	二六、〇〇六	一八三、〇〇五	二、六六八	一、六六五	一〇、〇一六	三、九七九	二	五、五七六	一〇、八〇〇	三、三三三	二、八三二	三、三三三	一、三三三	一、九五六
六、八六六	二、七三三	三、〇三三	一、九三三	一、七三三	一、八三三	五、〇三三	二、三三三	八、六三三	五、七三三	一、八三三	六、七三三	二、八三三	三、三三三	二、〇三三	二、三三三	一、三三三	二、三三三
五、一	一、〇七三	六、五三三	一、三三三	六、五三三	九、九三三	四、三三三	四、〇三三	二、三三三	一、三三三	一、八三三	三、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
六〇	八七三	三、九三三	一、三三三	九、九三三	一、〇三三	三、三三三	三、三三三	一、〇三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
二、七、一〇一	一、七、三三三	七、〇三三	三、九三三	五、一八〇	三、三三三	八、四三三	四、七三三	三、三三三	一、三三三	一、三三三	三、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
肥料油精	マツチ	牛乳	葱洋及大蒜	阿片	板	石油	豚	米	鹽	石鹼及ソーダ	サロン	鋼鐵	砂糖	羊及山羊	茶	煙草	サイスキ
二、八三三	四、八三三	五、〇三三	三、三三三	一、三三三	三、三三三	六、八三三	二、八三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
二、〇三三	三、七三三	六、三三三	一、九三三	一、三三三	二、三三三	四、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
四、〇三三	一、四三三	三、三三三	五、一三三	一、三三三	二、三三三	三、三三三	二、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
五、〇六八	四、五二一	三、〇三三	五、〇六八	四、二八三	四、〇三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三

六、一九一五年に於ける重要輸出品の量額

葡萄酒	(箱)	二,〇九九	五,六九九	一一	二六三	八,二五
毛布類	(個)	三三	七四	四	一五三	一,一五
檳榔子實	(擔)	六,七〇	八三九	一〇三	三,一三	二〇,八四
ブラチヤン	(ク)	一,二六	二,八四七	二	三,九七	三,九七
珈琲	(ク)	三三	八,一〇三	一	八,三七	八,三七
コアラ	(ク)	一八四,〇六	四,四九	一,四七	二,四八	三,四一
ダマ	(ク)	一八八	三,七六	一八	四,〇四	四,〇四
干、鹽魚	(ク)	七六	五,八五	三	三〇,〇二	三,七七
カンピト	(ク)	一	四九二	二,四三	二,九〇	二,九〇
金	(擔)	一	一四二	一六,〇一九	一六,一六	一六,一六
カツタ	(ク)	一	一	二	二	二
獸皮	(ク)	一,六九七	一,二四三	五五	三六	三,八二
藍	(ク)	四,六九二	一	一	一	四,六九二
紙	(擔)	一六,六三	一	一	一	一
パラ護膜	(擔)	一六,六三	一	一	一	一

七、コアラ、パラ護膜、米、五ヶ年間輸出比較表

コアラ	一九一一年	一九一二年	一九一三年	一九一四年	一九一五年
米	一〇,一九七	九,八四	一〇,八〇	一八,八二	一八,〇六
コアラ	四,七九	七,八五	二八,六二	一八,四九	二七,九二
パラ護膜	一六,六三	一六,六三	一六,六三	一六,六三	一六,六三

八、錫、石及錫輸出五ヶ年間比較表

州	錫	一九一一年	一九一二年	一九一三年	一九一四年	一九一五年
マラ	錫	九七,八三	九六,八五	二六,八五二	二四,四八	二二,七四六
セラン	錫	三九,〇三	三〇,三三	四七,一五	四四,六六	四二,八八
合計	錫	一三六,八六	一二七,一八	七三,七〇	六九,一四	六五,六三

九、馬來聯邦州の金産額

州	金	一九一一年	一九一二年	一九一三年	一九一四年	一九一五年
マラ	金	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇
セラン	金	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇
合計	金	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇

馬來聯邦州の金産額 (価格)

州	金	一九一一年	一九一二年	一九一三年	一九一四年	一九一五年
マラ	金	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇
セラン	金	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇	一,〇三九,七〇
合計	金	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇	二,〇七九,四〇

南洋年鑑

(四)……四十パーセント以下

(イ)スパークリングワイン

(ロ)ステイルワイン

(ハ)麥酒、林檎酒、梨酒

(ニ)其他ノ醋酐セシムル液體

石油

卷煙草、一封度二弗以上ノモノ臭煙草價格ヲ問ハズ

一封度ニ付キ 一弗五〇仙

同上 一弗五〇仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

同上 七五仙

八四

蜂 從價稅一〇パーセント

コナツト、コブラ、コナツトオイル 同上 一、五パーセント

珈琲 同上 一、五パーセント

ドライチエリー珈琲(乾糧實珈琲)及炒珈琲以外ノ珈琲 無稅

一擔ニツキ二弗以下ノモノ 同上

一擔ニツキ二弗以上二四弗以下ノモノ 同上 一パーセント

一擔ニツキ二四弗以上二六弗以下ノモノ 同上 一、五パーセント

一擔ニツキ二六弗以上二八弗以下ノモノ 同上 二、五パーセント

一擔ニツキ二八弗以上ノモノ 同上 二、五パーセント

乾シタル糧實ノ珈琲 前記ノ輸出稅ノ三分ノ一トス

炒珈琲 前記輸出稅ノ三分ノ二トス

カンピア 一擔ニツキ 一五仙

ガツタメルチヤ(一九〇九年ノ森林規則ニヨリ定メラレタルガクノ讓渡セラレシ土地ニテ地方駐割官ノ満足スル程度ニ耕作セラレシ木ヨリ製セラレシモノ) 從價稅二、五パーセント

セルトン 一擔ニツキ 五〇仙

紙 同上 三〇仙

培養護謨

同上 一弗六〇仙

同上 一弗八七仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

同上 二弗一三仙

貨物 一九一四年九月九日以後獨逸、埃太利、或ハハンガリーノ何處ヘ販賣委託ヲナシタルモノ、或ハ獨逸、埃太利、或ハハンガリーノ何處ヨリ輸出セシモノ、從價稅一〇〇パーセント

一、農産物

其他ノ葉煙草、紙卷煙草 一擔ニツキ 一〇弗

一擔ニツキ 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

同上 四〇仙

最優等品ノ價格、一封度ニツキ一志六片ナルモノ

一擔ニツキ 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

同上 二七仙

二、林産物

木炭 從價稅一〇・パーセント

カツタメルチヤ……一九〇九年森林規則ニ於ケルガクガ

ツタメルチヤ(培養セラレシモノ)以外 同上 一〇パーセント

三、金屬及其他鑽石一般(ネギリセシムラレ)

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

八五

金 同上二・五パーセント

錫(溶解或ハ製造シタルモノ)

錫ノ價一擔ニツキ四一弗ヲ超過セザルトキ

一ブハラに付 一〇弗

……四一弗以上四二弗以下ナルトキ 同上 一〇弗五〇仙

……四二弗以上四三弗以下ナルトキ 同上 一一弗

如斯錫ノ價一弗ヲ増ス毎ニ一ブハラニ付輸出税ハ五〇仙ヲ増加ス

備考 錫ガ上部ベラクニ産セラレシモノナラバ輸出税ハ一擔ニ

ツキ六弗一五仙ニシテクロー(Kroh)ニテ支拂フ可シト規定

セラル

錫礦石: 錫ノ輸出税ノ七〇パーセントトナス

若シ海峽植民地濠洲或ハ英國ニ於テ溶解ス可シト要求スル地

方駐割官ノ保證ノ元ニ於テ輸出スルニ非レハ前記ノ税ニ加フ

ニ更ニ一擔ニツキ三〇弗ノ賦課ヲ以テス

錫ノ熔滓及錫ノハードヘツト

錫礦石ノ場合ニ於ケルモノト同一ナリ、サレド政府ノ地質學

者ニヨリテ與ハラレシ或ハ鑛山監督者ニヨリテ認メラレタル

試驗ノ證明書ヲ有スル時ハ其輸出品ニ含マルモノトシテ見

積ラル、錫ノ總量ニツキテ溶解セシモノカ或ハ製造セシモノ

ニ對スル税率ニ課ス

ウオルフラム 一擔ニツキ 二弗

スキーライト 同上 二弗

目下タンクステン礦石ノ輸出ニ課スル總テノ税ハ廢セラレ

注意 タンクス或ハタンクスステン礦石ハ普通ウオルフラム、

ウオルフラマイト及スキーライト、トシテ知ラル

(「バハン」ノ部)

金(ループ) 從價税二・五パーセント

錫(溶解シ或ハ製造セシモノ) 千九十六年一年間無税

錫礦石 錫ノ輸出税ノ七〇パーセント 從價税一〇パーセント

若シ海峽植民地、或ハ英國ニ於テ溶解ス可シト要求スル地方

駐割官ノ保證ノ元ニ於テ輸出セラルトニ非レハ前記ノ税ニ加

フルニ一擔ニツキ三〇弗ノ賦課ヲ以テス

錫ノ熔滓及錫ノハードヘツト

錫ノ礦石ノ場合ニ於ケルモノト同シ、但政府ノ地質學者ニヨ

リテ與ハラレシ或ハ鑛山監督者ニヨリテ認メラレタル試驗ノ

證明書ヲ有スル時ハ其輸出品ニ含マルモノト見積ラル、錫

ノ總量ニツキテ溶解セシモノニ對スル税率ニ課ス

スキーライト 一擔ニツキ 二弗

ウオルフラム 同上 二弗

總テ其他ノ金屬及種々ノ礦石 從價税一〇パーセント

上記ノ税ハコレヨリ低率ナル税ヲ支拂フ權利ヲ與ハラレシ時ニ

於ケル輸出セラル、金屬及各種ノ礦石ニツキテ之ヲ支拂ハザルモ

ノト

四、雜之部(ベラクセラシランゴル及ネグリセンセラシ)

アラチヤン 一擔ニツキ 五〇仙

乘(一九一五年十一月一日以後ベラ州ヨリ輸出セラルモノ) 二〇パーセント

魚(乾魚或ハ鹽漬魚) 從價税一〇パーセント

魚ノ氣胞、魚ノ鱗屑、イカンセラマ、小海老(乾シタルモノ) 同上 一〇パーセント

角、長牙、獸皮、獸骨、油脂、 同上 一〇パーセント

蠟(清鮮ナルモノ) 一擔ニ付キ 五弗

蠟(乾シタルモノ)、マザーフオパールセル、ベチエ、デ、メー

ア、鮫ノ鱧) 從價税一〇パーセント

(「バハン」ノ部)

魚(乾シタルモノ) 一擔ニツキ一弗五〇仙

(イ)一、鮫ノ鱧 同上 七五仙

二、テンギリ、イカン、メラ、カチヤン、セロ、ビ

レー、パツル、タラン 同上 六〇仙

(ロ)セロクニ 同上 五〇仙

(ハ)ベラタ、ゲラマ、セロ、プチヤト、レイ

同上 五〇仙

馬來聯邦洲

(ニ)ケンボン、セラヤン 一擔ニツキ 四〇仙

(ホ)タンパン、ウダシ、アラチヤン、イカンエー 同上 三〇仙

(ハ)ランバイ、バリ、デユリ、バクア、アブ、其他ノ魚類 同上 一五

蠟(乾シタルモノ)、マザオパールノ甲、ベチエテメア

角、長牙、獸皮、骨、油脂 從價税一〇パーセント

同上 一〇パーセント

第三編 英領印度

第一章 地理上の區域

一、英領印度 は英國の議會にて（維多利第五十二年及五十三年法律第六十三號第十八號）説明を與へしが如く直接又は間接の英國治下に立てる印度大半島を包含す、通常の意味にて之を云へば印度の領外なるも印度總督の監督又は保護の下に在るネパールの如き國をも含めり。國土を地理上の四區域に分てば 一、ヒマラヤ山地 二、印度斯恆河流域低地 三、半島地 四、緬甸の四區域となす。

二、ヒマラヤ山地 はエヴェレスト（海拔二九千呎）キンチンジャンガ（二萬八千呎）等の高峰を中心とし長さ一千五百哩、幅百五十哩の大障壁を形成して印度の北境に巍然として聳ゆる山脈は四季氷雪絶へざるも山腹山麓は温帯又は熱帯の氣候な

り。

三、印度斯恆河流域低地 はヒマラヤ山地の南一帯の平原地方にしてヒマラヤの谿間に源泉を發する諸流は、東に於ては相合して恆河となり、西に於ては相集つて印度斯河を成し共に江流満々として海洋の如く舟楫の便灌溉の利あり。地味極めて膏腴にして農牧に適し殊に米作最も盛なり所謂沃野千里の地なり。

四、半島地 は印度斯恆河平原の南七十萬平方哩の面積を蔽へる廣漠たる海拔一千呎乃至三千呎の高原と「ガッツ」と稱する東西の南海に沿へる岸壁地とより成れる三角形の陸地にして高原地は北部のヴキンヂヤとサトブラの連山に依りてデツカン高原と中央印度高原とに分斷せられ、中央印度高原は西の方アラヴリ連山に至つて竭き北は恆河平原に向つて緩かに傾下しデツカン高原はその南一帯の大高原にして西は高く東の方ベンガル灣に近づくに隨つて勾配低し故に半島を流る、河川の

大なるものは、多く東向して海に注ぐ。

五、緬甸 は印度本土とは山脈と海洋とによりて隔てられ地學上印度に屬せず、又人種及び民情風俗大に異なれども、行政上印度政府の管轄に屬す、國土はイラワデー、シッタング、及サルウキンの三河によりて數條に縦斷されたる河谿と樹木鬱蒼たる山脈とより成り河谿の中最も重要なものはイラワデーにして青田河畔に連り殊に南の方海濱に近づくに隨ひ肩の如く廣がり豊沃なる三稜洲地を形成す。緬甸人は蒙古人種にして佛教を信奉し印度教徒の如き窮屈なる社會制度を有せず、婦人の如きは外人と婚嫁するも自由なり。

第二章 政治及概要

一、行政上の區劃 印度の最高行政權は行政議會に於ける印度總督之を執行し一に之を印度政府と稱す、其行政上の區劃は印度總督又は之に隸屬する官吏の直轄する諸州と英國の主權の下に世襲土

候の管轄する諸州あり、英領地諸州は十四個州ありて印度全面積の五分の三を占め世襲土候の藩地即ち土人州は其數約七百あつて残りの五分の二を領す、總督は皇帝の親任にして通常五箇年の任期なり、現今の總督は「ライト、オノレブル」男爵ハーゲン、オフペンサーストにして年俸二十五萬八百留比即ち一萬六千七百二十磅を受く。

二、面積及人口 面積百九萬三千七百七十四方哩、人口千九百十一年に二億四千二十六萬七千五百四十二人なり。

三、宗教及教育 宗教は婆羅門教最も廣く行はれ總人口の凡そ四分の三を占め之に回教徒を加ふれば全人口百分の九十二に當れり、又佛教徒は緬甸の地に多く耶蘇教はマドラスに於て盛んなり。高等教育には「カルカッタ」「マドラス」「孟買」「アラハバット」及「ブンジャブ」の五大學あり、一九一三年に於ける中學、普通、専門及私立學校の總數十八萬千六百五十九、生徒七百七十七萬三千三百四十

三人あり。
 四、裁判及法官數 マドラス、孟買、及ベンガル
 の知事領にアグラ及オードの聯合州には高等裁
 判所各一あり、一九一二年末現在の法官總員九千
 六百三十五人あり。
 五、歳入歳出 一九一五年年度の豫算は歳入八千三
 十四萬六千九百磅、歳出八千三百一十一萬七千二百
 磅あり、「ルービー」の呼價は多年間二志なりし
 も千八百九十八年一月以來實價凡そ一志四片とな
 り、一九〇〇年度以後の豫算に於ては十五「ルー
 ビー」を以て一磅に算することとなり、又印度歳
 入の最重要なるは、土地、阿片、關稅、消費稅及
 鹽の收入なりとす。
 六、兵備 軍隊は英兵及土人の二種あり、一九一
 三年度の英兵は將校下士卒を合せて七萬五千八百
 九十七人あり、又土人兵の重なる將校は英人にし
 て二千七百五十一人、下士卒十六萬八千八百五十人
 備兵二萬五千七百七百人あり。

七、造船數及出入船舶數 一九一三年度に印度に
 於て製造せし船舶百四十一隻、五千三百一十一噸初
 度の登記をなせしもの二百二十二隻、二萬二千二百
 八十三噸、同年度の入港船九萬七千三百八十四隻、
 千五百六十八萬三千六百六噸、出港船八萬八百十
 八隻千五百八十一萬六千三百十八噸あり。
 八、鐵道 一九一四年三月末現在の開通鐵道線路
 長三萬四千六百五十六哩ありて同年間の總收入額
 は四千二百三十九萬千磅、營業費二千九百九十五
 萬四千磅即ち總收入額の五割一分七厘九毛に當り
 乗客は四億五千七百七十萬七千九百人なり。
 九、郵便局及郵便函數 一九一四年に六萬八千七
 十七ありて電信局は同年三月末に一萬三百二十八
 箇所、線條長三十二萬八千八百一哩、線路長八萬千
 五百九十三哩あり。

第三章 英領地及土人州
 の面積人口

一、英領地諸州と土候諸州の面積及人口

州名	面積	人口	
		一九〇一年	一九一一年
ベンガル	六、四三三	一、九〇一、四七七	二、〇〇三、九七九
マドラス	一、四七六	一、四七六、三三三	一、五〇三、九七九
中央州及ベラル	一、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
ベンチヤ	九、七〇〇	一、九七〇、〇〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇
パルチスタン	四、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇
アザミヤ、メルワラ	二、七二二	二、七二二、〇〇〇	二、七二二、〇〇〇
緬甸	三、七二二	三、七二二、〇〇〇	三、七二二、〇〇〇
ホムブイ(アサを含む)	一、八〇〇	一、八〇〇、〇〇〇	一、八〇〇、〇〇〇
ベハール及オリッサ	三、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
アグラ及オード合併州	一、七二二	一、七二二、〇〇〇	一、七二二、〇〇〇
北西國境州	一、六四六	一、六四六、〇〇〇	一、六四六、〇〇〇
アッサム	五、九七九	五、九七九、〇〇〇	五、九七九、〇〇〇
クミル	一、五八〇	一、五八〇、〇〇〇	一、五八〇、〇〇〇
アングラマ及ニコバー諸島	三、一三三	三、一三三、〇〇〇	三、一三三、〇〇〇
合計	一、〇九七、七〇二	一、〇九七、七〇二	一、〇九七、七〇二
(土人州)			
ハイデラバッド國	六、六六八	二、一四二、一四三	二、三三三、六六六

州名	面積	人口	職業人口別
ベンガル小土候國	八、〇九七	一、九〇三、九七九	農 牧 業 三、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
マドラス	一、四七六	一、五〇三、九七九	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
中央州	一、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
ベンチヤ	九、七〇〇	二、〇〇〇、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
パルチスタン	四、〇〇〇	四、〇〇〇、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
アザミヤ、メルワラ	二、七二二	二、七二二、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
緬甸	三、七二二	三、七二二、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
ホムブイ(アサを含む)	一、八〇〇	一、八〇〇、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
ベハール及オリッサ	三、〇〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
アグラ及オード合併州	一、七二二	一、七二二、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
北西國境州	一、六四六	一、六四六、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
アッサム	五、九七九	五、九七九、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
クミル	一、五八〇	一、五八〇、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
アングラマ及ニコバー諸島	三、一三三	三、一三三、〇〇〇	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇
合計	一、〇九七、七〇二	一、〇九七、七〇二	農 牧 業 一、〇〇〇、〇〇〇 工 業 一、〇〇〇、〇〇〇 商 業 一、〇〇〇、〇〇〇 官 吏 一、〇〇〇、〇〇〇

高等職業 五、三五、五七
 其他 一三、三七、七三
 僮 婢 四、五九、〇〇

三、宗派別人口

印度教 三、七、三三、九三
 梵教會 五、五〇
 耆那教 一、二、八、一八
 波斯教 一〇〇、〇六
 基督教 三、八、六、〇三
 幽鬼崇拜 一〇、二五、二六
 其他 一、六五、七七

四、重要なる土語の種類

ボムベイ州 シンド語、グデラット語、マラータ語、及ヒンドスターニー。
 マドラス州 タミル語、テルグ語、マラーヤラム語、カナリー語及ヒンドスターニー。
 ベンガール州 ベンガール語、ヒンデ、ヒンドスターニー、ネパール語及ムンダ語。
 合併州 ヒンデ、ヒンドスターニー、及びベハール州

國名	面積	人口
ハイデラバッド	二、六六、八	二、三、七、〇、〇〇

歳入概算	兵	禮砲數
二、七〇、〇〇〇	二、〇〇、〇〇〇	三發

ル語。
 バンデヤブ州 バンデヤブ語、ヒンドスターニー及ヒンデ。
 中央諸州及ベラール ヒンデ及びマラータ語。
 北西國境州 バシユトウ。
 アッサム州 ベンガール語、アッサム語、ヒンデ及ウリヤ。

第四章 印度の土人州

印度は總面積百七十七萬平方哩、人口三億一千五百萬を有する廣大なる國土なるも悉く英國政府の官吏に依りて直接に管理せらるゝに非ず其六十七萬平方哩の面積と七千萬の人口とは土人州に屬し印度王土侯の統治する所たり、其土人州たるや實に六百七十五ヶ國に分立し各國特殊の政治を行ふ左に顯著なる三十九個國を擇び各州の面積人口、歳入概算及兵數を擧ぐ。

州名	面積	人口	歳入概算	兵	禮砲數
カ	六〇、〇〇〇	三、三、三、七	六〇、〇〇〇	一、九、八、〇〇	一七
カ	一五、〇〇〇	七、八〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	二、一、〇〇〇	一七
カ	六、九、九七	一、〇、〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	三、七	二
カ	六、〇〇〇	三、三、六、八	一〇、〇〇〇	一、六、〇〇〇	二
カ	三、一、八四	四、四、三、三	三、〇〇〇	一、六、〇〇〇	二
カ	三、一、七	五、五、〇、九	三、〇〇〇	二、〇〇〇	二
カ	八、四	五、一、三、七	二、〇〇、〇〇〇	二、天(内三七人 貢進兵)	三

以上諸國の王侯中ニザーム(ハイデラバット國王)汗(カラット國王)ミル(カイルプール國王)其他の王はナワツブと稱せらる。

二、マラータ族土人州

州名	面積	人口	歳入概算	兵	禮砲數
バ	八、〇、九	二、〇、三、六、八	一、一〇〇、〇〇〇	八、七、五	三
バ	三、〇、〇、七	三、〇、〇、七、六	九〇、〇〇〇	一、九、〇、〇(内、三、七〇人 貢進兵)	三
バ	九、五、〇〇	九、五、〇、〇〇	三、〇〇、〇〇〇	一、九、五、〇(内、二〇〇人 上)	一
バ	三、一、八、五	三、一、八、五、〇	三、〇〇、〇〇〇	七〇	一

右の國王は皆マハラジャの尊稱を有すれどもバロタ國王は又ガエクワー(グワリヤ國王)はシンデヤ及び(インドール國王)はホルカーとも稱せらる。

三、シーク族土人州

州名	面積	人口	歳入概算	兵	禮砲數
シ	五、四、三	一、四、四、六、九	五〇、〇〇〇	三、四、〇(内、一、二〇〇人 貢進兵)	一七
シ	一、三、五、九	二、七、一、七、八	一〇〇、〇〇〇	一、三、〇〇(内、六〇〇人 上)	二
シ	三、〇	三、六、三、三	一、〇、〇〇〇	七、五、〇(内、五〇〇人 上)	二

第五章 印度の農業

一、米作付反別及産出高

作付	收穫
一九三一年度	二八、七〇〇、〇〇〇
一九三二年度	二七、九〇〇、〇〇〇
一九三三年度	二七、九〇〇、〇〇〇
一九三四年度	二七、九〇〇、〇〇〇
一九三五年度	二七、九〇〇、〇〇〇

二、油種子作付反別及收穫高

種別	一九三一年度	一九三二年度	一九三三年度	一九三四年度	一九三五年度
菜種及芥子	六、六六六	一、〇七七	一、〇七七	一、〇七七	一、〇七七
亞麻	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三	三、〇三三
胡麻	五、〇七五	四、〇三三	四、〇三三	四、〇三三	四、〇三三
落花生	二、一〇六	七、四九九	七、四九九	七、四九九	七、四九九

三、棉花の耕地面積及收穫高

作付	收穫
一九三一年度	三、〇〇〇、〇〇〇
一九三二年度	三、〇〇〇、〇〇〇
一九三三年度	三、〇〇〇、〇〇〇
一九三四年度	三、〇〇〇、〇〇〇
一九三五年度	三、〇〇〇、〇〇〇

四、黄麻の作付反別産額及輸出額

作付	收穫	工場消費額	輸出額
一九三一年度	二、七〇〇	九、八〇〇	四、九〇〇
一九三二年度	二、七〇〇	九、八〇〇	四、九〇〇
一九三三年度	二、七〇〇	九、八〇〇	四、九〇〇
一九三四年度	二、七〇〇	九、八〇〇	四、九〇〇
一九三五年度	二、七〇〇	九、八〇〇	四、九〇〇

五、「インデゴ」藍の耕作面積及産額(単位はトン)

耕作面積	産額
一九三一年度	三、〇〇〇
一九三二年度	三、〇〇〇
一九三三年度	三、〇〇〇
一九三四年度	三、〇〇〇
一九三五年度	三、〇〇〇

六、棉花作付反別及收穫見積高(一九三一年—一九三五年)

地方別	一九三一年度	一九三二年度	一九三三年度	一九三四年度	一九三五年度
孟買省	二、九二二	八、八九四	四、三三三	四、三三三	四、三三三
中央州及ベラルール	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
マドラス省	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
パンジャブ州	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
合併州	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
シンド	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
緬甸	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
ビハール及オリッサ	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
ハンゴール省	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六
西北境州	三、三三三	一〇、四四四	四、六六六	四、六六六	四、六六六

七、甘蔗作付反別及收穫高

昨年度は作付反別二百四十一萬四千噸にして前年度に比し一分を増加せしむ、收穫見積高は二百六十二萬六千噸にして二厘の減少を示せり。

地方別	一九三一年度	一九三二年度	一九三三年度	一九三四年度	一九三五年度
アッサム	〇・二	三	三	三	三
アムメル	〇・二	三	三	三	三
メルラ	〇・二	三	三	三	三
ハイチワット	一・四	三	三	三	三
中央印度	六・〇	九	九	九	九
パロダ	三・三	三	三	三	三
ラサプタナ	一・七	三	三	三	三
マイソール	〇・五	三	三	三	三
計	一七、七〇〇	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三	三三、三三三

八、藍作付反別及收穫高

昨年度の作付反別は七十五萬六千四百噸に上り、前年度の三十五萬三千噸より増加すること實に十割四分なり。

地方別	一九三一年度	一九三二年度	一九三三年度	一九三四年度	一九三五年度
孟買シンド	二・七	一〇・六	一〇・六	一〇・六	一〇・六
アッサム	一・五	三	三	三	三
西北境州	一・三	三	三	三	三
中央州及ベラルール	〇・九	三	三	三	三
計	一三、二	二二、二	二二、二	二二、二	二二、二

九、落花生

昨年度の作付面積二百三十一萬七千噐にして前年度の百六十七萬三千噐に比し三割八分の増加を見收穫見積高は穀付百十四萬七千噐にして前年度の百五萬八千噐に比し八分の増加なり。

Table showing peanut production statistics by region (Madras, Bengal, etc.) and year (1911-1914), including area and yield data.

十、胡椒

昨年度の作付面積は四百九十七萬七千噐にして前年に比し四分の減少を示せり。

Table showing pepper production statistics by region and year, including area and yield data.

第六章 工業及鑛業

一、綿製品の産額

Table showing cotton product production statistics by region (Madras, Bengal, etc.) and year, including value and quantity data.

六、石油の産額

Table showing oil production statistics by region and year, including value and quantity data.

七、滿俺の産額

Table showing rubber production statistics by region and year, including value and quantity data.

八、滿俺輸出額

Table showing rubber export statistics by region and year, including value and quantity data.

三、黄麻製品(ガンニー袋及布)の産額

Table showing jute products (bags and cloth) production statistics by region and year, including value and quantity data.

四、最近石炭産出額累年比較表

Table comparing coal production amounts over recent years by region (Bengal, etc.).

五、石炭輸出額及價格表

Table showing coal export amounts and prices by region and year.

第七章 商業

一、輸出入額累年表

年次	輸出入總額	輸入總額	輸出總額
一九二一年	78,000	11,000,000	6,000
一九二二年	78,000	11,300,000	4,300
一九二三年	78,000	11,300,000	4,300
一九二四年	78,000	11,300,000	4,300
一九二五年	78,000	11,300,000	4,300

年次	民間	政府	民間	政府
一九二一年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二二年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二三年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二四年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二五年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000

年次	民間	政府	民間	政府
一九二一年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二二年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二三年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二四年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二五年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000

年次	民間	政府	民間	政府
一九二一年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二二年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二三年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二四年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
一九二五年	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000

三、對外貿易國別輸出入總額

國名	一九二一年	一九二二年	一九二三年	一九二四年	一九二五年
英國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
日本	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
美國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
法國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
德國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
蘇俄	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
中國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
印度	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
暹羅	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
菲律賓	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
荷屬東印度	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
其他	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000

四、輸出品に於ける各國の比較

國名	一九二一年	一九二二年	一九二三年	一九二四年	一九二五年
英國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
日本	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
美國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
法國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
德國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
蘇俄	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
中國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
印度	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
暹羅	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
菲律賓	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
荷屬東印度	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
其他	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000

五、重要輸入品の細別(單位千留比)

品名	一九二三年	一九二四年	一九二五年	一九二六年
北米合衆國	15,891	17,905	28,522	38,522
日本	16,723	18,425	36,999	47,999
佛蘭西	17,311	19,100	37,100	48,100
白耳義	18,000	19,800	38,400	50,400
海峽植民地	19,000	20,700	41,400	54,800
錫蘭	20,000	21,600	43,200	57,600
埃國	21,000	22,500	45,000	60,000
伊太利	22,000	23,400	46,800	62,400
品名	一九二三年	一九二四年	一九二五年	一九二六年
棉絲	4,640	5,184	10,368	13,824
棉布	5,184	5,728	11,456	15,272
棉織物	5,728	6,272	12,544	16,720
鐵器及物	6,272	6,816	13,632	18,176
鐵及鋼	6,816	7,360	14,720	19,632
鐵道材料及同車輪	7,360	7,904	15,808	21,088
銅	7,904	8,448	16,896	22,544
酒類	8,448	8,992	17,984	24,000
棉類	8,992	9,536	19,072	25,456
車類	9,536	10,080	20,160	26,912

六、主要國の輸入額比較(單位千留比)

國名	一九二一年	一九二二年	一九二三年	一九二四年	一九二五年
英國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
日本	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
美國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
法國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
德國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
蘇俄	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
中國	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
印度	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
暹羅	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
菲律賓	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
荷屬東印度	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000
其他	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000	1,211,000

七、印度對各國貿易開戰前後對照表(單位百萬留比)

國名	一九一三—一四年度	一九一四—一五年度
英國	1,211,000	1,211,000
日本	1,211,000	1,211,000
美國	1,211,000	1,211,000
法國	1,211,000	1,211,000
德國	1,211,000	1,211,000
蘇俄	1,211,000	1,211,000
中國	1,211,000	1,211,000
印度	1,211,000	1,211,000
暹羅	1,211,000	1,211,000
菲律賓	1,211,000	1,211,000
荷屬東印度	1,211,000	1,211,000
其他	1,211,000	1,211,000

南洋年鑑

羊 毛 石 謨 糸 片 粉 麥

二五、〇三三
二五、七四〇
三三、九三三
一四、一〇六
一六、一五一
一〇、三〇六

小 茶 香 黃 珈 栗

一〇、三三〇
一〇、〇〇〇
一〇、〇〇〇
一〇、〇〇〇
一〇、〇〇〇

輸出の減少せるもの

一〇四

十一、千九百十六年度印度茶の輸出總額は約千百萬磅にして輸出明細を表示すれば

紅茶	數量			價額		
	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
英國	三、四八、七三三	三、〇九、八〇九	三、三二、八五三	八、〇五、〇〇〇	九、〇〇〇、二七〇	八、五八、九八六
獨逸	二、一四、九六六	三、〇〇、七七七	三、四八、八二三	三、七四、五〇〇	一、四四八、九〇〇	一、三二、七三九
露國	三、三、九八	—	—	—	—	—
波蘭	一、四七、四七一	一、八〇、一五五	一、八七、〇八九	五、九、二三八	八、四、四四六	九、四、〇三〇
土爾其	一、二八、三三〇	五、九六、〇〇九	二、〇七、七三〇	四、五、七三三	三、三、三九九	一、六五、三一九
錫蘭	二、八〇、〇一一	四、二九、七六六	四、三三、九九九	三、〇、二二九	一、六九、九九九	一、六五、三一九
香港	三、三、八三〇	六、三、三三八	一、二、一四三	七、九、五	二、四、一	三、三、二一〇
支那	八、九三、三三八	八、一五、六二二	一〇、六、九三二	二、七、九〇九	二、九、〇九四	三、四、〇〇〇
埃及	九、〇、七九九	七、三、三三三	一、八、二、九九九	三、〇、九九五	二、七、七九九	四、〇、〇九八
加那利	二、三、九八五	九、二、〇、九九〇	六、八、〇、九九三	四、〇、一、七五五	三、五、八、五五五	三、四、六、四四六

綠茶	數量			價額		
	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
北米合衆國	二、六五、三三〇	二、六三、八三三	二、四〇、二二四	六、三、三八	一〇、三、三三〇	八、七、三九九
歐洲	一〇、〇、六、六八	九、三、三、三三三	五、三、七、四、四七	三、四、九、九六	三、四、三、四八九	一、五、一、四一八
紐西蘭	四、三、三、九八	四、〇、〇、三、三三	三、五、〇、〇、八三	一、四、〇、〇、七	一、八、一、五、五三	二、一、三、三三
其他	三、三、七、四七七	五、〇、九、八、八六	五、七、四、六、八	一〇、九、三、五、三三	二、〇、五、五、〇	三、三、九、一、五、六
計	二、五〇、三、三、三三	三、三、七、九、九、九九	三、七、七、九、九、九九	九、九、三、五、三三	三、三、九、一、五、六	二、一、三、八、二、九
英國	一、六、三、三、三八	—	—	五、九、三、八	—	—
露國	一、七、〇、〇、〇	—	—	七、八、七	—	—
加那利	〇、五、五、一	—	—	二、三、〇	—	—
北米合衆國	五、五、七、七	—	—	八、四、八	—	—
其他	一、四、三、三、五	—	—	五、九、五、〇	—	—
計	四、〇、三、三、三三	—	—	一、五、七、三、三	—	—
總計	三、五、〇、三、三、三三	—	—	九、九、九、九、九、九	—	—

十二、同上輸出港別

輸出港	數量			價額		
	一九一四年	一九一五年	一九一六年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
曼加拉	三、三、三、三三	—	—	—	—	—
ホンドン	三、三、三、三三	—	—	—	—	—
マドラス	三、三、三、三三	—	—	—	—	—
ビール	三、三、三、三三	—	—	—	—	—
計	三、三、三、三三	—	—	—	—	—

一〇五

南洋年鑑
十三、最近藍の輸出額

國名	數量			價額		
	一九二四年	一九二五年	一九二六年	一九二四年	一九二五年	一九二六年
英本國	六、九七	三、四七	三、二〇	三、七〇	一、〇六	一、〇六
獨逸	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
佛國	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
奧國	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
日	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
其他	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
計	一一、〇七	六、四七	六、四〇	六、四七	三、〇六	三、〇六

十五、一九一五年に於ける麥酒の輸入額

國名	數量	價額
英本國	二百五十餘萬ガロン	總額ノ八割六分七厘
日	九萬	八分七厘
獨逸	一萬八千	三分
佛國	一萬一千	六厘
其他	一萬四千	四厘

本邦品は一九一三年度に於ては僅かに五千ガロンの輸入に過ぎざりしが、一九一四年には六萬五千にして更に一九一六年度上半期(四月―九月)の總輸入額は百五十萬ガロン、價格二百九十萬留比にして前年度同期に比し、量に於て約二十五萬ガロン價格八十萬留比の増加を示せり、其中英國品百十五萬ガロンにて價格二百九萬留比、本邦品十三萬ガロン六十三萬留比を主とし、本邦品は昨年同期に比し二十一萬ガロン四十三萬留比の増額を見る。

十六、金物類及刃物の國別輸入額

國名 (自一九一五年四月 至一九一六年三月)

國名	自一九一五年四月 至一九一六年三月	自一九一六年四月 至一九一六年六月
英本國	一、五〇、萬留比	一、〇三〇、萬留比
米本國	四三〇、同	二五〇、同
日	一八〇、同	二〇〇、同
獨逸	八〇、同	不詳
瑞典	一九、同	五、七(公賣品)
其他	一九、同	五、七(公賣品)
計	二、三三〇、同	一、五九〇、同

十八、砂糖の輸入額及價額

國名	一九一三年度		一九一四年度		一九一五年度	
	量	價額	量	價額	量	價額
爪哇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
日	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其他	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
計	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇

第八章 緬甸の外國貿易

一、歐洲開戦前と開戦後に於ける輸入額の比較

十七、同上、種類別輸入價額

種類	自一九一五年四月 至一九一六年三月	自一九一六年四月 至一九一六年六月
農具	一〇〇、萬留比	六七、萬留比
建物用金具	一七三、同	一一〇、同
家内用金具	八〇、同	五〇、同
磁器	九〇、同	七六、同
道具類(農具、機械)	三一五、同	一六五、同
洋燈	二二〇、同	一四五、同
洋燈部分品	六〇、同	三四、同
其他	一、三二〇、同	九三五、同
計	二、三八〇、同	一、五九〇、同

英領印度	其子		子食器		子食器		板子硝		具家製木		魚乾	
	日	獨	日	獨	日	獨	日	獨	日	獨	日	獨
	佛	英	佛	英	佛	英	佛	英	佛	英	佛	英
	太	耳	太	耳	太	耳	耳	本	太	本	總	日
	本	利	本	利	本	利	本	義	本	利	本	海峽殖民地
	一八,三二	三,五七	四〇,九五	六八,〇四	二四,三三	二八,三三	一四,五〇	五,三〇	二二,六六	七〇,五九	四一,一九	三〇,六六

英領印度	文(除紙)		チツマ		ルービ		器鐵硝	
	日	獨	日	獨	日	獨	日	獨
	米	英	瑞	海峽殖民地	日	獨	日	獨
	太	本	本	本	本	本	太	本
	國	利	本	本	本	本	本	本
	一〇,九	三,七三	一,二六九	一〇,四八	一,五〇八	一,八三三	一,〇七三	一,〇七三

トシメセ		ツラフシ		及子帽		(スヤリノ類着物)	
日	英	日	英	日	英	日	英
總	總	總	總	總	總	總	總
輸	輸	輸	輸	輸	輸	輸	輸
入	入	入	入	入	入	入	入
額	額	額	額	額	額	額	額
本	本	本	本	本	本	本	本
港	國	國	國	利	港	本	國
九八,三三	四〇,三〇	八七,六四	二〇,一六	四三,三三	二,六九	一,〇〇,七三	一,〇〇,七三

器磁陶		クーコ		炭石		黃硫		類種各	
日	獨	日	獨	日	獨	日	獨	日	獨
總	總	總	總	總	總	總	總	總	總
輸	輸	輸	輸	輸	輸	輸	輸	輸	輸
入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
額	額	額	額	額	額	額	額	額	額
本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
國	國	國	國	國	國	國	國	國	國
一,九八,四九	一〇五,六〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇	一,〇七三,〇〇

南洋年鑑

年元三(三年四月)

年元五(五年四月)

棉製		手巾		スヤリメ		綿木及結		小間物	
日	英	日	英	日	英	日	英	日	英
本	國	本	國	本	國	本	國	本	國
三、八八、二五	一、六九、三七	四、三、九四	一、三、九六	二、二八、五五	一、七、三五	一、三三、八八	一、三、〇六	二、六、九三	一、八五、二八
七、三、七〇	五、八、九三	一、六、八〇	八、八七	一、六四、八七	一、四、五五	六、七、五九	四、一、四四	一、〇、九三	四、七、五七

製糖		雜品		絹		靴鞋		化妝品		玩具		木材	
日	英	日	英	日	英	日	英	日	英	日	英	日	英
本	國	本	國	本	國	本	國	本	國	本	國	本	國
三、八八、二五	一、六九、三七	四、三、九四	一、三、九六	二、二八、五五	一、七、三五	一、三三、八八	一、三、〇六	二、六、九三	一、八五、二八	七、三、七〇	五、八、九三	一、六、八〇	八、八七
七、三、七〇	五、八、九三	一、六、八〇	八、八七	一、六四、八七	一、四、五五	六、七、五九	四、一、四四	一、〇、九三	四、七、五七	一、〇、九三	四、七、五七	一、〇、九三	四、七、五七

二、本邦への主要商品輸出額

一九一三年度 一九一五年度

豆類 七六、一七〇 八七、一七〇

白米 一六、三三六 三〇、三〇七

水牛皮(ク) 四九、四〇〇 三、四三三

牛(ク) 二四〇 七四七

鉛 八五、六五五 一、四三三、六五五

ベラフィンワックス 一、〇五、七九七 六、三三〇

棉花 三、一、九七 一八、六六一

第九章 錫 蘭

一、政體 錫蘭島は一五〇五年葡萄牙人初めて其西南部に殖民地を設け次世紀の半頃に至りて和蘭

英領印度

人の占領する所となり、一七九五年及九十六年に英政府が該島の外國殖民地を占領し之をマドラスの管轄に屬せしが一七九八年之を獨立の殖民地となし一八一五年に至つて土人政府に對し戰爭を宣布し遂に全島を英國の版圖に屬せり。現政體(代議組織)は一八三一年四月の特許狀及三三年三月及一九一〇年の同補則に基きて立てたるものなり、而して知事及殖民地書記官専ら行政の任に當る。

二、面積及人口 面積は二萬五千三百三十二方哩にして一九一三年に人口大凡四百二十六萬二千九十七人あり。

三、宗教及教育 一九一二年の調査に依れば、宗教信徒は佛教二百四十七萬四千人、婆羅門教九十四萬人、回教二十八萬四千人、耶穌教四十一萬人なり、又一九一〇年に於て正則の學校教育を受くる者三十五萬九千六百五十七人あり。

四、歳入出 歳入は一九一二年に三百四十一萬千五百二磅、歳出は三百七十七萬八千六百六十二磅なり。

五、物産 米、其他穀物、珈琲、椰子、鑛産物には黒鉛あり、鑛山四百五十ヶ所ありて千九百三年の輸出額は五十七萬八百七「ハンドレッドウエー」トに上れり。一九一三年の輸入額は千三百三十萬九千三百八十六磅にして輸出額は千五百六十五萬七千五百七十磅なり。

六、船舶及郵便 一九一四年一月現在の船舶は風帆船及汽船合計百二十五隻九千六百四十八噸にして鐵道は開通せるもの一九一三年末に六百五哩なり、又一九一三年郵便局四百九十一、電信局百二十、一九一二年に電信線長五千二百六十五哩あり。

七、屬地マルヂーヴ諸島 は錫蘭の西方四百哩にあり、マク島に住する世襲島長の管轄する所にして年々錫蘭政府に貢税を納む、島長の次官を「フアンヂアラー」と稱し僧長兼裁判官なり、十二珊湖島より成る群島にして椰子樹繁茂し又多く粟其他食用果物を産す。人口凡そ五萬人あり回教を奉じ多少文化の進み航海貿易に熱す。

第四編 蘭領印度

第一章 政治

1、蘭領東印度 全領土を瓜哇及「マズラ」島と其他の外部領地との二部に大別し更らに之を三十八州に分割し「バタビヤ」に總督府を置き中央政廳となし各州に地方廳を設け理事官を駐在せしむ、外部領地内には土人王族監督の必要上より理事官を置かずして知事を任命する地あるも其實質は彼此相同しく又知事の内には軍事上の必要より陸軍將官を以て之に充て軍政と民政とを併用する「スマトラ島」「アチー」州の如き特種の地方あるも之は例外に屬す。

2、行政 中央部の行政機關は始め單一にして財務部に於て百般の事項を管掌したるが一八五五年之を七部と爲し一八六五年六部に減じ一八七一年司法部を新設して七部と爲し一九〇五年更らに農

蘭領印度

務部を設け一九〇八年又官業部を設け目下内務、財務、司法、教務、殖産、工、農、官業、陸軍及海軍の九部と爲し、後更らに農務部内に商業課を設けたり。尙ほ總督の諮問機關たる印度評議會及理財部あり、理財部は和蘭皇帝に直隸し總督及理事六名を勅任とし當領土經費の整理及審査報告を爲し印度評議會は總督の顧問府にして副議長一名評議員四名より成れり。

3、總督 は和蘭皇帝の名を以て蘭領印度を統轄す、總督の下には副總督あり、官房には書記官長、一等書記官、二等書記官隸屬し、總督不在の場合には副總督、印度評議會副議長、印度評議會議員年長者の順序を以て其職務を代理す。

第二章 面積、人口、及氣候

1、位置 蘭領東印度は東經九十五度より百四十一度に至り北緯六度より南緯十三度に亙る尨大なる地域にして瓜哇スマトラ、ボルネオ、セレベス、

及ニューギニアは群島中の尤も大なるものなり、
 亞細亞大陸及濠洲の中間に横りて之が連鎖を爲
 し、太平、印度の南洋より分ちて東西交通の要衝を
 扼せり、經濟上、兵略上尤も重要視せらる所以な
 り。特に帝國は往年の臺灣の所有により、近く又
 西太平洋諸島の占有に依り日蘭兩國は茲に一帯帶
 水とも稱すべき隣國關係を生じ其政治的經濟的關
 係は向後益々密接なるものあらんとす。

2、面積及人口 面積は總計七十三萬六千四百平
 方哩にして我本土の五倍蘭本國の五十八倍に當
 り、人口約三千八百萬人を有す、内瓜哇は(マヅ
 ーラ島を併せ)面積五萬五千五百四十四方哩前記諸島
 中最少なるものに屬すと雖蘭領諸島中尤も開發し
 人口三千九萬八千人即全人口の八割以上を占む、
 左れば瓜哇の人口密度は我國より遙に稠密なるも

人種別統計表

地別	面積平方基米	土人	歐洲人	支那人	アラブ人	他ノ外國人	合計
瓜哇及マヅラ	三三、〇八	二五、七五、〇八	六、九七	二五、一五	一、九一八	二、八三	三〇、〇九八

のありと雖住民は各地に分布して都會に集中せず
 蓋し瓜哇は農業國にして未だ工業の殷盛ならざる
 にも由るならん、都會中人口十萬以上を有するも
 の僅かに四市に過ぎず。
 スマトラは瓜哇に次ぎ開發せる地にして、面積
 十六萬一千六百二十二平方哩人口四百二萬九千人を
 有す。

ボルネオは(蘭領)面積二十一萬二千七百四十二
 平方哩人口百二十三萬三千人。
 セレベスは面積七萬一千四百十平方哩人口八十五
 萬一千人。
 ニューギニア(蘭領)は面積十五萬一千七百八十
 九平方哩人口約二十萬人あり、其人種別統計左の
 如し。

外	領	面積平方基米	土人	歐洲人	支那人	アラブ人	他ノ外國人	合計
外	領	一、七六三、九三	七、〇〇四、五三	一五、九三	二六八、二五	一〇、八〇〇	二〇、一六	七六、九三
合	計	一、九三九、八六	一七、〇〇九、〇六	三二、〇六	五三三、四九	二九、七一八	三三、九〇	一〇七、〇三

3、氣候 蘭領東印度は赤道の南北に連互し太陽
 の直射する處なれば氣候は極めて酷熱にして人類
 の棲息に適せざるが如く想像するも、該群島は四
 圍海洋に洗はれ氣温緩和せらる、故に未開地を除
 く外は尤も健康に適するのみならず、地味の肥沃
 は充分なる熱量と雨量と相俟て動植物の繁殖を促
 進せしむ、近年栽培業の勃興せるもの全く是が爲
 めなり。

4、氣温 氣温は群島到る處殆んど同一にして海
 岸地方にありては、最低華氏七十度最高九十度を
 普通とし、本邦に於て往々見るが如く、百度以上
 の高温に達することあり然れども晝夜の温差少く
 又一年を通じて寒暖の變化なきが故人體には倦怠
 を及ぼすものあるが如し。
 今瓜哇に於ける氣温の特徴を記せば西部瓜哇にあ
 りては一般、温差殊に少く甚だ單調たるを免かれ

ざるも、東部に赴くに從ひ濠洲の影響を感ずるこ
 と大を加ふ即ち毎年五月及十月に於けるバタビヤ
 の平均温度は八十度二月に於ては七十八度にして
 平均温差は僅に二度に止まり、而して其一晝夜に
 於ける温差は乾燥季中に於て十三度三分雨季に於
 て八度三分を示すに過ぎざるも東部瓜哇に於ては
 稍事情を異にし、日中温度高騰するも夜間清涼と
 なり殊に山地に於ける一日の温度は一層大なるも
 のあり。

氣温高地に登るに從ひ漸減し平均百米突(三二二八
 呎)を増す毎に攝氏半度を減す、即ち左表の如し。

地名	高サ(海拔)		温度	
	米突	呎	攝氏	華氏
バタビヤ	八	三三	三三	九一
スカダミ	六〇〇	一、〇二〇	三三	九一
マンドン	七四	二、四三一	三三	九一
チボゴ	九五	三、一三四	三〇	八六

南洋年鑑

六、其二

年	水道其他	飲料水供給	地方政廳の修繕費	土地の賠償	企業費	特種銀行の準備費	海底電信費
一九〇〇年	1,200	1,200	1,200	7,000	1,200	1,200	1,200
一九〇一年	1,200	1,200	1,200	7,000	1,200	1,200	1,200
一九〇二年	1,200	1,200	1,200	7,000	1,200	1,200	1,200
一九〇三年	1,200	1,200	1,200	7,000	1,200	1,200	1,200
一九〇四年	1,200	1,200	1,200	7,000	1,200	1,200	1,200
一九〇五年	1,200	1,200	1,200	7,000	1,200	1,200	1,200

七、五年間に於ける收税額

八、其二

年	輸入税	輸出税	國産税	財産移轉税	死亡ニ關スル	印紙税	屠肉税	土地貸附ニ於ケル
一九〇〇年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
一九〇一年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
一九〇二年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
一九〇三年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
一九〇四年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
一九〇五年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

第四章 教育

一、農業初等學校 官立私設の二種あれども教科は同一なり官立にありては授業料を徴せず、且必要品を給す、兩者共官民合同の委員會の經營に委し私立は政府の補助金を受く、現今本校は瓜哇及「マズラ」島に十三校、「セレベス」に一校、「スマトラ」に二校を數ふるのみ。

二、師範學校 土人の初等學校教師を養成する師範學校に於ては一九一〇年以後測量に代ゆるに農業を授くることとせり、但し其目的の農業教師を養成するに非ずと其修得せる物理及地理の學識を利用して農業教育に資するにあり。

三、教師講習會 師範學校に於て農業教科を受けざりし教師に對し農業教官及補助より簡單なる講義を授くる二三の地方あり。

四、高等農業學校 バイデンゾルフにあり、土人農業教官を養成する處とす。生徒は豫備教育を師範學校に受け學年を二年とす、又歐人農園に就職せんとするものは國籍の異同を問はず、入學するを得且更に一年在學するものとす。

五、獸醫學校 本校は獸醫試驗所の附屬にして専ら土人の獸醫助手を養成する目的にして教授は蘭語を用ひ授業料を徴せず。醫具は官給し後償却せしむ。入學資格は前校と同一なり。

六、家畜検査講習所 前校の小規模なるものにして一九一一年の設立に係り、四箇月を以て卒業せしむ、家畜及肉類検査規則上適當の人物を得ん爲め市費を以て教育せらるゝ生徒多し。

七、徒弟小學校 初等職工學校にして瓜哇及外領

にて數校あり、簡單なる木工、金工、製本或は印刷を教授す。

八、徒弟中學校 バタバヤ、スラバヤ、スマランの大都市に於ては各二百人を收容すべく徒弟中學校あり、初等學校卒業生を入學せしめ修業年限三年乃至四年、工學専門家、稅學官及地方官より成る委員會の管理に委す。生徒は今三校を合せて四六〇あり、學科は木工、機械、金工、轆轤、造作、製圖、數學、物理、及商品學等なり。

九、美術工業學校 土人の舊家内の美術工業の衰滅を防がん爲め一九〇四年「ガイ」(瓜哇)に設立せられたるものなるも、成績面白からず、凡て土人を以て教師とし彫刻、角具、細工、金工、陶工、製圖を教授す學期二年。

十、中等工業學校 現今の官立の二大工業學校はバタバヤに於けるウイルヘルミナ女王學校及スラバヤに於けるエンマ女王學校なりとす、前者は一九〇一年後者は一九一二年の設立に係り初等教育

の學力あるものを入學せしめ學期四年、數學、蘭、英、獨語、物理、機械、電氣、建築、水力、地質、鑛山、バタバヤのみ測量、木金工等を教授し技師養成を目的とす。昨年於ける在學生バタバヤに三六七名、土人七八名、支那人一六名、スラバヤに二〇九名、土人二六名支那人一名ありたり。

十一、特別工業講習所 一九〇三年バタバヤに設立學期三年、木工及金工の二部に分れ専ら實地作業を教習す、生徒一九一六年四十二名あり。

十二、私立初等徒弟學校。數年前スマランに開校せられ補助金を受く、建築及機械の二部に分る學期三年、在學生徒八十九名あり。

年		中等		工業學校	
一九〇	年	中等	商科	航海	機械
一九〇	年	一、〇〇元	一、七〇元	一、三〇元	一、〇〇元
一九一	年	一、一〇元	一、八〇元	一、四〇元	一、一〇元

十三、公立高等學校生徒數

十四、私立高等學校 (政府より補助せらる) 生徒數

年	實業學校	工業學校	高等女學校
一九〇	三	三	三
一九一	三	三	三
一九二	三	三	三
一九三	三	三	三
一九四	三	三	三
一九五	三	三	三
一九六	三	三	三
一九七	三	三	三
一九八	三	三	三
一九九	三	三	三
二〇〇	三	三	三

十五、公私學校の經費及補助額

年	公立學校經費	私中學校補助	私實業補助	月謝收入	不足額
一九〇	一、三〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、〇〇、〇〇〇	一、七〇、〇〇〇	九〇、〇〇〇
一九一	一、四〇、〇〇〇	一、一〇、〇〇〇	一、一〇、〇〇〇	一、八〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九二	一、五〇、〇〇〇	一、二〇、〇〇〇	一、二〇、〇〇〇	一、九〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九三	一、六〇、〇〇〇	一、三〇、〇〇〇	一、三〇、〇〇〇	二、〇〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九四	一、七〇、〇〇〇	一、四〇、〇〇〇	一、四〇、〇〇〇	二、一〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九五	一、八〇、〇〇〇	一、五〇、〇〇〇	一、五〇、〇〇〇	二、二〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九六	一、九〇、〇〇〇	一、六〇、〇〇〇	一、六〇、〇〇〇	二、三〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九七	二、〇〇、〇〇〇	一、七〇、〇〇〇	一、七〇、〇〇〇	二、四〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九八	二、一〇、〇〇〇	一、八〇、〇〇〇	一、八〇、〇〇〇	二、五〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
一九九	二、二〇、〇〇〇	一、九〇、〇〇〇	一、九〇、〇〇〇	二、六〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇
二〇〇	二、三〇、〇〇〇	二、〇〇、〇〇〇	二、〇〇、〇〇〇	二、七〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇

十六、小學校の數及生徒數

年	歐人校	同生徒	支土人學校	同生徒	補修學校	同生徒	合計	歐、學校内東洋人の生徒
一九〇	一	三、五八三	一	二、七六〇	七	一、五二一	九、〇六四	六、九八八
一九一	一	三、八八〇	一	三、四四六	八	一、六三三	九、〇〇〇	七、六四〇
一九二	一	三、三六七	一	四、〇六六	〇	一、七〇四	八、八〇〇	八、〇〇〇
一九三	一	三、一三五	一	四、四四二	〇	一、八三六	九、一〇〇	八、二九六
一九四	一	二、四八三	一	五、〇三三	三	二、一五六	一〇、二二六	九、二二六

十七、私學校の數及教師生徒數

蘭領印度

南洋年鑑

年	校數	補助在る者	生徒	教師
一九〇〇年	三	二	五,100	三〇
一九〇一年	三	二	五,100	三〇
一九〇二年	三	二	五,100	三〇
一九〇三年	三	二	五,100	三〇
一九〇四年	三	二	五,100	三〇

十八、歐人學校經營及補助額

年	經常費	補助額	月謝	不足額	支那人學校經常費	月謝	不足額
一九〇〇年	三,六五,六五七	三,三三,八二二	四,七〇,四四三	三,一七,八六三	二九,八三六	四,六四四	三,一七,一七〇
一九〇一年	三,三三,一五七	四,九,五四四	四,六八,八九九	二,八七,三六八	三,四一,〇四四	六,五〇〇	二,七,五三四
一九〇二年	四,〇五,一三七	四,四〇,〇三三	四,六七,七〇四	三,五五,六三三	四,三,六六六	八,五三三	三,一,一〇一
一九〇三年	三,九四,〇〇一	五,六,九一一	五,六,九一一	三,四三,三〇〇	四,一,五九六	九,八八二	五,七,七〇四
一九〇四年	四,一一,〇三三	五,〇,九一一	五,七,三五〇	三,五五,四〇三	五,三,三三三	一一,〇八二	四,〇,五七七

十九、專門學校生徒數

年	法律學校	官吏養成所	技師養成所	師範學校	私立師範學校
一九〇〇年	一	五二	七	五三	七
一九〇一年	三	六〇〇	七	五九	七
一九〇二年	三	六〇〇	七	六〇	七
一九〇三年	三	六〇〇	七	六〇	七
一九〇四年	三	六〇〇	七	六〇	七

第五章 犯罪

1、有罪人種別

年	歐人	土人重罪	土人輕罪	東洋人	合計
一九〇〇年	男 一〇三 女 五	男 二,三三 女 三六	男 五 女 二	男 二,六四 女 一〇	一,五三四
一九〇一年	男 二九 女 一〇	男 三,〇七 女 四八	男 五 女 二	男 二,九二 女 一三	一,七二五
一九〇二年	男 三三 女 七	男 三,〇八 女 四〇	男 五 女 二	男 二,七六 女 一四	一,六八四

2、犯罪數

年	即決	上訴	違警罪	地方裁判ニ關スル	歐人	民事事件	土人
一九〇〇年	三,二七	三六	四〇,四八四	九,四三二	五,四八八	四,四三六	四,四三六
一九〇一年	三,一四	二五	四九,六八八	一〇,一七四	五,七五〇	四,八二九	四,八二九
一九〇二年	三,一四	九	四八,〇九四	八,八六〇	六,一七	四,九六七	四,九六七

第六章 商業

1、最近南洋農産物の輸出額比較

年	砂糖	茶	護謨	咖啡	煙草	カボツク
一九〇〇年	八,九三,一〇〇	七,一三,一〇〇	一四,六,一〇〇	一八,三,〇〇〇	三,〇三,〇〇〇	二,〇三,〇〇〇
一九〇一年	一三,三〇,〇〇〇	一一,三〇,一七三	一三,七,二二二	一一,八,三〇〇	七,〇三,〇〇〇	四,五三,〇〇〇

蘭領印度

規那皮	七、〇〇〇	六、五五〇	七、四〇三	九、〇一一	六、六七七
キニホ	一、二	一〇〇	一、二	一、二	一、二
Indigo-driep	三、三	七、九	一、二	一、二	一、二
Indigo-Wet	三、三	七、九	一、二	一、二	一、二
護膜	三、三	七、九	一、二	一、二	一、二
ガタメルナヤ	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
Ujalo loong	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
其種類	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
コブ	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
Anachides	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
油種	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
コナット油	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
石油元油	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
石油油	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
石	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
ベンジンガソリン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
殘留物	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
機械油	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
パラフィン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
アスマルト	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
カホツク	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二

精製糖	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
未製糖	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
other Kindrop	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
肉桂	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
Cassia-fruits(Cassia-fistula)	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
ナツメ	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
丁香	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
白胡椒	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
黒胡椒	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
mace	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
錫	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
錫	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
石炭	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
石炭	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
マンソイン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
マンソイン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
マンソイン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
マンソイン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
マンソイン	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
Dragon's blood	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
藤	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
カンピア	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
マクローア樹皮	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二
アルカナツト	一、二	一、二	一、二	一、二	一、二

南洋年鑑

椰子	1,508	3,856	4,953	4,621	1,055	1,935	1,717	1,550
檳榔	56	50	70	89	57	56	51	51
白皮	80	73	89	91	77	82	81	81
樹皮	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805
真貝	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933
龜甲	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735
干魚	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735
海草	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440

4、最近輸出額國別比較 (單位千ギルダ)

國別	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
支那	5,185	5,185	5,185	5,185	5,185	5,185	5,185	5,185
埃及	2,842	2,842	2,842	2,842	2,842	2,842	2,842	2,842
米國	3,338	3,338	3,338	3,338	3,338	3,338	3,338	3,338
獨逸	1,743	1,743	1,743	1,743	1,743	1,743	1,743	1,743
瑪拉	3,866	3,866	3,866	3,866	3,866	3,866	3,866	3,866
暹羅	7,531	7,531	7,531	7,531	7,531	7,531	7,531	7,531
伊太利	1,880	1,880	1,880	1,880	1,880	1,880	1,880	1,880
白耳義	3,331	3,331	3,331	3,331	3,331	3,331	3,331	3,331
比律賓	1,111	1,111	1,111	1,111	1,111	1,111	1,111	1,111
佛領印度	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744
支那	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855
露西亞	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744
支那	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855
露西亞	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744
支那	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855	4,855
露西亞	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744	2,744

5、最近輸入品類比較

埃地利	1,508	3,856	4,953	4,621	1,055	1,935	1,717	1,550
丁抹	56	50	70	89	57	56	51	51
英領ボルネオ	80	73	89	91	77	82	81	81
テモール	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805	1,805
加奈太	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933	7,933
土耳其	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735	6,735
アラビヤ	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440	8,440
諸威	10,111	10,111	10,111	10,111	10,111	10,111	10,111	10,111

6、其二

織物及衣類	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年
米	5,755,000	5,755,000	5,755,000	5,755,000	5,755,000	5,755,000	5,755,000	5,755,000
機械類	7,800,000	7,800,000	7,800,000	7,800,000	7,800,000	7,800,000	7,800,000	7,800,000
鐵、銅、金屬	3,113,000	3,113,000	3,113,000	3,113,000	3,113,000	3,113,000	3,113,000	3,113,000
食料品	1,953,000	1,953,000	1,953,000	1,953,000	1,953,000	1,953,000	1,953,000	1,953,000
陶器類	2,244,000	2,244,000	2,244,000	2,244,000	2,244,000	2,244,000	2,244,000	2,244,000
手工業品	5,333	5,333	5,333	5,333	5,333	5,333	5,333	5,333
染料	3,135	3,135	3,135	3,135	3,135	3,135	3,135	3,135
マ	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
ツ	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
ナ	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
プ	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
料	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
品	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
手	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
工	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
品	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
手	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
工	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426
品	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426	2,426

關領印度

一二九

南洋年鑑

7、輸入額國別比較 (單位千ギルダ)

輸入國	一九〇五年	一九一〇年	一九一一年	一九一二年	一九一三年	一九一四年
石炭	四、〇六七	三、七七八	四、七五七	四、三三三	六、三三三	五、七六六
麻	二、二二五	四、〇八一	二、三三三	六、四四六	二、五五五	二、八八八
石	六、六六六	三、三三三	二、二二二	一、一一一	一、一一一	一、一一一
和蘭	六、七五五	六、八八八	七、〇〇〇	七、一一一	七、二二二	七、三三三
英國	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
新嘉坡	四、三三三	四、三三三	四、三三三	四、三三三	四、三三三	四、三三三
印度	五、三三三	五、三三三	五、三三三	五、三三三	五、三三三	五、三三三
佛領印度	六、三三三	六、三三三	六、三三三	六、三三三	六、三三三	六、三三三
支那	七、三三三	七、三三三	七、三三三	七、三三三	七、三三三	七、三三三
香港	八、三三三	八、三三三	八、三三三	八、三三三	八、三三三	八、三三三
日本	九、三三三	九、三三三	九、三三三	九、三三三	九、三三三	九、三三三
伊太利	一〇、三三三	一〇、三三三	一〇、三三三	一〇、三三三	一〇、三三三	一〇、三三三
白耳義	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
佛蘭西	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇
暹羅	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇
西端	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇
露西亞	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇
埃及	六、六〇〇	六、六〇〇	六、六〇〇	六、六〇〇	六、六〇〇	六、六〇〇
埃及	七、七〇〇	七、七〇〇	七、七〇〇	七、七〇〇	七、七〇〇	七、七〇〇
葡領アモ	八、八〇〇	八、八〇〇	八、八〇〇	八、八〇〇	八、八〇〇	八、八〇〇
奧地利	九、九〇〇	九、九〇〇	九、九〇〇	九、九〇〇	九、九〇〇	九、九〇〇
英領ホル	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
瑞典	一一、一〇〇	一一、一〇〇	一一、一〇〇	一一、一〇〇	一一、一〇〇	一一、一〇〇
馬刺加	一二、二〇〇	一二、二〇〇	一二、二〇〇	一二、二〇〇	一二、二〇〇	一二、二〇〇
ガルニー	一三、三〇〇	一三、三〇〇	一三、三〇〇	一三、三〇〇	一三、三〇〇	一三、三〇〇
比律賓	一四、四〇〇	一四、四〇〇	一四、四〇〇	一四、四〇〇	一四、四〇〇	一四、四〇〇
ハルシヤ	一五、五〇〇	一五、五〇〇	一五、五〇〇	一五、五〇〇	一五、五〇〇	一五、五〇〇
丁抹	一六、六〇〇	一六、六〇〇	一六、六〇〇	一六、六〇〇	一六、六〇〇	一六、六〇〇
葡領アモ	一七、七〇〇	一七、七〇〇	一七、七〇〇	一七、七〇〇	一七、七〇〇	一七、七〇〇
西班牙	一八、八〇〇	一八、八〇〇	一八、八〇〇	一八、八〇〇	一八、八〇〇	一八、八〇〇
スマスクリ	一九、九〇〇	一九、九〇〇	一九、九〇〇	一九、九〇〇	一九、九〇〇	一九、九〇〇

8、カポツク最近三年間港別輸出額

港名	一九一四年	一九一五年	一九一六年
タンシヨンプリヨク	二、九〇〇	一、八〇〇	一、五〇〇
チエリガン	二、四〇〇	一、七〇〇	一、四〇〇
スマラン	五、三三三	六、六六六	五、七〇〇
スラバヤ	三、三三三	三、三三三	三、三三三

9、同上國別輸出額

國別	一九一四年	一九一五年	一九一六年
和蘭	三、五九九	三、六六六	三、八八八
同由	八、八八八	八、八八八	八、八八八
英國	三、三三三	三、三三三	三、三三三
佛蘭西	四、四四四	四、四四四	四、四四四
伊太利	五、五五五	五、五五五	五、五五五
米國	六、六六六	六、六六六	六、六六六
新嘉坡	七、七七七	七、七七七	七、七七七
日本	八、八八八	八、八八八	八、八八八
日洲	九、九九九	九、九九九	九、九九九
和蘭	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇

10、最近茶輸出國別額

一九一六年度に於ける瓜哇産出の茶は九千四百九萬六千四百七十四「半基瓦」にして前年に比し一割八分の増加なり、過去三年間に於ける瓜哇茶の海外輸出量は左の如し

國別	一九一四年	一九一五年	一九一六年
和蘭	三、三三三	三、三三三	三、三三三
英國	四、四四四	四、四四四	四、四四四
露西亞	五、五五五	五、五五五	五、五五五
亞細亞	六、六六六	六、六六六	六、六六六
加奈陀及米國	七、七七七	七、七七七	七、七七七
新嘉坡	八、八八八	八、八八八	八、八八八
其他	九、九九九	九、九九九	九、九九九
計	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇

11、一九一五年重要輸出入國別額

輸出仕向國	金額 (千ギルダ)	輸入仕向國	金額 (千ギルダ)
和蘭	一、五〇〇	和蘭	九、九〇〇
英國	二、二〇〇	英國	八、八〇〇
露西亞	三、三〇〇	露西亞	七、七〇〇
亞細亞	四、四〇〇	亞細亞	六、六〇〇
加奈陀及米國	五、五〇〇	加奈陀及米國	五、五〇〇
新嘉坡	六、六〇〇	新嘉坡	四、四〇〇
其他	七、七〇〇	其他	三、三〇〇
計	一〇、〇〇〇	計	一〇、〇〇〇

12、最近茶輸出國別額

國別	一九一四年	一九一五年	一九一六年
和蘭	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
英國	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇
露西亞	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇
亞細亞	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇
加奈陀及米國	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇
新嘉坡	六、六〇〇	六、六〇〇	六、六〇〇
其他	七、七〇〇	七、七〇〇	七、七〇〇
計	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇

13、最近茶輸出國別額

國別	一九一四年	一九一五年	一九一六年
和蘭	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
英國	二、二〇〇	二、二〇〇	二、二〇〇
露西亞	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇
亞細亞	四、四〇〇	四、四〇〇	四、四〇〇
加奈陀及米國	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇
新嘉坡	六、六〇〇	六、六〇〇	六、六〇〇
其他	七、七〇〇	七、七〇〇	七、七〇〇
計	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇

南洋年鑑

新嘉坡	一九〇四	英吉利	九、三三
英領印度	三、八六	新嘉坡	六、〇八七
英吉利	四、七四	佛領印度支那	一九、〇元
香港	四、〇〇三	英領印度	一六、三三
合衆國	七、七六	合衆國	一五、〇八
澳洲	三、〇七九	日本	三、八〇
埃及	三、七六	香港	九、〇三
佛蘭西	一七、八七	支那	八、二五
日本	一五、六三	伊太利	六、三三
日南	二、三九	澳洲	五、三〇
彼羅	四、五三	暹羅	四、七〇
暹羅		獨逸	四、三三

12、本邦對貿易額

一九一五年に於ける十萬以上に達する本邦對蘭領東印度貿易品を表示すれば

品名	價格	品名	價格
砂糖	10,000	石炭	2,620
石油	1,400	燐寸	1,000
パラフィン	900	衣服類	600
マンミン	800	セメント	600

13、本邦對大正二年度以降の貿易額

東印度へ輸出	大正二年	三年	四年	五年
	五、四八、六六	五、四九、二六	八、四七、九六	一七、四八、五七

具殼	五元	小問物	五元
キニーネ	三元	食料品	五元
カツチ(タンニン)	三元	流行品	四元
生綿	二元	硝子及硝子器	四元
綿	一元	綿製品	四元
		木綿(形付)	三元
		絹及絹交織物	三元
		筆	三元
		大豆	二元
		銅及銅器	二元
		陶磁器	二元
		織糸各種	一元
		花筵	一元
		紙類	一元
		化粧品	一元
		晒木綿	一元
		化學藥品	一元
		麥酒	一元

蘭領印度より日本へ輸入
 三、三九、二七
 三、〇四、九四
 二、三三、三三
 二、一六、三三
 二、〇三、二五
 一、九一、七〇
 一、八四、七〇
 一、七〇、七〇
 一、五〇、二五
 一、三六、七五
 一、二四、七〇
 一、一三、二五
 一、〇二、七〇
 九一、七〇
 八〇、二五

第七章 工業

各製造及工業

一、建築物材料製造	二、飲食物	三、酒造業	四、製糖業	五、製茶業	六、製紙業	七、製油業	八、製粉業	九、製糖業	十、製茶業	十一、製糖業	十二、製茶業	十三、製糖業	十四、製茶業	十五、製糖業	十六、製茶業	十七、製糖業	十八、製茶業	十九、製糖業	二十、製茶業
セメント	酒	酒	糖	茶	紙	油	粉	糖	茶	糖	茶	糖	茶	糖	茶	糖	茶	糖	茶
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

(一九一六年現在)

南洋年鑑

個人及政府の合計 一、八三二 二、一六〇 五、八〇四 一〇、〇〇一 二、三三二 一、六〇〇

第八章 鑛業

一、バンカ島の錫鑛業

Table with columns: 鑛區數, 鑛夫平均數, 産額, 政府賣上量の採掘費, 一ピコルの賣價, 賣上額, 純益. Rows for years 1910-1914.

二、ピルトン、シンケブ兩會社の錫鑛業

Table with columns: 産額, 政府ノ株ニ對スル配當, シンケブ、コンパニー. Rows for years 1910-1914.

三、金、銀、ダイヤモンドの産額

Table with columns: 金 價格, 銀 價格, ダイヤモンド 價格. Rows for years 1910-1914.

四、石油及鑛油の輸出

Table with columns: 石油, 石油, 鑛油. Rows for years 1910-1914.

五、其二

Table with columns: マラファイ, 蠟燭, 機油, アスベル, グリセス. Rows for years 1910-1914.

第九章 農産

一、爪哇に於ける砂糖栽培面積及産額

蘭領印度

Table with columns: 種別, 栽培面積, 産額. Rows for years 1910-1914, categorized by sugar types (爪哇, 外領).

三、一九一四年現在咖啡植付反別

Table with columns: 種別, 植付面積, 外領. Rows for coffee types (爪哇, 外領).

第十二章 銀行及金融

一、銀行増資額の比較

銀行名	一九〇〇年	一九一六年	増資額
Javasehe Bank	六、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	—
Nederlandsche Handel my	三、七三〇、〇〇〇	一、九二二、七〇〇	一、八〇七、三〇〇
Ned-Indische Escompto my	三、〇〇〇、〇〇〇	七、五〇〇、〇〇〇	四、五〇〇、〇〇〇
Ned-Ind. Handelsbank	二、一〇〇、〇〇〇	一、七〇〇、〇〇〇	—
Koloniale Bank	五、〇〇〇、〇〇〇	六、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
Handelsv. Amsterdam	五、〇〇〇、〇〇〇	七、五〇〇、〇〇〇	二、五〇〇、〇〇〇
Inter. Cr. & Hwsg.	五〇〇、〇〇〇	八、七五〇、〇〇〇	八、二五〇、〇〇〇
Rott. cult. ony der Vorst.	一〇、三三三、〇〇〇	一〇、三三三、〇〇〇	—
合計	七、三三六、〇〇〇	六、一七〇、〇〇〇	—

H. The post office Savings-Bank
銀行の預金額及利率

年	預金額	引出額	投資額	利益ノ平均%
一九一一年	六、七五八、三三三	六、二四七、五五六	八、七四二、九〇〇	三、四七
一九一二年	七、〇七三、三三三	六、七六、四〇〇	九、〇一、八〇〇	三、七九

三、郵便貯金局の數及預金者の數

年	局數	預金者數	從價
一三年	七、六四、九七	七、三〇八、五九	九、七三三、三〇
一四年	七、五三、六五	八、五、五〇	九、一五、七〇
一五年	七、五四、九二	六、六九、七三	九、七三、五〇九

年	郵便局數	預金者ノ數	歐人數	土人數	東洋人數
一九一一年	三三	九、八七六	四、六四〇	四、六四〇	四、三六
一九一二年	三三	一〇、四五〇	四、九七二	五、三七一	四、八三六
一九一三年	三三	一一、七九二	四、七三三	五、九三〇	五、七三
一九一四年	三六	一二、四二九	五、九六一	六、一三二	六、三六
一九一五年	三六	一三、〇九	五、七二二	七〇、三三四	六、八七四

第十三章 蘭領東度關稅

定率表

品目	單位	稅率
農產品	從價	一割
穀粉	一基瓦	〇・二五
茶	百基瓦	八・〇〇
煙草	喫煙用及嗅煙草	同
	カロット煙草の如きものは本項中を含む	四・五〇・〇〇
阿片	同	同
果汁	酒精を含有せざる果汁を含む	同
	百瓶	一五・〇〇
蘭領印度		

「ターペンタイン」及亞麻仁油

品名	從價
植木類	無稅
檳榔膏(ガンビール)スマトラ島ヨリ州産	無稅
百基瓦	一五・〇〇
同	一〇・〇〇
同	無稅
樹脂	無稅
椰子及椰子油	同
米(粳及精白共)	同
農業用種子	同
網索(錨索及船舶用漁業用繩索)	同
林產品	同
木材(挽きたると否とを問はず)船舶及建築用材	同
橋、桁、樑及他の丸材等を含む)	同
鑛產品	同
沸騰水(天然及加工)	百壘 四・六〇
破水(天然及加工)	百ストーンヌ壘 四・六〇
石油	百リートル 〇・二五

石炭、骸炭、木炭

無税

銅 粗製又は特製、鍛鍊又はロールしたもの、

船舶被覆用の板、貨幣用銅、貨幣用金屬、ソ

ロツス、ビーム用銅竿、ボルト、釘、電話用の

銅及青銅線及電氣傳導用の線等を含む

無税

屋根 床用瓦及粘土製煉瓦

金銀塊 同

金銀箔 同

鐵 『條、竿、葉、軌及附屬鐵具、管、箱、鑄鐵、

鍊、鐵、鐵舟、建築用架橋及其部分品、電鍍板、

其他の鐵板、釘、線、索、鎖、電線及

其の附屬品(車輛、車輪等は乗車の部を見る可

し)』

鐵 (別に掲記せざる鐵器、鑄鐵器、及鍊鐵器具)

鉛 粗製ロールト、又は延ばしたるもの

無税

鋼鐵 條、竿、板、鎖、鐵道用鋼鐵軌、車軸、其他

鐵道用器具(車輛のみ輸入したる場合は各其

れの屬する乗車の種類に依り乗車として課税

す)

鋼鐵 別に掲記せざるもの

同

鋼線類は本項中に含む

錫板 無税

亞鉛 同

寶玉細工類眞珠及寶石組みたると否とを分たず

無税

工産品 同金及銀製作品 ガルーン、裝飾用品及線

鉛製品 他に掲記せざるもの

同

亞鉛製品 (色彩其他の塗料を施したると否と

を問はず)

同

亞鉛線類は本項中に含む

錫製品 同 一割

銅製品 (着色及鍍金の有無を問はず)青銅製品

眞鍮製品にして他に掲記せざるもの

同 一割

玻璃及玻璃器各種

家根ガラス、玻璃製瓦、寫眞用乾板、クリスタル

ラボトリー用玻璃器、窓玻璃等は本項中に含む

從價 一割

織絲 同 六分

木綿及交織布 (木綿、綿毛交織布、綿入毛布、袋

及其他の包装布) 同 六分

絹製品 紐、リボン、テープ、レース其他絹物

にして別に掲記せざるもの及天鷲絨但し綿の

みを以て製したるものならざれば木綿及交

織布と同視す 同 六分

木綿 麻又は羊毛其他の纖維を以て製したるも

のにして別に掲記せざるもの、テープ、レー

ス及リボン、細紐(純又は模造金銀を除く)裝

飾料品、線、刺繡、レース織及網布、レース

細工及類似品 從價 一割

左記のものは本項中に含む

シーチング及枕覆ひ(斷ちたるもの)毛布(絹製

又は絹製)「スワンスキン」を除く)頭布及肩掛(絹

製を除く)廣東バデスト織、大巾羅紗、麻布、ナブ

キン(斷ちたるもの)、卓子掛(絹製を除く)地氈

及手巾(絹製を除く)

帆布 無税

酒精 攝氏寒暖計十五度の溫度に於て五十「リ

ートル」を含むもの(五十「リートル」以下及以上は

比例に依る)

亞力油 (燒酒の類) 無税

麥酒 樽詰 六・〇〇

同 樽詰 五・二五

同 樽詰 九・〇〇

葡萄酒 樽詰 一〇・五〇

泡起するもの

食酢

同 二二・〇〇
從價 一割

食鹽

百基瓦 一二・〇〇

食鹽外の鹽

スマトラ島西部タバヌリ州及アチーン州の一部にのみ適用す 百基瓦 一〇・〇〇
スマトラ島東部沿岸一帯に適用す 同 一〇・〇〇

但し沿岸漁場に於ける小海老貯蔵用は無税とす

税とす

其他の地方

同 六・五〇

工業用は「バタビヤ」、「チエリボン」、「チガル」、「ペカロンガン」、「スマラン」、「スラバヤ」、「ラチャツプ」、「バダン」、「バレンバン」、「ペラソ」、「バンカラン」、「セボガ」、「メナド」、「ゴロンタロー」港に限り輸入を許す

同 二・〇〇

肥料

無税

石灰

無税

セメント

同 八分

「ペイント」液體樽又は壘入從價

瀝青

無税

燐寸

同 六分

(別に直接國税として軸木の一方に硝薬を附したるものは一小箱七十九本迄一哥に付七十仙を課し五本を増す毎に五仙を増す)

蠟燭

百基瓦 一二・〇〇

葉卷煙草及紙卷煙草

同 五〇・〇〇

機械及機關(工業用、農具、學術用及器同部分品但し部分品は税關吏の認定を要す)無税

消火用機械、防火用品、防火用唧筒及同附屬品「トランスミスジョン、ベルト」印刷版及プレス消火器、瓦斯計量器、工場用護謄、裁

衣器、消防夫用假面等は本項中に含む

器具(理化學器、醫療器及視學器)無税

木製品 從價 六分

家具、瓦斯及電氣以外の「ラムプ」

從價 六分

他に特掲せられざるもの同

一割

樂器

同 一割

時計(掛時計及懐中時計)

同 六分

火藥

同 六分

彈藥類は火藥の税を拂ふべきものとす

銃砲及同部分品

同 六分

小銃、拳銃等の類は本項中に含む

寫真機械及同部分品

同 六分

乘車及同部分品

同 一割

鐵道用車輛及同部分品は無税とす本項中には

自働車等の類を含む

陶器及土器

同 六分

香水 酒精を含まざるもの又は酒精を以て調合

せざるもの 同 一割二分

紙類 各種の壁紙、樂譜用紙、板紙、マールペ

關領印度

「バー、厚紙、複寫本、レジユスター、野引もの」と否とを問はず 從價 一割

衣服類 製造したるもの(織り又は編みたるもの) 同 一割二分

手袋、帽子、靴足袋、小間物、洋傘、日傘等は本項中に含む

凍水 無税

畜產品

生牛

一頭 二・〇〇

生豚

同 〇・五〇

馬

從價 六分

騾馬及驢馬

無税

其他の家畜、犬、羊、小羊

獸炭(肥料)

同 同

獸脂

同 同

革類及其製品

同 一割

靴、靴及鞍製造者の製品類は本項中に含む

飲食料品

同 一割

生肉類

從價 一割二分

食料品(他に掲記せざるもの)同

一割二分

飲料品(同)

同 一割二分

鹹魚、乾魚(箱、罎、罐等類に詰めざるもの)

同 一割

雜品

小間物類、本項中には左の諸品を含む

同 六分

小飾り物、(金銀を除きたる)

ガルーソ(擬)。小刀及刀物。

玻璃製擬珊瑚及其他の玻璃製雜貨。

鍍金銀製婦人衣服裝飾及鍍金銀器。

通稱ヌーレンベルヒと稱する物品。

小車及小兒車。

小形鏡、(紙又は木製の框を有するもの)

木、紙及張子製の裁縫箱及鼻煙盆。

煙管及煙管用管、眼鏡。

「レオニツシユ」製造品及ピアノ糸。

玻璃製飾玉。呼鈴、家畜及鷹用鈴。

針箱。夜燈(Night lamp)。

シガー箱。紙製ラッパ及袋。

視器、(張子及ブリキ製の小形望遠鏡を含む)

各種骨製品。普通時計用鍵。

衣服、馬、齒及毛髮用刷毛。

金銀の光片。金銀製小物。鍍力板。

金銀製の模擬品。模造絹糸。

擬金銀製の平紐及細紐類。

鈕釦(金銀銅鐵以外の)釣針。

文房具類

從價 六分

骨牌(洋式)

一基瓦 一・二〇

繪畫(清國式)

同 〇・一五

繪畫

無稅

書籍、地圖及海圖、版行畫、腐蝕圖及樂譜一枚

もの、綴りたるもの

同

別に掲記せざる物品

從價 六分

第五編 比律賓諸島

第一章 歴史及政治

歴史 一千五百十九年八月十日西班牙人「プアジナンド、マゼラン」西半球を廻りて世界一週を企て一年七ヶ月を経、一五二一年三月十七日始めてこの群島の一角に上陸し同三十一日レイテ島の南隣小島に於て十字架を樹て占領の儀式を行ひサンラザロ島と名く。後二十一年を経て西班牙人「ヴィラロボス」再びこの群島を占領し、西班牙太子「フィリップ」の名に因み「フィリピン」群島と名けしも未だ確實に領有したるに非ず、眞に西班牙の権力下に移りたるは、一千五百七十一年西班牙人「レガスピ」が本國の遠征隊を率ゐ來て此の群島の酋長を降し「マニラ」を取り盡く附近各地を征服したるときに始まる。爾來三百二十八年繼續したる領土も一八九八年米國との戦争に敗れ、同年十二月十日講

和委員の調印したる條約に依り西班牙より合衆國へ讓與せり。

位置及面積 北は臺灣より南はボルネオ及モラカス諸島に連り南北十六度東西九度の廣さ互る島數三千四百一十一にして最も大なるを呂宋及ミンダナオの二島とす。面積はスール諸島を併せ總計凡そ十二萬七千八百五十三方哩にして内四萬三千七十五方哩は呂宋島、四萬五千五百五十九方哩はミンダナオの面積なり、全群島の首都をマニラとす。

政治 本諸島中央政治は、一名の文官總督之を行ふ現今の總督は、フランシス、バルトン、ハリソンにして一九一三年八月二十二日任ぜらる、又八名の委員(内四人米人、四人は比律賓)ありて立法の任に當る、行政機關は内務、大藏及司法、商務及警察、教育の四部に分れ、各部の長官は三名の米人、委員一名の比律賓人を以て之に充つ。

人口 一九一四年の總人口は、八百九十三萬七千

五百九十七人なるが、一九〇三年の調査報告に據る一萬人以上の島嶼人は左の如し

島名	人口	島名	人口
呂宋	三、七六、五七	サマル	三、六六〇
シンドロ	二、八、六一	バンダラオ	一、四、四七
パネイ	七、五、六四	マリンヤユク	五〇、〇六一
パシラン	二、七〇、二七	シヤスシ	一、一、八七
セア	五、九、二七	シキツヨル	四、〇、三三
ダブラス	二、四、六八	バラグア	一〇、九八
ミンダナオ	四、九、四四	ジョロ	四、七、七八
グイマラス	二、三、〇六	シブヤン	一〇、七、七六
ネグロス	四、〇、七六	カタンガアネス	五、二、八八
ビリラン	一、九、一四七	チカオ	一〇、一、八三
レイテ	三、七、六一	カミグイン	三、〇、七五
パント	一、八、三三	其他二百九十四島	二、六、八七
ボホール	二、四、一八	マスバタ	二、九、五二
マクタン	一、七、五〇	總計	七、五、四六

右總計の内六百九十八萬七千六百八十六人は開明人にして六十四萬七千七百四十人は未開の土人とす。

首府マニラ千九一〇年の人口は二十三萬四千四百九人にして毎年夏期に首府をバグイオに移すこと恰かも印度のシムラに於ける如し。

歳入出 一九一三年六月三十日に終る總歳入出は共に二千二百萬八十八弗にして一九一四年の輸入米貨五千六百一萬五千七百七十弗、輸出米貨五千九十八萬八千四百四十一弗あり。

主要物産 主要物産は麻、砂糖、珈琲、米、コブラ、葉煙草、葉卷煙草及藍靛等にて金鑽は呂宋島にて採掘し其景況良好なり。

第二章 農業

一、耕作反別及生産額(總務局の調査に依る)

種類	耕作反別	生産額
米	二、九四、五八	一、一〇、七八、八〇

四、麻栽植反別地方別(一九一三年六月末)

州名	耕地面積
アルベ州	二九、一五
アムボス、カマリネス州	一七、〇一八
ソルソガン州	一五、八一五
レーテ州	一〇、九四八
サマール州	六、一四三
モロー州	四、二五四
ミサミス州	三、一六七
スリガオ州	一四、三七六
其他諸州	八四、九七三
計	九〇九、八四九

五、椰子、最近五年間の輸出額

年度	数量	平均相場	全貿易に對する割合
一九〇九	一〇五、五五	六、七、七〇	三、三
一九一〇	一五、二八五	九、一、五五	三、九
一九一一	二五、〇三	九、八、九四	四、九
一九一二	一六、五三	一六、五、四七	三、八
一九一三	二二、〇五五	二、六、四、八八	三、九
計			一四、九

玉蜀黍 一、四三、二〇七
麻 一、一九、五八六
椰子 八四〇方哩
同油 二〇一、四五
砂糖 一三三、四八八
煙草 一三三、四八八

二、米、最近五年間の産額

年度	耕作反別	支米生産額	一擔當	總價格
一九〇九	二、八、五、七三	三、〇、九、二九	一三、〇	三、七、七、九四
一九一〇	二、九、四、七八〇	四、〇、七、三三	一三、六	二、七、八、二、九三
一九一一	二、五、七、三二	四、三、六、三〇	一六、九	三、八、七、七、九三
一九一二	二、六、五、九九	二、四、七、五、八八	九、三	一、九、九、〇、六、四四
一九一三	二、八、〇、〇〇	五、二、四、三、七	一八、五	二、八、九、八、九、〇

三、麻、最近五年間の輸出額

年度	輸出量	價格	總輸出額に對する割合	一噸に對する平均地方價格
一九〇九	一、七、〇、七九	一、七、〇、七九	四、五	一〇、一、九二
一九一〇	一、六、一、四〇	一、六、一、四〇	四、五	九、七、四四
一九一一	一、六、一、四〇	一、六、一、四〇	三、三	一〇、五、七〇
一九一二	一、〇、〇、〇〇	一、〇、〇、〇〇	三、三	一、九、二、五
一九一三	一、三、七、七三	一、三、七、七三	四、八	一、六、一、五

比律賓 諸島

六、砂糖、最近五年間の輸出額

年度	数量	價格	一噸の相場	全貿易に對する割合
一九〇九	110,650	4,733.33	42.80	1.00
一九一〇	115,700	7,000.00	60.50	1.00
一九一一	127,017	8,013.30	63.10	1.01
一九一二	130,078	10,000.00	76.80	1.02
一九一三	120,133	9,491.55	78.90	1.02

七、同上全島に於ける耕地面積(一九一三年)

耕地面積	生産額	總價格
4,500	30,810	1,397,850

八、煙草、最近四年間の産額

年度	耕地面積	生産額	一エカ一英反の産額	輸出價格	總生産價格
一九一〇	13,500	6,240,000	462	26.55	3,760,950
一九一一	10,500	8,270,000	787	31.00	3,240,900
一九一二	10,500	8,270,000	787	31.00	3,240,900
一九一三	10,500	8,270,000	787	31.00	3,240,900

九、各種煙草の輸出額(一九一三年度)

種類	數量	價格	千個に對する平均價格	全輸出額に對する割合
葉卷煙草	27,366	3,567.68	129.6	—
紙卷煙草	33,000	7,582	—	—

十、材木、五年間の輸出

年度	米國向	他諸外國	合計
一九〇九	11,000	17,000	28,000
一九一〇	11,000	17,000	28,000
一九一一	11,000	17,000	28,000
一九一二	11,000	17,000	28,000
一九一三	11,000	17,000	28,000

第三章 商業

一、米國領有後に於ける十五年間の貿易表

年度	輸入	輸出	合計
一九〇〇	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇一	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇二	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇三	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇四	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇五	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇六	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇七	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇八	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九〇九	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九一〇	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九一一	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九一二	10,000,000	1,200,000	11,200,000
一九一三	10,000,000	1,200,000	11,200,000

所に係る之を全商業の割合に配すれば、

支那人	西班牙人	米國人
1,000,000	1,000,000	1,000,000

輸出入	一九一四年	一九一五年	一九一六年
輸入	7,770,000	6,400,000	6,930,000
輸出	2,330,000	1,700,000	1,970,000
合計	10,100,000	8,100,000	8,900,000

四、重要輸出品價額兩年對照表(單位ペソ)

品名	一九一五年	一九一六年	比較増減
椰子實糖	1,191,500	1,400,000	+
椰子油	5,641,000	7,851,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+
椰子實	5,400,000	7,300,000	+
椰子	5,400,000	7,300,000	+
椰子實糖	5,400,000	7,300,000	+
椰子油	5,400,000	7,300,000	+

品名	一九一五年	一九一六年	比較増減
紙巻煙草	八四、九〇	九、四四	十
葉煙草類	三、二〇、七三	五、八四、二五	十二
材木類	七、二〇、六	三、八三、一	四、三七、五
アルモンド	三、九、九一	五、九、二九	十
タンギール	六、四、六四	四、三、八六	十
其他	三、七、七六	一、四、四三	九、一三三
ビークナット	一、二、八二	三、四、二二	十
眞珠貝卸	二、四、四、九	四、七、三、五	十二
其他島産物	一、一〇、四、五	三、一〇、八、六	十二
外國商品再輸出	一、〇、六、六	一、九、八、七	十三
合計	一〇、六、六、六	一、九、八、七、三	十三、一〇、八、七
品名	一九一五年	一九一六年	比較増減
家畜類	一、〇、五、八	四、七、七、一	五、七、一、三
書籍其他刊行物	八、八、八、三	九、九、五、五	十
粉	三、八、九、二	三、〇、二、八	八、九、六、四
其他の麵粉原料	一、三、八、〇	九、九、二、七	八、五、四、七
自動車其他車輛類	二、五、八、〇	三、九、三、三	十

第四章 氣温及交通重要地に於ける平均温度

マニラ	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
マニラ	三、四、九	二、五、二	二、七、四	二、七、四	二、八、一	二、五、三	二、六、八	二、七、二	二、六、七	二、六、八	二、五、八	二、四、五

品名	一九一五年	一九一六年	比較増減
イロイロ	二、五、七	二、四、八	二、六、一
セブ	二、五、八	二、五、七	二、七、一
ダグーパン	二、五、三	二、五、五	二、七、九
サンイシドロ	二、四、四	二、四、七	二、七、九
レカスビ	二、五、二	二、四、八	二、七、九
タクロパン	二、五、六	二、五、三	二、七、八
タルラツク	二、五、二	二、五、七	二、七、九
ダバオ	二、五、三	二、五、三	二、七、〇
ザムボアンガ	二、五、三	二、五、七	二、七、一
パギオ	二、五、三	二、七、四	二、八、九
サンフェルナン	二、四、五	二、三、九	二、六、二
ド、デ、ウニオン	二、四、五	二、三、九	二、六、二
カルバヨーク	二、五、〇	二、四、八	二、六、三

電信線は水底線を合せ五千九百二十哩、鐵道はマニラ、ダグバン間百二十哩あり。

在留日本人職業別(一九一五年)

大工	一、二三五	漁業	三〇四
木挽	三四五	家内労働	三三五
各種職工	二七〇	保母	一〇五
商店員	四一三	醜業者	五〇〇

比律賓諸島

第五章 各州の狀態と物産

一、アブラ州 (Abra) 位置、面積、人口 呂宋島の北部に在り、面積一、一七一平方哩、人口五一、八六〇人。

氣候、交通 氣候は涼しく空氣乾燥にして健康地